

TABLEPOS DOCS

TablePOS 使い方マニュアル

クラウド型オールインワン 飲食店POSシステム

発行日：2026年8月5日

最新版はこちら → docs.tablepos.jp

株式会社ボイス

目次

TablePOSとは	1
システム構成	2
対応デバイス・推奨環境	4
本マニュアルの読み方	6
用語集	8
PDF版マニュアル	10
1. アカウント登録とログイン	11
新規会員登録	12
メール認証	15
ログイン	17
パスワードリセット	18
権限(6段階)の基礎	19
2. 初期セットアップ	20
企業・店舗情報の入力	21
店舗設定	23
Stripe決済連携	25
1. 連携を開始する	27
2. Stripeアカウント作成	29
3. 事業情報の入力	33
4. 入金口座と提出	39
5. 本人確認と審査	45
印刷用マニュアル (PDF)	52
商品登録	54
テーブル・テイクアウト設定	57
QRコード準備	59
スタッフ・プリンター設定	61
確認・利用開始	62
セットアップ完了	64

3. 本部管理	66
ダッシュボード	67
店舗管理	69
店舗一覧	70
店舗の新規作成	72
スタッフ管理	74
スタッフ一覧	75
スタッフ招待・権限付与	77
商品管理	79
商品一覧	80
商品の登録・編集	82
オプション管理	84
オプショングループ一覧	85
オプションの作成・編集	87
売上レポート	89
発注管理	91
ABC分析	92
設定	94
基本設定	95
インボイス設定	97
税率・消費税	99
セキュリティ設定	101
Stripe Connect連携	103
Stripe Connect とは	104
お客様のカード決済（連携後）	106
再提出が必要なとき	108
4. 店舗管理	109
店舗ダッシュボード	110

カテゴリ管理	112
商品管理(店舗)	114
オプショングループ(店舗)	116
テーブル管理	118
コース・飲み放題	120
来店人数の変更	123
店舗売上	125

店舗設定	127
基本設定	128
営業時間	131
サービス料・深夜料金	133
レシート設定	135
呼び出し設定	137
モバイルオーダー設定	139

5. POSレジ操作	141
起動とログイン	142
ダッシュボード	145
新規注文開始	148
商品を追加する	150
オプション選択	152
厨房送信	154
追加注文	156
呼び出し対応	158

会計処理	160
一括会計	161
合算会計	163
個別会計	165
支払い方法	167
レシート印刷	169
営業締め	171

6. モバイルオーダー	179
QR読取～初回アクセス	180
多言語対応(店舗設定)	182
商品閲覧	184
カテゴリ絞り込み	186
商品詳細	188
オプション選択	190
カート	192
注文確定	194
注文履歴・提供状況の確認	196
追加注文	198
会計・スタッフ呼び出し	200
7. 運用ガイド	203
日次運用フロー	204
権限と操作範囲	206
決済トラブル対応	208
オフライン時の挙動	210
バックアップ・監査ログ	212
8. 料金・契約・補助金	214
料金プラン	215
90日無料トライアル	216
IT導入補助金	218
解約・プラン変更	219
9. トラブル&FAQ	220
よくある質問	221
10. 付録	225
キーボードショートカット	226
用語集	227
会計CSV出力	229
更新履歴	231

TablePOSとは

TablePOS は飲食店向けの SaaS 型 POS システムです。モバイルオーダー・POSレジ・キッチン連携・管理ダッシュボードを1つのクラウドに統合し、注文〜会計〜経営分析までを一気通貫でサポートします。

4つの統合モジュール

モジュール	利用者	主な役割
モバイルオーダー	お客様	QR から注文・多言語対応・テイクアウト事前注文
POSレジ	ホールスタッフ	テーブル管理・会計・呼び出し対応
キッチン連携	キッチンスタッフ	注文表示・調理ステータス更新
管理ダッシュボード	経営者・本部	売上分析・商品/スタッフ/店舗管理

製品としての強み

- 整数演算による会計計算 — 浮動小数点誤差を排除し、会計ミスを根絶
- 4言語 AI 自動翻訳 — 日/英/中/韓の注文に即時対応
- 適格請求書(インボイス)完全対応 — 5 記載要件を自動生成
- マルチテナント RLS — PostgreSQL 行レベルセキュリティで店舗間データを完全隔離
- 90 日間の無料トライアル — フルプラン相当で全機能を試用可能

i 本マニュアルは、飲食店オーナー様・店舗スタッフ様・管理者様を対象としています。IT導入補助金 2026 の申請資料としてもご利用いただけます。

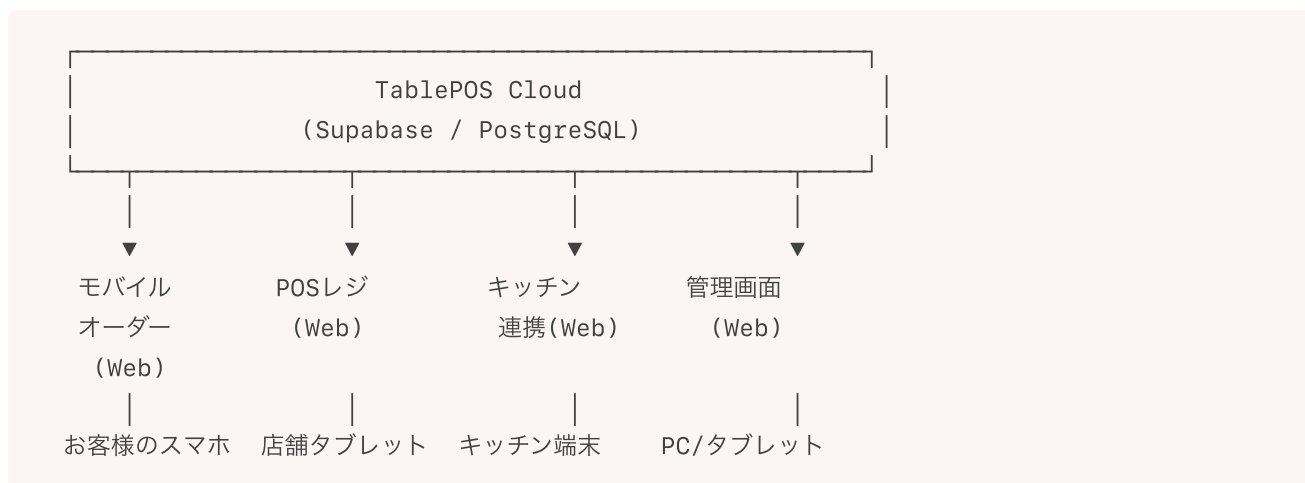
次のステップ

- システム構成 — 全体像を図で理解する
- 新規会員登録 — すぐに使い始める
- 初期セットアップ — 店舗情報を登録する

システム構成

TablePOS は 4 つのインターフェースがすべてリアルタイムに同期する、統合型クラウドシステムです。

全体像



データフロー

1. お客様が **モバイルオーダー** で注文
2. 注文が **キッチン画面** と **POSレジ** に即時反映
3. キッチンで調理完了を更新
4. POS で会計、レシート発行
5. 売上データが **管理ダッシュボード** に自動集約

インフラ

- フロントエンド: Next.js 14 (App Router) / React Native (Expo)
- バックエンド: Supabase (PostgreSQL + Auth + Realtime + Edge Functions)
- 決済: Stripe Connect (契約企業単位で連携し、売上を直接入金)
- AI: Claude API (メニューの自動翻訳に使用。レコメンドや不正検知はルールベースのロジックで、AI API は使用していません)

関連ドキュメント

- [はじめに](#) — TablePOS の製品概要
- [対応デバイス・推奨環境](#) — 動作環境の詳細
- [用語集](#) — 本マニュアルで使う専門用語

対応デバイス・推奨環境

管理ページ・POSレジ (Web)

- ブラウザ経由で動作するため、専用アプリのインストールは不要です
- 推奨ブラウザ: Chrome / Edge の最新版 (Safari / Firefox でも利用可能)
- iPad・Android タブレット・PC など、対応ブラウザが動作する端末であれば利用できます
- 安定したインターネット接続が必要です



Internet Explorer は非対応です。

モバイルオーダー (お客様端末)

- iOS 15 以降 (Safari / Chrome)
- Android 10 以降 (Chrome)
- LINE アプリ内ブラウザ (LIFF)

ハンディ端末 (React Native)

- iOS 15 以降
- Android 10 以降

対応プリンタ



EPSON TM シリーズの「サーバーダイレクトプリント」対応機に限ります。 「ESC/POS 対応」と書かれた他社製プリンタでは動きません (後述)。

- **EPSON TM シリーズ** (TM-T88VI / TM-T88VII など、サーバーダイレクトプリント対応機)
- 用紙幅: 80mm
- 接続方式: ネットワーク (有線 LAN / Wi-Fi)

なぜ「ESC/POS 対応」では足りないのか

紛らわしいので整理します。この 2 つは別の層の話です。

	ESC/POS	サーバーダイレクトプリント
何を指すか	印字命令の言語（文字を出す・紙を切る、のバイト列）	通信のしくみ
誰が動くか	サーバーがプリンタへ送る	プリンタがサーバーへ取りに行く
対応状況	多くのメーカーが互換	EPSON TM シリーズ独自

TablePOS のサーバーはクラウド上にあり、プリンタは店舗のルーターの内側にあります。外からお店の中のプリンタへ直接送ることはできないため、**プリンタ自身が定期的にサーバーへ「印刷するものはありますか」と聞きに行く方式**を採っています。これができるのが EPSON の「サーバーダイレクトプリント」です。

他社製プリンタは「ESC/POS のバイト列を受け取って印字する」ことはできても、自分からクラウドへ聞きに行くことができないため、そのままでは利用できません。

本マニュアルの読み方

章構成

本マニュアルは以下の 10 章で構成されています。

1. アカウント登録とログイン — 会員登録からログインまで
2. 初期セットアップ — 会社・店舗情報の登録ウィザード
3. 本部管理 — 全店舗を横断する管理機能
4. 店舗管理 — 個別店舗の設定・運用
5. POSレジ操作 — 注文～会計の日常業務
6. モバイルオーダー — お客様側の操作
7. 運用ガイド — 日次運用・権限・バックアップ
8. 料金・契約・補助金 — プラン選択・IT導入補助金
9. トラブル & FAQ — よくある質問と対処法
10. 付録 — ショートカット・用語集・CSV仕様

表記ルール

 ヒント・補足情報 はこのスタイルで表示されます。

 注意事項 はこのスタイルで表示されます。

 重要な警告 はこのスタイルで表示されます。

対象読者

各章冒頭に想定読者を記載しています。

-  オーナー・経営者 — 導入判断・料金・補助金関連
-  店長・管理者 — 店舗設定・スタッフ管理

- 🧑 店舗スタッフ — POSレジ・ハンディ操作
- 📱 お客様 — モバイルオーダー

用語集

A-Z

用語	説明
ABC 分析	売上貢献度で商品を A/B/C にランク分けする手法
LIFF	LINE Front-end Framework。LINE アプリ内で動く Web
POS	Point Of Sale。販売時点情報管理
PWA	Progressive Web App。ホーム画面に追加できる Web
RLS	Row Level Security。行単位のアクセス制御
SaaS	Software as a Service。クラウド型ソフト

五十音順

用語	説明
インボイス	適格請求書。2023年10月開始の新税制に基づく領収書
回転率	1日あたり各席が使われた回数
キッチンプリンタ	厨房に設置する調理指示書用のプリンタ
サービスチャージ	席料・サービス料として請求する追加料金
セッション	1組のお客様の来店～会計までの一連
テーブル	POSレジで管理する座席単位
軽減税率	食品等に適用される8%の消費税率

料金関連

用語	説明
従量課金プラン	月額0円 + 注文額の2%を都度徴収
ライトプラン	月額2,800円
スタンダードプラン	月額8,800円

用語	説明
フルプラン	月額19,800円(IT導入補助金対象)

PDF版マニュアル

このサイトの内容を **1冊のPDF** にまとめたものです。印刷して店舗に置いておきたい場合や、インターネットに繋がらない環境で参照したい場合にご利用ください。

ダウンロード

資料	内容
TablePOS 使い方マニュアル (PDF)	本サイト全 10 章を収録。表紙・ページ番号付きの目次あり
Stripe登録マニュアル (PDF)	カード決済の Stripe 登録手順のみを抜き出したスライド版

Web 版と PDF 版の使い分け

- **Web 版（このサイト）** — 検索でき、関連ページへリンクで移動できます。内容は常に最新です
- **PDF 版** — 通しで読める形にまとまっています。印刷・配布・オフライン参照に向いています

PDF はドキュメント更新のたびに再生成しています。表紙に発行日が入っていますので、お手元の版が古い場合はこのページから取得し直してください。



PDF 版はファイルサイズが大きめです（画面キャプチャを多数含むため）。メールに添付する場合はご注意ください。

新しく契約された店舗さまへ

初期登録に必要な資料（事業者情報シート・メニュー取り込み用プロンプト・各マニュアル）は、担当者から一式でお渡ししています。お手元に無い場合は担当者までご連絡ください。

アカウント登録とログイン

TablePOS を使い始めるには、まず会社アカウントの登録とメール認証が必要です。

この章で学べること

- 新規会員登録 の手順
- メール認証 の流れ
- ログイン の方法
- パスワードリセット の手順
- 権限管理の基礎 — 6段階ロール

新規会員登録

TablePOS の新規アカウントは、会社単位で作成します。1つのアカウントで複数の店舗を管理できます。

登録手順

1

サインアップページを開く

ブラウザで `https://tablepos.jp/signup` にアクセスします。



2

必要情報を入力

以下の項目を入力してください。

項目	必須	備考
会社名	✓	法人名または屋号
代表者氏名	✓	
メールアドレス	✓	ログイン ID として使用
パスワード	✓	8 文字以上・英数字混在

項目	必須	備考
電話番号	✓	

3 利用規約に同意して登録

利用規約・プライバシーポリシーを確認し、同意のチェックを入れてから「登録する」をクリックします。



i 入力したメールアドレス宛に、認証メールが自動送信されます。

4 認証メールを開く

次は [メール認証](#) に進みます。

よくある質問

Q. メールアドレスを間違えて登録してしまいました。

A. 認証前であれば、正しいメールアドレスで再度登録してください。認証後は [サポート](#) までご連絡ください。

Q. フリーメール(Gmail, Yahoo等)でも登録できますか？

A. 可能です。ただし業務用途のため、独自ドメインのメールアドレスを推奨します。

メール認証

新規会員登録後、入力したメールアドレス宛に届く認証リンクをクリックしてアカウントを有効化します。

認証手順

1

受信ボックスを確認

登録直後、`no-reply@tablepos.jp` から「【TablePOS】メールアドレスの認証」という件名のメールが届きます。以下はメール本文の例です。「メールアドレスを認証する」ボタンが含まれています。



迷惑メールフォルダにも届いていない場合、5分ほどお待ちいただいてから [ログイン画面](#) の「認証メールを再送する」をお試しください。

2

認証リンクをクリック

メール本文内の「メールアドレスを認証する」ボタン、または URL をクリックしてください。

3

認証完了画面

メール内のリンクをクリックすると、ブラウザに「メール認証が完了しました」と表示されます。



4

初期セットアップへ進む

画面上の「ログインして利用準備へ」をクリックし、初期セットアップを開始してください。

注意事項

- 認証リンクは **24 時間** で失効します
- 期限切れの場合は、[ログイン画面](#) から再送信が可能です
- 認証済みのアカウントで再度リンクを開いても問題ありません

ログイン

管理ページにログイン

1. `https://tablepos.jp/login` にアクセス
2. メールアドレスとパスワードを入力
3. 「ログイン」ボタンをクリック

POSレジにログイン

1. 店舗タブレットで `https://tablepos.jp/pos` にアクセス
2. スタッフPIN コード (4桁) を入力
3. シフト選択 → POSレジ画面が開く

i POSレジでは、メールアドレス/パスワードではなく **スタッフPIN** でログインします。PINは **スタッフ管理** で設定できます。

ログインできないとき

症状	対処
パスワードを忘れた	パスワードリセット
メールが届かない	迷惑メールフォルダを確認
「認証が必要です」と表示される	メール認証 を完了
アカウントがロックされた	サポートに連絡

パスワードリセット

1

ログイン画面を開く

`https://tablepos.jp/login` にアクセスします。

2

「パスワードをお忘れですか？」をクリック

ログインフォーム下部のリンクをクリックします。

3

メールアドレスを入力

登録時のメールアドレスを入力し、「リセットメールを送信」をクリックします。

4

届いたメールのリンクをクリック

`no-reply@tablepos.jp` から届くメール内のリンクをクリックし、新しいパスワードを設定します。

5

新しいパスワードでログイン

リセット完了後、[ログイン画面](#) から新しいパスワードでログインしてください。

パスワード要件

- 8 文字以上
- 英大文字・英小文字・数字を含む
- 過去に使用したパスワードは再利用不可

権限(6段階ロール)の基礎

TablePOS はマルチテナント SaaS として、6 段階のロールベースアクセス制御(RBAC)を採用しています。

ロール一覧

ロール	スコープ	主な権限
オーナー	会社	全権限・解約・プラン変更・請求情報
管理者	会社	店舗管理・スタッフ管理・売上閲覧
店長	店舗	店舗設定・商品管理・スタッフシフト
スタッフ(社員)	店舗	POS操作・レジ締め
アルバイト	店舗	POS操作(会計は店長承認必要)
閲覧専用	店舗 or 会社	売上・在庫の閲覧のみ

ロール別アクセス可能ページ

ページ	オーナー	管理者	店長	社員	アルバイト	閲覧
本部ダッシュボード	✓	✓	-	-	-	✓
店舗管理(作成/削除)	✓	✓	-	-	-	-
スタッフ招待	✓	✓	✓	-	-	-
請求・プラン変更	✓	-	-	-	-	-
POSレジ	-	✓	✓	✓	✓	-
売上レポート	✓	✓	✓	-	-	✓
設定・税率変更	✓	✓	✓	-	-	-

詳細設定

ロール変更は [スタッフ管理](#) から行います。

初期セットアップ

会員登録・メール認証が完了したら、初期セットアップは **2つのフェーズ** に分かれています。所要時間は合わせて **約10～15分** です。

フェーズ1: 企業・店舗情報の入力

サインアップ直後に表示される、会社名・代表者・最初の店舗名を入力する1ページのフォームです。

→ [企業・店舗情報の入力](#)

フェーズ2: 店舗セットアップウィザード

フェーズ1の完了後にリダイレクトされる、店舗ごとの詳細設定ウィザードです。6ステップで構成されています。

1. [店舗設定](#) — 営業時間・税率・決済方法など
 - カード決済を使う場合は [Stripe決済連携](#) もあわせて行います
2. [商品登録](#) — カテゴリ・オプション・商品
3. [テーブル・テイクアウト設定](#) — 利用用途により内容が変わる
4. [QRコード準備](#) — モバイルオーダー用QRの発行
5. [スタッフ・プリンター設定](#) — 任意ステップ
6. [確認・利用開始](#)

完了すると [セットアップ完了](#) 画面が表示され、管理ページまたはPOSレジへ進めます。

 **プラン選択・請求先情報（クレジットカード登録）は、このセットアップウィザードには含まれません。** 契約プランの確認・変更は [料金](#)・[契約](#)・[補助金](#) を参照してください。

企業・店舗情報の入力

メール認証が完了すると、企業・最初の店舗の基本情報を入力する1ページのフォームが表示されます。

TablePos

1 メール認証 2 企業情報 3 開店準備

🌟

ご登録ありがとうございます！
メール認証が完了しました。
あと少しで利用準備が整います。
企業・店舗の基本情報をご入力ください。

🛡️

かんたん設定
最短3分で利用開始できます

🔄

あとから変更OK
店舗情報はいつでも変更・追加できます

🗣️

充実のサポート
導入から運用まで丁寧にサポートします

企業・店舗情報
基本情報をご入力ください

🏢 会社名 / 屋号 *

テスト酒場株式会社

👤 代表者名 *

テスト 太郎

☎️ 電話番号

03-1111-2222

📮 郵便番号

100-0001

住所

東京都千代田区千代田

🏠 店舗名 *

テスト酒場 本店

最初に登録する店舗名を入力してください（後から変更・追加可能）

無料トライアルを開始する →

入力項目

項目	必須	備考
会社名 / 屋号	✓	
代表者名	✓	
電話番号		
郵便番号 / 住所		
店舗名	✓	最初に登録する店舗名。後から変更・追加可能

入力後「無料トライアルを開始する」ボタンを押すと、店舗セットアップウィザード（店舗設定）へ進みます。

TablePOS 使い方マニュアル | 企業・店舗情報の入力

21

i ここで入力するのは会社・最初の店舗の名称までです。プラン選択やクレジットカード登録の画面は、このフォームには含まれていません。

Step 1: 店舗設定

店舗セットアップウィザードの最初のステップです。店舗の基本情報を設定します。営業開始後も管理画面からいつでも変更できます。

TablePos 利用開始準備 テスト酒場株式会社 / テスト酒場 本店

店舗設定

店舗の基本情報を設定します。営業開始後も管理画面から変更できます。

サービス利用用途

お店の使い方に合わせて必要な機能を選択してください（複数選択可、後から変更できます）

☒ 店内オーダー
テーブルに設置したQRコードからお客様がスマホで注文できます
居酒屋・レストラン・カフェ・焼肉店など

☐ 店外オーダー
店外からスマホで事前注文を受け付けます（テイクアウト・配達対応）
弁当屋・テイクアウト店・カフェ（ランチ予約）など

店舗ロゴ

画像をドラッグ＆ドロップ
またはクリックして選択
(PNG / JPG / WebP / SVG形式)

店舗名 *

テスト酒場 本店

住所 電話番号

東京都千代田区千代田 03-1111-2222

営業時間

名称 開始 終了

例: 午前の部 11:00 ~ 23:00

+ 時間帯を追加

定休日

日 月 火 水 木 金 土

定休日を選択する曜日を選択してください

消費税率 (%)

10

サービスチャージ

% 円 0

対応言語

メニューやカテゴリの多言語表示に使用します

日本語 English 中文 韓国語 Tiếng Việt

Portuguese Hindi

決済方法

POSレジ・モバイルオーダーの両方で、お客様が選択できる支払い方法を設定します

☒ 現金
店舗での現金支払い

☐ クレジットカード
店舗でのカード決済

☐ PayPay
QRコード決済

ここで設定した決済方法はPOSレジ・モバイルオーダーの両方に適用されます。セットアップ完了後も店舗管理ページの設定画面から変更できます。

領収書設定

レシート・領収書の表示内容を設定します

商品レビュー

ONにする。お客様が商品に星評価（5段階）を付けられるようになります

一時保存 保存して次へ

サービス利用用途

- 店内オーダー — テーブルに設置したQRコードからお客様がスマホで注文（居酒屋・レストラン・カフェ・焼肉店など）
- 店外オーダー — 店外からスマホで事前注文を受け付け（弁当屋・テイクアウト店・カフェのランチ予約など）

複数選択可能で、後から変更できます。ここで選んだ用途により、Step 3 の内容（テーブル設定 or テイクアウト設定）が切り替わります。

入力項目

項目	備考
店舗ロゴ	JPEG / PNG / WebP（5MB以下）
店舗名	必須
住所 / 電話番号	
営業時間	複数時間帯の追加可
定休日	曜日を複数選択
消費税率(%)	
サービスチャージ	% または円固定
対応言語	日本語必須。英/中/韓/越等から選択
決済方法	現金 / クレジットカード / PayPay。POSレジ・モバイルオーダー両方に適用
領収書設定	レシート・領収書の表示内容（展開セクション）
商品レビュー	ONにするとお客様が商品に星評価をつけられる

- i** 決済方法はここで設定した内容がPOSレジ・モバイルオーダーの両方に適用されます。セットアップ完了後も店舗管理ページの設定画面から変更できます。

クレジットカード決済を使う場合

お客様がスマホから自分でカード決済する（モバイルオーダーのセルフ会計・テイクアウトの事前決済）には、決済サービス Stripe との連携が必要です。この画面の「Stripeと連携する」ボタンから開始します。

手順は [Stripe決済連携](#) をご覧ください。

- i** すでにカード決済端末をお使いで、TablePOSには記録だけ残したい場合は、Stripeの登録は不要です。「クレジットカード」を ON にするだけで構いません。

Stripe決済連携

TablePOS 上でクレジットカード決済（モバイルオーダーのオンライン決済など）を利用するには、決済サービス **Stripe**（ストライプ）のアカウント登録と連携が必要です。

このセクションでは、実際の画面に沿って登録完了までを順に説明します。

そもそも連携が必要か

- i** すでにカード決済端末をお使いの場合、**Stripe** の登録は不要です。店舗設定で「クレジットカード」を ON にするだけで、POSレジの支払い方法として選べるようになります（決済自体は手元の端末で行い、TablePOS には金額の記録だけが残ります）。

やりたいこと	Stripe連携
手持ちのカード端末で決済し、TablePOSには記録だけ残したい	不要
お客様がスマホから自分でカード決済したい（モバイルオーダーのセルフ会計）	必要
テイクアウトの事前決済を受け付けたい	必要

事前に用意するもの

- 法人番号（法人の場合）または開業情報
- 代表者の本人確認書類 — 運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど（スマートフォンで撮影します）
- 入金先の銀行口座 — 口座名義が法人名または代表者名と一致する必要があります
- スマートフォン — 2段階認証の設定と、本人確認書類の撮影に使用します

全体の流れ

1

連携を開始する

TablePOS の店舗設定から「Stripeと連携する」を押します。 → [手順を見る](#)

2

Stripeアカウントを作成する

メールアドレス・パスワードの登録と、2段階認証を設定します。→ [手順を見る](#)

3

事業情報を入力する

事業形態・法人情報・代表者情報などを入力します。→ [手順を見る](#)

4

入金口座を登録して提出する

銀行口座・明細書表記を設定し、内容を確認して提出します。→ [手順を見る](#)

5

本人確認を行い審査を待つ

スマートフォンで身分証を撮影し、審査完了を待ちます。→ [手順を見る](#)

所要時間の目安

入力自体は **30～40分程度** です。ただし提出後に Stripe 側の審査があり、**通常1～3営業日**かかります。審査が完了するまで売上の入金が行われません。

印刷して使いたい場合

同じ内容を画面キャプチャ付きのスライドにまとめた資料をご用意しています。→ [印刷用マニュアル \(PDF\)](#)



Stripe の登録フォームは Stripe 社が提供する画面のため、項目や文言が予告なく変更される場合があります。本マニュアルの画面と異なる場合は、画面の指示に従ってください。

1. 連携を開始する

Stripe との連携は、**利用開始準備の店舗設定**（または利用開始後の店舗管理 > 設定）の **決済方法** セクションから始めます。

決済方法

POSレジ・モバイルオーダーの両方で、お客様が選択できる支払い方法を設定します

現金

店頭での現金支払い

クレジットカード

店頭でのカード決済

PayPay

店頭で QR 提示・現地払い

① ここで設定した決済方法はPOSレジ・モバイルオーダーの両方に適用されます。セットアップ完了後も店舗管理ページの設定画面から変更できます。

QR コード決済は TablePOS と連動しません。 店舗側で別途加盟店契約された QR コードを店頭で提示し、現地でお支払いいただく運用となります。

クレジットカード決済（Stripe連携）

既存のカード決済端末をご利用の場合は、Stripe の登録は不要です（クレジットカードを ON にするだけで OK）。TablePOS 上でカード決済（モバイルオーダーのオンライン決済等）を利用する場合には、決済サービス「Stripe（ストライプ）」のアカウント登録と連携が必要です。お客様のカード支払いは連携した Stripe アカウトへ直接入金され、Stripe の決済手数料が発生します。その他の詳細は [こちら](#) からご確認ください。

Stripeと連携する

領収書設定

レシート・領収書の表示内容を設定します

商品レビュー

ONにすると、お客様が商品に星評価（5段階）を付けられるようになります
レビューは店舗側のみが確認できます（お客様の画面には表示されません）

一時保存

保存して次へ

手順

1. 決済方法で「クレジットカード」を選択して ON にします
2. その下に表示される「クレジットカード決済（Stripe連携）」ブロックを確認します
3. 「Stripeと連携する」ボタンを押します

ボタンを押すと Stripe の登録画面へ移動します。以降は Stripe 社の画面での操作になります。

決済方法についての注意

画面上の黄色い注意枠にある通り、**ここで設定した決済方法は POSレジ・モバイルオーダーの両方に適用されます**。セットアップ完了後も店舗管理ページの設定画面から変更できます。



QRコード決済（PayPay）は TablePOS と連動しません。 店舗側で別途加盟店契約された QR コードを店頭で提示し、現地でお支払いいただく運用となります。TablePOS 上では「PayPayで支払われた」という記録だけが残ります。

連携しない場合

既存のカード決済端末をご利用の場合は、Stripe の登録をせずに「クレジットカード」を ON にするだけで構いません。詳しくは [Stripe決済連携の概要](#) をご覧ください。

次は [2. Stripeアカウントを作成する](#) へ進みます。

2. Stripeアカウントを作成する

「Stripeと連携する」を押すと、Stripe の登録画面が開きます。

メールアドレスを入力する

 TablePOS

安全な支払いのために
TablePOS は Stripe と提携して
います。

[← TablePOS に戻る](#)

Stripe の使用を開始する

ビジネスを代表してこのフォームを入力する場合、その
ビジネスの所有者または重要な経営責任を担う人物であ
る必要があります。

メールアドレス
Stripe アカウントをお持ちであれば、そのメールアドレスを使用できま
す。

続ける

冒頭に「ビジネスを代表してこのフォームを入力する場合、そのビジネスの所有者または重要な経営責任を担う人物である必要があります」と表示されます。経営者ご本人が操作してください。

メールアドレスを入力して「続ける」を押します。

i すでに Stripe アカウントをお持ちの場合は、そのメールアドレスを入力すると既存アカウントを使えます。

パスワードを設定する

☰ TablePOS

安全な支払いのために
TablePOS は Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

Stripe の使用を開始する

ビジネスを代表してこのフォームを入力する場合、そのビジネスの所有者または重要な経営責任を担う人物である必要があります。

メールアドレス

foodstock001@gmail.com

パスワード

パスワードは 10 文字以上に設定してください。安全性を高めるには、複数の単語や句を含めます。

.....

☐ 最新のプロダクト情報、業界ニュース、イベントについて Stripe からメールを受け取りましょう。

登録はいつでも解除できます。 [プライバシーポリシー](#)

送信

 Google でサインイン

[別のメールアドレスを使用する](#)

- パスワードは **10文字以上** で設定します
- 「最新のプロダクト情報...Stripe からメールを受け取りましょう」のチェックは **外して構いません**（Stripe からのお知らせメールの購読設定です。登録内容には影響しません）

入力したら「送信」を押します。

2段階認証を設定する

Stripe はセキュリティのため2段階認証が必須です。スマートフォンの認証アプリ（Google Authenticator、Microsoft Authenticator など）を使います。



認証アプリを事前にスマートフォンへインストールしておいてください。また、機種変更などでアプリを失うとログインできなくなるため、復旧手段（バックアップコード等）の保管をおすすめします。

方法A: QRコードを読み取る（推奨）

☰ TablePOS

安全な支払いのために
TablePOS は Stripeと提携しています。

← TablePOS に戻る

2 段階認証を設定

このQRコードをスキャンして、任意の認証アプリを使用してアカウントを設定します。一般的な選択肢には、**Google Authenticator**、**Microsoft Authenticator**、**オーソリ** などがあります。



代わりにコードを手動で入力する

次へ

代わりに携帯電話またはセキュリティキーを使用します。

画面に表示された QR コードを、スマートフォンの認証アプリで読み取ります。

i 上の画像の QR コードは、セキュリティのためぼかしています。実際の画面ではお客様専用の QR コードが表示されます。

方法B: コードを手動で入力する

QR コードを読み取れない場合は「代わりにコードを手動で入力する」を押します。

☰ TablePOS

安全な支払いのために
TablePOS は Stripeと提携しています。

← TablePOS に戻る

2 段階認証を設定

このコードを入力して、任意の認証アプリを使用してアカウントを設定します。一般的な選択肢には、**Google Authenticator**、**Microsoft Authenticator**、**オーソリ** などがあります。

自

代わりに QR コードをスキャンする

次へ

代わりに携帯電話またはセキュリティキーを使用します。

表示された英数字のコードを認証アプリに手入力して登録します。

確認コードを入力する

 TablePOS

安全な支払いのために
TablePOS は **Stripe** と提携して
います。

[← TablePOS に戻る](#)

確認コードを入力

認証アプリから確認コードを入力してください。

 -

[戻る](#)

認証アプリに表示された6桁の数字を入力します。このコードは一定時間で切り替わるため、表示されたらすぐに入力してください。

次は [3. 事業情報を入力する](#) へ進みます。

3. 事業情報を入力する

ここからは Stripe に事業の情報を登録していきます。入力した情報は Stripe の審査で使われるため、**登記や公的書類と一致する内容**を入力してください。

事業形態を選ぶ

 TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

事業形態

基本事項を登録

所在地と事業形態を選択してください。

ビジネスの所在地

日本

事業形態

法人

続ける

- ビジネスの所在地: 日本
- 事業形態: 法人 / 個人事業主 などから選択

法人情報を入力する

 TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

ビジネスの詳細

事業情報を確認

この情報は、**利用規約**に基づき、ご提供するサービスの向上、および関係当局、金融パートナーが定める要件への準拠に活用されます。

法人番号 (法人マイナンバー)

法人名から**検索**することもできます。

7123456789012

法人名

法人名 (漢字)

ビジネス名を入力してください。

法人名 (カナ)

ビジネス名 (カナ) を入力してください。

法人名 (ローマ字)

ビジネス名を入力してください。

法人番号（法人マイナンバー）を入力するか、「法人名から検索することもできます」のリンクから会社名で検索します。

法人名は 漢字・カナ・ローマ字の3つすべての入力が必要です。未入力のまま進もうとすると、上の画像のように「ビジネス名を入力してください。」というエラーが表示されます。

i 法人番号は国税庁の「法人番号公表サイト」で調べられます（13桁）。

住所を入力する

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

← TablePOS に戻る

Powered by **stripe** ①

ビジネスの詳細 ▾

事業情報を確認

この情報は、**利用規約**に基づき、ご提供するサービスの向上、および関係当局、金融パートナーが定める要件への準拠に活用されます。

法人または企業番号

法人を検索… ▾

法人情報を検索することで、法人名の入力を簡略化できます。検索には法人の漢字名、カナ表記、または 国税庁の指定する法人番号を使用できます。

法人名

法人名 (漢字)

法人名 (カナ)

法人名 (ローマ字)

ビジネスの住所

❗ 入力された住所を確認できませんでした。有効な住所であること、正しく入力されていることをご確認ください。

郵便番号 ▾

番地 (1-1 など)

建物名・部屋番号

建物名・部屋番号 (カタカナ)

郵便番号を選び、番地・建物名を入力します。

「入力された住所を確認できませんでした」というエラーが出た場合は、次を確認してください。

- 番地が全角になっていないか（半角数字とハイフンで入力）
- 建物名・部屋番号が正しいか（カタカナ欄も必要な場合があります）
- 郵便番号と住所が一致しているか

業種と商品の説明を入力する

☒ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

ビジネス電話番号

電話番号は、アカウントと同じ国のものである必要があります。

+81 90 1234 5678

このフィールドは必須です。

業種

業種を選択すると、リスクと法令遵守の義務を果たすのに役立ちます。顧客が購入する商品やサービスに最も近いオプションを選択してください。

レストラン、ナイトライフ

ビジネスのウェブサイト

www.example.com

販売または宣伝している商品やサービスを確認できるウェブサイトを共有してください。プレースホルダーまたは作成中のサイトはサポート対象外です。[サポート対象のビジネスの詳細を表示](#)

商品の説明

ダイニングキッチンの運営および飲食店の経営。店舗内でのランチ・ディナー等のフードおよびドリンクの提供、ならびにテイクアウト商品の販売を行います。

1〜2行でご説明ください。通常顧客に請求するタイミング（決済中、または3日後など）を必ずご記入ください。これにより、Stripe は貴社の事業をより良く理解できるようになります。

続ける

Powered by **stripe** ①

項目	入力内容
ビジネス電話番号	店舗または会社の電話番号
業種	飲食店の場合は「レストラン、ナイトライフ」を選びます
ビジネスのウェブサイト	店舗のホームページやSNSページのURL
商品の説明	事業内容を1〜2行で記入

i 商品の説明の書き方

「1〜2行でご説明ください。通常顧客に請求するタイミング（決済中、または3日後など）を必ずご記入ください」と指示があります。飲食店なら次のような書き方になります。

ダイニングキッチンの運営および飲食店の経営。店舗内でのランチ・ディナー等のフードおよびドリンクの提供、ならびにテイクアウト商品の販売を行います。

代表取締役を登録する

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

← TablePOS に戻る

代表取締役 ▼

代表取締役

規制により、会社の取締役に関する情報を収集することが義務付けられています。[詳細をご確認ください](#)。

代表取締役を記入してください。

削除する

代表取締役を追加

続ける

法令により、会社の取締役に関する情報の登録が義務付けられています。表示された代表取締役に誤りがなければ「続ける」を押します。追加が必要な場合は「代表取締役を追加」から登録します。

担当者の個人情報を入力する

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

← TablePOS に戻る

担当者 ▼

個人情報の確認

Stripe はこの情報を使用して本人確認を行い、アカウントを安全に保護します。

このアカウントは、組織を代表して署名する権限を持つ人によって有効化される必要があります。該当しない場合は、適切な人にこのフォームの入力を依頼してください。

お名前

山田

花子

ヤマダ

ハナコ

メールアドレス

foodstock001@gmail.com

役職

CEO、マネージャー、パートナー

生年月日

YYYY / MM / DD

このアカウントを有効化する担当者ご本人の情報を入力します。

TablePOS 使い方マニュアル | 3. 事業情報の入力

36

- お名前（姓名・セイメイ）
- メールアドレス
- 役職（例: 代表取締役）
- 生年月日

自宅住所と本人の立場

TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

ヤマダ

ハナコ

メールアドレス

foodstock001@gmail.com

役職

CEO、マネージャー、パートナー

生年月日

YYYY / MM / DD

自宅住所

〒100-8111 東京都千代田区千代田

146-1

建物名・部屋番号

建物名・部屋番号 (カタカナ)

電話番号

+81 90 2000 3333

☐ 私は代表取締役、または取締役会のメンバーです。

続ける

Powered by **stripe** 

続けて自宅住所と電話番号を入力します（店舗の住所ではなく、ご本人の住所です）。

画面下の「私は代表取締役、または取締役会のメンバーです。」にチェックを入れないと「続ける」ボタンが押せません。

チェックを入れると追加の入力欄が表示され、「続ける」が押せるようになります。

割賦販売法に関する質問

特定商取引法および消費者契約法に関する確認です。

過去5年間に特定商取引法に違反したことがありますか？もしくはこれまでに消費者契約法違反による敗訴判決を受けたことがありますか？

該当がなければ「いいえ」を選んで進みます。



これは法令に基づく申告です。事実に基づいて回答してください。

次は [4. 入金口座を登録して提出する](#) へ進みます。

4. 入金口座を登録して提出する

売上の振込先と、お客様のカード明細に表示される名称を設定して、申請を提出します。

銀行口座を登録する

TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

Powered by **stripe**

銀行の詳細

入金のための口座を追加

お客様が受け取る利益をこのアカウントに送金します。

口座名義 (カタカナまたはローマ字)
カタカナまたはローマ字の口座名義は、アカウントに登録された個人名または法人名と一致する必要があります。[詳細を表示](#)。

このフィールドは必須です。

銀行を選択

銀行を検索...

支店を選択

支店を検索...

銀行または支店が見つからない場合は、[サポートにお問い合わせ](#)ください。

口座番号

0001234

口座番号を確認

0001234

口座種別

普通預金

項目	内容
口座名義	カタカナまたはローマ字
銀行・支店	プルダウンから選択
口座番号	確認用にもう一度入力します
口座種別	普通預金 など



口座名義は、Stripeに登録した法人名または個人名と一致している必要があります。屋号名義の口座など、登録名と異なる場合は審査で差し戻される原因になります。

銀行や支店が一覧に見つからない場合は、画面上部の「サポートにお問い合わせください」から Stripe に確認できます。

入金スケジュールを選ぶ

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

← TablePOS に戻る

Powered by **stripe** ⓘ

銀行または支店が見つからない場合は、[サポートにお問い合わせください](#)。

口座番号

口座番号を確認

口座種別

普通預金

入金スケジュールを選択

入金を自動で受け取るスケジュールを設定するか、API またはダッシュボードを使用して手動で入金を送信します。入金スケジュールはいつでも設定から更新できます。[ドキュメントを表示](#)

☒ **手動**

売上が利用可能なときはいつでも、Stripe から入金を開始できます。

☐ **自動で毎**

週

月曜日

週次または月次のスケジュールを選択すると、銀行口座への支払いの希望日を指定できます。

続ける

売上をいつ振り込むかを選びます。

- **手動** — 売上が利用可能になったタイミングで、Stripe ダッシュボードから任意に入金を実行します
- **自動で毎〇曜日／毎月〇日** — 週次または月次で自動的に振り込まれます

i 入金スケジュールは登録後も Stripe の設定からいつでも変更できます。経理のサイクルに合わせて選んでください。

明細書表記を設定する

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

← TablePOS に戻る

公開情報

顧客向けの表示情報

ここで指定される店舗名またはサービス名は、顧客のカード利用明細に表示されるため、顧客は利用内容を明確に把握できます。顧客が利用した店舗や注文内容を即座に認識できるよう適切な情報を入力してください。

明細書表記

これは、顧客の銀行またはクレジットカードの明細書に記載されます。チャージバックや不審請求の申し立てを防ぐために、ビジネス名または URL と類似したものにしてください。[サポートページを表示](#)

店舗名・サービス名 ①

\$

カナ 1 ～ 22 文字

ローマ字 5 ～ 22 文字

☰

¥X,XXX

\$

¥XX,XXX

¥X,XXX

お客様の明細書表記は、顧客の銀行またはクレジットカード明細に表示されます。文字数は5～22文字です。

明細書表記は、お客様のクレジットカード明細に表示される店舗名です。

- 5～22文字で設定します
- チャージバック（不当請求の申し立て）を防ぐため、店名やURLと似た分かりやすい表記にしてください

画面右側にプレビューが表示されるので、実際の見え方を確認しながら入力できます。

TablePOS 使い方マニュアル | 4. 入金口座と提出

41

カスタマーサポート情報を入力する

TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

Powered by **stripe** ⓘ

ローマ字 5 ～ 22 文字

店名

¥X,XXX
¥XX,XXX
¥X,XXX

お客様の明細書表記は、顧客の銀行またはクレジットカード明細に表示されます。文字数は5～22文字です。

店舗名・サービス名 (短縮版) オプション

漢字 1 ～ 10 文字

カナ 2 ～ 10 文字

ローマ字 2 ～ 10 文字

各商品に表記を追加すると、利用明細書に表示されます。2 ～ 10 文字にしてください。

カスタマーサポート

これらの情報は、貴社のウェブサイトまたはソーシャルメディアに表示されている情報と一致する必要があります。

顧客サポート電話番号

☐ 領収書と請求書に電話番号を表示する

続ける

お客様からの問い合わせ先電話番号を登録します。「領収書と請求書に電話番号を表示する」を ON にすると、Stripe が発行する領収書にこの番号が記載されます。

i 「店舗名・サービス名（短縮版）」は任意です。空欄のままでも進めます。

Climate（気候変動への取り組み）

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

寄付の全額が次世代の炭素除去の資金に充てられます。寄付金額はダッシュボードの Climate セクションでいつでも変更できます。

最低金額 0.5% (売上比)	1%	1.5%
------------------------------	----	------

☐ 以下の売上を処理したら寄付を開始する:

¥ - (TablePOS での売上)

¥2,500 を支払う

株式会社テストダイニングは、大気から CO₂ を除去するために、お客様の購入金額の 0.5% を寄付します。

Stripe Climate バッジを表示すると、貴社の環境への取り組みを顧客に共有しやすくなります。

0.5% で続ける

今はスキップ

売上の一部を炭素除去の資金に寄付するオプション機能です。必須ではありません。

導入時は「今はスキップ」を押して先に進んで問題ありません。あとから Stripe の設定でいつでも有効にできます。

内容を確認して提出する

最後に、入力したすべての内容がまとめて表示されます。

i 上の画像では、法人名・住所・氏名・生年月日・銀行口座などをマスキングしています。実際の画面にはご登録の内容が表示されます。

誤りがあれば各セクションの「編集する」から修正できます。

内容に問題がなければ、「同意して送信する」を押して申請を提出します。



提出した時点ではまだ利用開始ではありません。このあと**本人確認**が必要です。

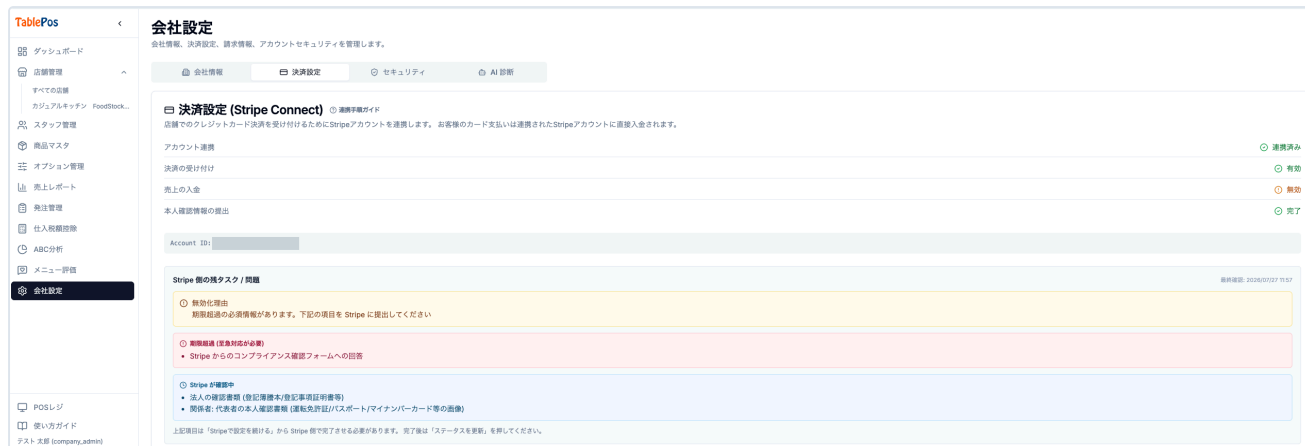
次は **5. 本人確認を行い審査を待つ** へ進みます。

5. 本人確認を行い審査を待つ

申請を提出したあと、TablePOS の画面で残りの手続きを確認しながら完了させます。

TablePOSでステータスを確認する

会社設定 > 決済設定 タブを開くと、Stripe 連携の状態と残タスクが表示されます。



表示項目	意味
アカウント連携	Stripe アカウンドと繋がっているか
決済の受け付け	カード決済を受け付けられる状態か
売上の入金	銀行口座への振込が有効になっているか
本人確認情報の提出	必要書類を提出済みか

i 提出直後は「売上の入金: 無効」と表示され、赤や黄色の警告枠が出ます。これは異常ではなく、残っている手続きの案内です。下に表示されている項目を順に片付けていきます。

「Stripe側の残タスク / 問題」枠には、次のような項目が表示されます。

- 期限超過（至急対応が必要） — Stripe からのコンプライアンス確認フォームへの回答
- Stripe が確認中 — 法人の確認書類、代表者の本人確認書類

対応は画面下部の「Stripeで設定を続ける」から行い、完了後に「ステータスを更新」を押して反映させます。

本人確認（身分証の撮影）

 TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために Stripe と提携しています。

[← TablePOS に戻る](#)

確認書類 ▾

本人確認

これまでにご提供いただいた情報を確認するために、政府発行の身分証明書をアップロードする必要があります。

写真付き身分証明書は、これらの詳細情報と厳密に一致している必要があります

公的書類上の氏名

生年月日

ID の確認

確認を開始

今はスキップ

政府発行の身分証明書（運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど）をアップロードします。

 身分証は、登録した氏名・生年月日と厳密に一致している必要があります。旧姓のままの証明書などは差し戻しの原因になります。

「確認を開始」を押すと同意画面が表示されます。

Stripe で本人確認を行う

- 📷 有効な写真付き身分証明書の写真を撮影してください。
- 🔒 Stripe にご提供いただいた情報は、ご本人確認のお願い に使用させていただきます。
- 🔒 Stripe はこの 本人確認データ へのアクセスが可能になります。

[プライバシーポリシー](#) ・ [日本語](#)

同意して続ける

「同意して続ける」を押すと、**スマートフォンでの撮影**に切り替わります（PC画面に表示されたQRコードをスマートフォンのカメラで読み取ります）。

スマートフォンでの撮影



スマートフォンのブラウザが開いたら「準備完了」を押し、画面の案内に従って身分証の表面・裏面を撮影します。



撮影が終わると「現在、お客様の詳細情報を審査中です」と表示されます。この画面が出たらスマートフォンでの操作は完了です。PCの画面に戻ってください。

セキュリティ対策に関する回答

☰ TablePOS

TablePOS は安全にお取引いただくために **Stripe** と提携しています。

← TablePOS に戻る

追加情報 ▾

セキュリティ対策についてお知らせください

日本では、オンラインでクレジットカード取引を行うすべてのビジネスが、クレジットカード取引セキュリティ対策協議会により作成されたセキュリティ・チェックリストに基づくセキュリティ対策措置状況申告書を提出する必要があります。[詳細を表示](#)

システムを開発中の場合は、決済を導入する前に実施する対策についてお知らせください。

導入方法の予定について詳細をお知らせください

どのように決済を行いますか？

☐ Stripe Payment Links または Stripe Invoicing のみ

☐ その他 (例えば、Stripe Checkout や Payment Element)

☒ よくわからない

商品やサービスをオンラインで販売していますか？

☐ はい

☒ いいえ

日本では、オンラインでクレジットカード取引を行うすべての事業者が、クレジットカード取引セキュリティ対策協議会のチェックリストに基づく申告書を提出することが求められています。その確認フォームです。

この回答は、店舗の実際の運用に合わせてご自身でご判断ください。参考として、TablePOS の実装は以下のとおりです。

- **決済の方式:** TablePOS のカード決済は **Stripe Checkout** (Stripeが提供する決済画面) を利用しています。「どのように決済を行いますか？」では「その他 (例えば、Stripe Checkout や Payment Element)」が該当します
- **オンライン販売の有無:** モバイルオーダーのセルフ会計やテイクアウトの事前決済をご利用の場合、お客様はオンラインで決済することになります

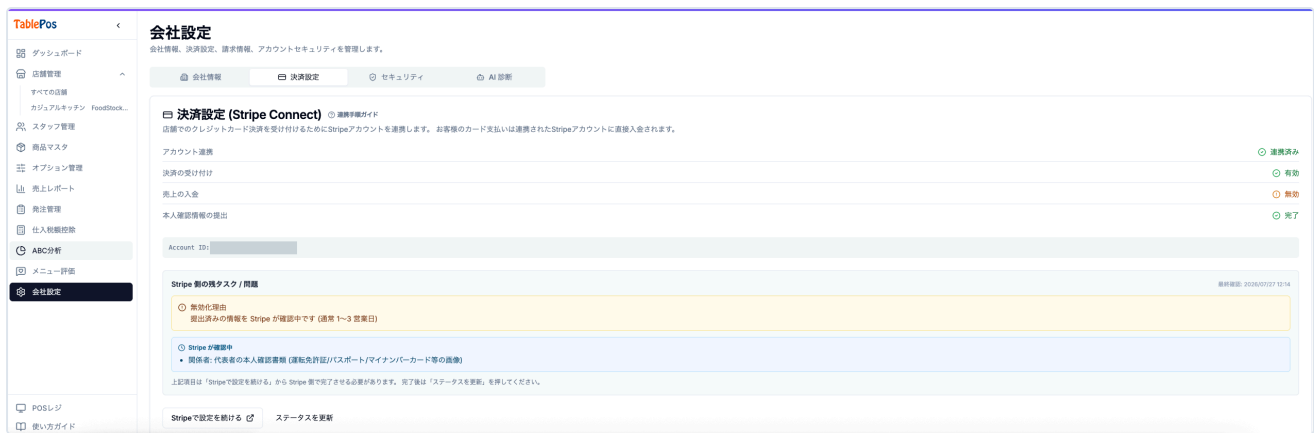
判断に迷う場合は Stripe のサポートにご確認ください。

審査完了を待つ

すべての項目を提出すると、残タスクは「Stripe が確認中」のみになります。

TablePOS 使い方マニュアル | 5. 本人確認と審査

50



提出済みの情報を Stripe が確認中です（通常 1～3 営業日）

- i** 審査が完了するまで「売上の入金」は「無効」のままです。これは正常な状態です。審査が通ると自動的に有効に切り替わり、売上が登録した銀行口座へ振り込まれるようになります。
- 状態が変わったか確認したいときは「ステータスを更新」を押してください。

連携後にできること

審査が完了すると、以下が利用できるようになります。

- モバイルオーダーのセルフ会計 — お客様がスマホからカード決済
- テイクアウトの事前決済

うまくいかないときは

症状	確認すること
「売上の入金」がいつまでも無効	残タスク枠に未提出の項目が残っていないか。「ステータスを更新」を押して最新化
書類が差し戻された	氏名・住所・生年月日が登録内容と一致しているか。画像が鮮明か
口座が登録できない	口座名義が法人名または代表者名と一致しているか
最初からやり直したい	Stripe連携のリセット

印刷用マニュアル（PDF）

このセクションの内容を、画面キャプチャ付きのスライド資料にまとめたものです。印刷して手元に置きながら作業したい場合や、店舗さまへお渡しする場合にご利用ください。

ダウンロード

形式	ファイル	用途
PDF	TablePOS_Stripe登録マニュアル.pdf	印刷・メール添付・そのまま閲覧
PowerPoint	TablePOS_Stripe登録マニュアル.pptx	店舗名や連絡先を編集して配布したい場合

全34スライド（16:9）。1スライドにつき1ステップで、左に操作手順、右に実際の画面キャプチャを配置しています。

収録内容

区分	内容
導入	Stripe登録が必要か不要かの判定／事前に準備するもの／全体の流れと所要時間
PART 1	TablePOS アカウント開設（STEP 1～5）
PART 2	Stripeアカウント作成（STEP 6～9）
PART 3	事業情報の登録（STEP 10～17）
PART 4	本人確認と審査（STEP 18～23）
巻末	よくあるつまずきと対処／登録完了後にできること

Web版とスライド版の使い分け

- **Web版（このサイト）** — 検索でき、リンクで関連ページへ移動できます。作業しながら参照する場合はこちら
- **スライド版（PDF）** — 通して読める形にまとまっています。印刷・配布・説明の場に向いています

内容は同じですが、Web版の方が細かい注意事項まで記載しています。



Stripe の登録フォームは Stripe 社が提供する画面のため、項目や文言が予告なく変更される場合があります。資料の画面と異なる場合は、実際の画面の指示に従ってください。

Web版で手順を確認する場合は [Stripe決済連携の概要](#) からお進みください。このサイト全体をまとめた PDF は [PDF版マニュアル](#) にあります。

Step 2: 商品登録

カテゴリを作成してから、商品を登録します。CSVファイルでの一括登録も可能です。ここで登録した情報は、利用開始後も管理ページからいつでも変更・追加できるため、まずは最低限の登録で進めてOKです。

手順

1. カテゴリ登録 — カテゴリ名とカラーを指定して追加（例: ドリンク、フード）
2. オプション登録（任意） — サイズ・トッピングなど商品に紐づけるオプショングループを作成。選択方式は単一選択/複数選択
3. 商品登録 — 商品名・価格(税抜)・カテゴリ・画像・紐づけるオプションを指定して追加。テンプレートダウンロード / CSVインポートにも対応

TablePos

利用開始準備

テスト酒場株式会社 / テスト酒場 本店

店鋪設定

商品登録

テーブル設定

QRコード準備

確認・利用開始

商品登録

カテゴリを作成してから、商品登録してください。CSVファイルでの一括登録も可能です。

ここで登録した情報は、利用開始後も管理ページからいつでも変更・追加できます。まずは最低限の登録で進めてOKです。

カテゴリ数

5

商品数

6

登録済み

カテゴリ登録

テンプレート

CSVインポート

カテゴリ名

例: ドリンク

カラー

+

追加

アルコール

ソフトドリンク

サイドメニュー

肉料理

麺類

オプション登録

サイズ・トッピングなど、商品に紐づけるオプションを登録できます。(任意)

グループ名

例: サイズ、トッピング、辛さ

選択方式

単一選択

グループ追加

ビールサイズ

中ジョッキ

大ジョッキ

+¥0

決定

+¥200

決定

選択肢を追加

糖容量

普通盛り

大盛り

+¥0

決定

+¥700

決定

選択肢を追加

商品登録

テンプレート

CSVインポート

商品名

例: 生ビール

価格 (税別)

500

カテゴリ

麺類

画像

+

追加

オプション: ☐ ビールサイズ ☐ 糖容量

画像	商品名	価格	カテゴリ	
	生ビール	¥500	アルコール	
	オレンジジュース	¥300	ソフトドリンク	
	コーラ	¥300	ソフトドリンク	
	ビーフステーキ	¥1,400	肉料理	
	和牛ステーキ	¥2,000	肉料理	
	ラーメン	¥800	麺類	

戻る

一時保存

AIで翻訳 (英)

商品「ラーメン」を追加しました

AI翻訳

登録した商品・カテゴリ・オプションは「AIで翻訳(EN/ZH/KO)」ボタンで多言語対応言語へ一括翻訳できます。

TablePOS 使い方マニュアル | 商品登録

55

¥300	ソフトドリンク	
¥1,400	肉料理	
¥2,000	肉料理	
¥800	麺類	

一時保存

AI翻訳を開始しました
5カテゴリ / 6商品 / 2オプショングループを順次翻訳します

¥500	アルコール	
¥300	ソフトドリンク	
¥300	ソフトドリンク	
¥1,400	肉料理	
¥2,000	肉料理	
¥800	麺類	

一時保存

AIで翻訳 (E

AI翻訳が完了しました
13件を en / zh / ko に翻訳しました

翻訳結果は後から **商品管理** で個別に修正できます。

Step 3: テーブル・テイクアウト設定

Step 1 で選んだ「サービス利用用途」により、このステップの内容が切り替わります。

- 店内オーダーのみ選択 → テーブル設定
- 店外オーダーのみ選択 → テイクアウト設定
- 両方選択 → テーブル・テイクアウト設定（両方の項目を設定）

テーブル設定

店舗のテーブル（席）を登録します。一括登録で連番テーブルを素早く作成できます。

TablePos

利用開始準備

テスト酒場株式会社 / テスト酒場 本店

✓

店舗設定

✓

商品登録

☐

テーブル設定

✓

QRコード準備

🔄

確認・利用開始

テーブル設定

店舗のテーブル（席）を登録します。一括登録で連番テーブルを素早く作成できます。

一括登録

連番テーブルをまとめて作成します

プレフィックス

開始番号

終了番号

席数

A-

1

~

5

2

一括作成

例: プレフィックス「A-」開始1~終了5 → A-1, A-2, A-3, A-4, A-5

個別追加

テーブル名

席数

例: VIP-1

4

+ 追加

登録済みテーブル

5席

1

2

3

4

5

2名

2名

2名

2名

2名

< 戻る

🔔 5席のテーブルを追加しました

- 一括登録 — プレフィックス・開始番号・終了番号・席数を指定して連番テーブルを作成（例: プレフィックス「A-」開始1~終了5 → A-1~A-5）
- 個別追加 — テーブル名・席数を1件ずつ追加

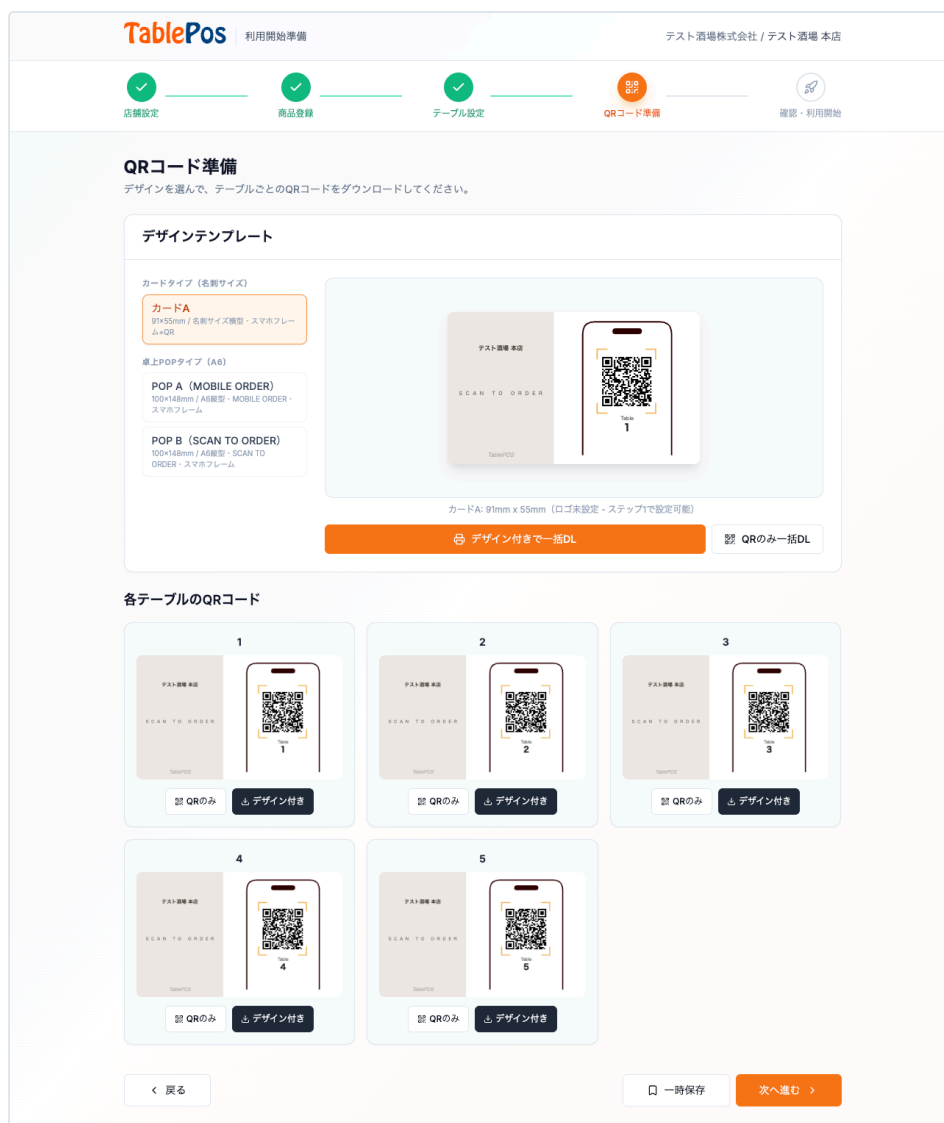
TablePOS 使い方マニュアル | テーブル・テイクアウト設定

57

i テーブルは後から [店舗管理](#) > [テーブル管理](#) でいつでも追加・編集できます。まずは最低限の登録で次へ進んでOKです。

Step 4: QRコード準備

Step 3 で登録したテーブルごとに、モバイルオーダー用のQRコードが自動生成されます。デザインを選んで、テーブルごとのQRコードをダウンロードします。



デザインテンプレート

- カードタイプ（名刺サイズ） — 91×55mm、名刺サイズ横型・スマホフレーム＋QR
- 卓上POPタイプ（A6） — POP A（MOBILE ORDER） / POP B（SCAN TO ORDER）、100×148mm・A6縦型

「デザイン付きで一括DL」でテーブル全件をまとめて、または各テーブルごとに「QRのみ」「デザイン付き」を個別にダウンロードできます。

- i** QRコードは印刷してテーブルに設置してください。お客様がスキャンすると、そのテーブル専用のモバイルオーダー画面が開きます。デザイン・ロゴは後から [店舗管理](#) > [テーブル管理](#) でも再ダウンロードできます。

Step 5: スタッフ・プリンター設定

どちらも 任意 です。あとから店舗管理ページでも設定できます。

 このステップのスクリーンショットは準備中です。

店舗スタッフの登録

名前・メールアドレス・役割（スタッフ / 店長）を入力して登録すると、ログイン情報が本人のメールアドレスに自動で届きます。

レシートプリンターの設定

EPSON TMシリーズ（TM-T88VI など、Server Direct Print対応機）を登録すると、注文が入ったとき自動で伝票が印刷されます。

 どちらも未登録のまま次へ進めます。後から [店舗管理 > スタッフルーム](#) や [POSレジの設定画面](#) から登録できます。

Step 6: 確認・利用開始

Step 1～5 で設定した内容のサマリーが表示されます。

TablePos

利用開始準備

テスト酒場株式会社 / テスト酒場 本店

店舗設定

商品登録

テーブル設定

QRコード準備

確認・利用開始

確認・利用開始

設定内容を確認して、利用開始してください。

店舗名

テスト酒場 本店

クリックして編集

利用用途

店内

クリックして編集

カテゴリ

5件

クリックして編集

商品

6件

クリックして編集

テーブル

5席

クリックして編集

設定内容サマリー

店舗名	テスト酒場 本店
利用用途	店内オーダー
住所	東京都千代田区千代田
電話番号	03-1111-2222
営業時間	11:00 ～ 23:00
定休日	月
消費税率	10%
サービスチャージ	0%
領収書	内税 / 80mm
カテゴリ	アルコール ソフトドリンク サイドメニュー 肉料理 種類
商品数	6品
テーブル数	5席
対応言語	日本語 English 中文 한국어

戻る

一時保存

利用開始する

表示される項目

各カードの「クリックして編集」から、該当ステップに戻って修正できます。

項目	内容
店舗名	
利用用途	店内 / 店外
カテゴリ	登録件数
商品	登録件数

項目	内容
テーブル	登録件数

設定内容サマリーには、住所・電話番号・営業時間・定休日・消費税率・サービスチャージ・領収書設定・対応言語も一覧表示されます。

「利用開始する」をクリック

内容に問題なければ「利用開始する」ボタンをクリックしてください。[セットアップ完了](#) 画面へ進みます。

セットアップ完了

「利用開始する」を押すと、完了画面が表示されます。



「利用準備が完了しました！」と表示され、以下の2つのボタンから次に進めます。

- **管理画面へ** — 店舗管理ページを開く
- **POSレジを開く** — POSレジ画面を開く

次のステップ

画面にも案内が表示されます。

1. **QRコードを印刷・設置** — テーブルにQRコードを設置してお客様がスキャンできるようにする
2. **POSレジで注文を受ける** — POSレジ画面を開いて実際に注文を受けてみる
3. **管理画面で詳細設定** — レシート設定・プリンター接続・スタッフ追加などの詳細設定を行う

設定内容は「設定内容を変更する」リンクからいつでも見直せます。

関連ページ

- [スタッフを招待する](#)
- [商品を登録する](#)
- [テーブルを設定する](#)
- [モバイルオーダーのQRアクセス](#)

本部管理

本部管理ページは、会社全体を横断する管理機能を提供します。複数店舗を運営する場合、ここが中心となります。

章目次

- [ダッシュボード](#) — 全店舗の KPI 集約
- [店舗管理](#) — 店舗の追加・削除
- [スタッフ管理](#) — 全店舗スタッフの管理
- [商品管理](#) — 共通メニューの登録
- [オプション管理](#) — 共通オプション
- [売上レポート](#) — 全店舗の売上
- [発注管理](#) — 仕入発注
- [ABC分析](#) — 商品貢献度分析
- [設定](#) — 会社情報・インボイス・税率
- [Stripe Connect 連携](#) — 決済口座設定

本部ダッシュボード

ログイン直後に表示される画面。会社全体の主要 KPI を一覧できます。

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

テスト酒場株式会社

店舗数

1

スタッフ数

1

本日の売上合計

-

全店舗合算

前日比

-

表示される指標

当日の KPI(カードエリア)

- 本日の売上
- 本日の客数
- 本日の注文数
- 平均客単価

グラフエリア

- 過去7日間の売上推移
- 店舗別売上ランキング

- 時間帯別注文数

アラート

- 決済エラーの件数
- 低在庫警告
- 未承認のスタッフシフト

フィルタリング

- 期間: 本日 / 週次 / 月次 / 任意期間
- 店舗: 全店舗 / 個別店舗

データの更新頻度

- KPI カード: リアルタイム(5秒ごと)
- グラフ: 5分ごと
- アラート: 即時

関連ページ

- 詳細レポートは [売上レポート](#)
- 店舗別の詳細は [店舗管理](#)

店舗管理

会社アカウント内に登録されている全店舗を一元管理します。

- [店舗一覧](#)
- [店舗の新規作成](#)

店舗一覧

会社配下に登録されている全店舗を一覧で表示します。

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

店舗管理

店舗名で検索...

テスト酒場 本店

東京都千代田区千代田

03-1111-2222

store-mnybtkun

+ 新規店舗

表示項目

項目	説明
店舗名	クリックで店舗管理ページに遷移
業態	居酒屋/カフェ/他
住所	
電話番号	
ステータス	営業中 / 休業中 / 準備中
スタッフ数	登録されているスタッフ数
今月の売上	

操作

- 行をクリック → その店舗の [店舗管理ページ](#) へ遷移
- 右上「新規作成」 → [新しい店舗を追加](#)
- 各行の … → [編集](#) / [アーカイブ](#) / [削除](#)

並び順

- 作成日順(新しい順)がデフォルト
- 列ヘッダクリックで並び替え可能

フィルタ

- 店舗ステータス
- 業態
- キーワード検索(店舗名)

店舗の新規作成

2 店舗目以降は、本部管理の「店舗管理」から追加します。

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

- すべての店舗
- テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

新規店舗作成

店舗情報

店舗名 *

スラッグ *

住所

電話番号

消費税率

サービスチャージ率

作成

キャンセル

作成手順

1 店舗一覧で「新規作成」をクリック

右上のボタンから新規作成フォームを開きます。

2 基本情報を入力

- 店舗名
- 業態
- 住所・電話番号
- 席数
- 営業時間・定休日

3

プランへの影響を確認



プランによっては店舗数の上限があります。ライトプラン・スタンダードプランは1店舗、フルプランは10店舗までです。上限を超える場合、プラン変更を案内されます。

4

「作成する」をクリック

即座に店舗が作成され、店舗ダッシュボードが開きます。

5

初期設定を行う

新店舗の [テーブル設定](#) と [商品登録](#) を行なってください。

作成後にできること

- 店舗ごとの税率・サービス料・営業時間を個別設定
- 商品・オプションは本部から一括配信、または店舗個別登録
- スタッフは店舗ごとに割り当て

スタッフ管理

全店舗にまたがるスタッフの登録・権限管理を行います。

- スタッフ一覧
- スタッフ招待・権限付与

スタッフ一覧

会社に所属する全スタッフの一覧。配属店舗・ロール・最終ログイン日時が確認できます。

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

スタッフ管理

+ スタッフを追加

Q 名前・メールで検索...

名前	メール	ロール	所属店舗	ステータス	操作
テスト 太郎	test@uvoice.com	会社管理者	テスト酒場 本店	有効	 

表示項目

項目	説明
氏名	
メールアドレス	ログイン ID
ロール	6段階ロール
配属店舗	複数可
PINコード	POS用の4桁コード(マスク表示)
ステータス	有効 / 招待中 / 無効
最終ログイン	

操作

- 行クリック → スタッフ詳細編集
- 新規招待 → [スタッフ招待画面](#) へ
- 一括操作 → チェックボックスで選択し、ロール変更 / 無効化

フィルタ

- ロール
- 配属店舗
- ステータス
- キーワード検索(氏名・メール)

スタッフ招待・権限付与



招待手順

1

「新規招待」ボタンをクリック

スタッフ一覧の右上から招待フォームを開きます。

2

招待情報を入力

- 氏名
- メールアドレス
- 初期ロール(6段階ロール)
- 配属店舗(複数選択可)
- POS用 PIN コード(4桁、店長・スタッフ・アルバイトのみ)

3

「招待メールを送信」をクリック

入力したメール宛に招待 URL が送信されます。

4

スタッフがメールから登録

スタッフは届いたメールのリンクをクリックし、パスワードを設定して参加します。

5

ログインを確認

招待完了後、スタッフ一覧のステータスが「有効」に変わります。

ロールの変更

招待後のロール変更は、スタッフ詳細ページから可能です。



オーナーのロールは変更/削除できません。オーナー権限を譲渡する場合は、別途「権限譲渡」機能を使用してください。

PINコードとは

POS レジで使用する 4 桁のログインコード。メール/パスワードではなく、タブレット上で PIN を入力してログインします。

- 各スタッフに固有の PIN を設定
- 4桁の数字のみ(例: 1234)
- 退職時は即時無効化可能

商品管理

会社共通のメニュー(商品)を管理します。複数店舗で同じメニューを使う場合、ここから一括登録・配信できます。

- [商品一覧](#)
- [商品の登録・編集](#)

商品一覧

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

商品マスタ (全店舗)

CSVインポート

新規商品

商品名で検索...

全店舗

すべて

商品名	カテゴリ	価格	税区分	販売店舗・ステータス	操作
オレンジジュース	ソフトドリンク	300円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	
コーラ	ソフトドリンク	300円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	
ビーフステーキ	肉料理	1,400円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	
ラーメン	麺類	800円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	
和牛ステーキ	肉料理	2,000円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	
生ビール	アルコール	500円	標準(10%)	テスト酒場 本店 販売中	

表示項目

項目	説明
商品名	
カテゴリ	フード / ドリンク / デザート 等
価格	税抜・税込両方表示
税率	10% / 8%(軽減税率)
提供店舗	何店舗で提供中か
在庫連動	✓ の場合、在庫減少で自動売切
ステータス	公開 / 下書き / 売切

操作

- 行クリックで商品詳細編集
- 「新規作成」で新商品追加
- CSV インポート / エクスポート
- 一括操作: 公開切替 / カテゴリ変更 / 削除

フィルタ・並び替え

- カテゴリ
- 税率
- ステータス
- 提供店舗
- キーワード検索

商品の登録・編集



入力項目

基本情報

項目	必須	説明
商品名	✓	レジ・メニューで表示
商品名(英/中/韓)	-	AI翻訳 で自動生成可
カテゴリ	✓	
価格(税抜)	✓	整数(円)
税率	✓	10% / 8%

詳細情報

- 商品説明(多言語対応)

- 商品画像(最大 5 枚)
- アレルギー情報
- 原価(粗利計算用)
- 調理時間(分)

オプション連携

- オプショングループ を商品に紐付け
- 必須オプション / 任意オプションを指定

提供店舗

- 全店舗 / 選択店舗

AI翻訳

商品名・説明文は **Claude API** を使って 4 言語(英/中/韓/他)に自動翻訳できます。

1. 日本語を入力
2. 「AI翻訳」 ボタンをクリック
3. 翻訳結果を確認・修正
4. 保存

 AI翻訳はフル/スタンダードプランで利用可能です。

商品画像

- 推奨サイズ: 1200 × 900 px
- 形式: JPEG / PNG / WebP
- 自動で複数サイズに最適化

保存後

- 即時全店舗に配信
- モバイルオーダー・POSレジに即反映

オプション管理

商品のトッピング・サイズ・温度など、追加選択項目を「オプショングループ」として管理します。

- オプショングループ一覧
- オプションの作成・編集

オプショングループ一覧

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

料金プラン

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

オプション管理（全店舗）

+ 新規グループ

グループ名で検索...

全店舗

ビールサイズ 単一選択

テスト酒場 本店

テスト酒場 本店

中ジョッキ

大ジョッキ

+ 選択肢を追加

+¥0

+¥200

麺容量 単一選択

テスト酒場 本店

テスト酒場 本店

普通盛り

大盛り

+ 選択肢を追加

+¥0

+¥100

オプショングループとは

複数の商品で共通利用できる、追加選択項目のまとまり。

例:

- 「サイズ」グループ: S / M / L
- 「辛さ」グループ: 甘口 / 中辛 / 辛口 / 激辛
- 「トッピング」グループ: チーズ / ベーコン / アボカド

表示項目

項目	説明
グループ名	

項目	説明
選択タイプ	単一選択 / 複数選択
必須/任意	
紐付商品数	何商品で使われているか
オプション数	グループ内の選択肢数

操作

- 新規作成 / 編集 / 複製 / 削除
- 紐付商品を一覧表示

オプションの作成・編集



グループ設定

項目	説明
グループ名	「サイズ」「辛さ」など
表示名(多言語)	お客様向け表示
選択タイプ	単一選択(ラジオ) / 複数選択(チェック)
必須/任意	商品注文時に選択必須か
最小選択数	複数選択の場合の下限
最大選択数	複数選択の場合の上限

選択肢の追加

各オプショングループに選択肢(Option Item)を追加します。

項目	説明
選択肢名	「S」「中辛」「チーズ追加」など
価格差	+100円 / -50円 など(0 でも可)
税率	10% / 8%
在庫連動	✓ の場合、在庫と連動
並び順	表示順序

商品への紐付け

- オプショングループを [商品編集](#) から選択
- 1 商品に複数グループ紐付け可能
- 並び順は商品ごとにカスタマイズ

売上レポート

全店舗・全期間の売上データを分析できるレポート画面です。



表示できるレポート

期間別

- 日次 / 週次 / 月次 / 年次
- 任意期間の指定

集計軸

- 店舗別
- 商品別 / カテゴリ別
- 時間帯別
- 曜日別

- スタッフ別
- 決済方法別(現金/カード/PayPay/LINE Pay)

比較

- 前年同期比
- 前月比
- 平均との乖離

主要 KPI

KPI	説明
売上(税込/税抜)	
客数	
客単価	
回転率	
原価率	登録済みの場合のみ
粗利率	

CSV エクスポート

- 税理士連携用 CSV
- 会計ソフト用テンプレート(弥生/freee/マネーフォワード)
- 月次締め処理

発注管理



このページは準備中です。画面キャプチャと詳細手順は近日公開予定です。

主な機能

- 仕入先マスタ管理
- 発注書の作成・発行
- 在庫連動の自動発注提案
- 入荷確認・検収
- 月次集計レポート

発注書テンプレート

各仕入先ごとにテンプレートを登録可能。PDF または FAX 出力に対応。

フルプラン限定

発注管理機能は **フルプラン** で利用可能です。

ABC分析

商品の売上貢献度を A/B/C にランク分けし、メニュー改善の判断材料を提供します。



ABC分析とは

ランク	売上構成比	意味
A	上位 70%	主力商品
B	次の 20%	準主力商品
C	残り 10%	廃止検討候補

表示内容

- 商品別のランク・売上・注文数
- パレート図(累積構成比)

- 期間比較

分析軸

- 売上金額
- 粗利金額
- 注文数
- 客単価貢献度

活用例

- **A ランク** → 在庫切れを起こさない、訴求を強化
- **B ランク** → 広告・レコメンドで A ランクへ押し上げ
- **C ランク** → メニュー廃止 / リニューアルを検討

フィルタ

- 期間(直近 30日 / 90日 / 年間 / 任意)
- カテゴリ
- 店舗

本部設定

会社全体の基本情報・インボイス・税率・セキュリティを管理します。

- [基本設定](#)
- [インボイス設定](#)
- [税率・消費税設定](#)
- [セキュリティ設定](#)

基本設定

TablePos

ダッシュボード

店舗管理

すべての店舗

テスト酒場 本店

スタッフ管理

商品マスタ

オプション管理

売上レポート

発注管理

ABC分析

契約情報

会社設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

会社設定

会社情報、決済設定、請求情報、アカウントセキュリティを管理します。

会社情報

決済設定

請求情報

セキュリティ

会社情報

会社名・連絡先・インボイス登録番号など、請求書や領収書に記載される情報を管理します。

会社名 *

テスト酒場株式会社

スラッグ (URL識別子)

company-mnybtku7

スラッグの変更はサポートにご相談ください。

代表者名

山田 太郎

問い合わせメール

info@example.com

郵便番号

150-0001

本社所在地

東京都渋谷区神宮前1-1-1

代表電話番号

03-1234-5678

法人番号

1234567890123 (13桁)

適格請求書発行事業者登録番号 (インボイス番号)

T1234567890123

Tで始まる13桁の数字。領収書・請求書に印字されます。

保存

編集項目

項目	説明
会社名	請求書・レシートに表示
会社名(カナ)	
代表者氏名	
住所	
電話番号	
メールアドレス	システム通知の宛先
ロゴ画像	レシート・管理画面に表示

TablePOS 使い方マニュアル | 基本設定

95

ロゴ画像の仕様

- 形式: PNG / JPG / SVG
- 推奨サイズ: 512 × 512 px
- 背景透過推奨

変更の反映

- 管理画面: 即時
- レシート: 次回印刷分から
- 請求書: 次回発行分から

インボイス設定

2023年10月から始まった **適格請求書等保存方式(インボイス制度)** に関連する機能は、単独の設定ページではなく、次の2か所に分かれています。

- i** 「インボイス設定」という専用タブはありません。①登録番号の入力は会社情報タブの一項目、②仕入税額控除レポートは独立した集計画面です。

1. 登録番号の入力(会社情報タブ)

自社が発行する適格請求書に必要な登録番号は、**基本設定** の「会社情報」タブにある **適格請求書発行事業者登録番号 (インボイス番号)** 欄に入力します。

項目	必須	説明
適格請求書発行事業者登録番号	任意	T + 13桁の数字。領収書・請求書に印字されます

- i** **登録番号の取得:** [国税庁サイト](#) で申請してください。取得までに通常 1~2ヶ月かかります。

未登録でも TablePOS は使えますが、お客様に適格請求書を発行できません(相手方の仕入税額控除の対象外になります)。

2. 仕入税額控除レポート(会社レベル・月次)

本部管理の「仕入税額控除レポート」画面では、受領済みの仕入(発注書の受領 / クイック仕入入力)を月次で集計し、仕入先の適格区分(適格 / 非適格 / 未確認)× 税率(10% / 軽減8%)別に、自社が控除できる仕入税額を算出します。

TablePos

＜

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

仕入税額控除レポート

2026年07月

CSV

印刷

この月の受領済み仕入はありません。
発注書を「受領」にするか、クイック仕入入力で仕入を計上すると集計されます。

テスト環境では対象月に受領済みの仕入がないため「この月の受領済み仕入はありません」と表示されています。仕入データがある場合は区分別・仕入先別の内訳と合計金額が表示されます。

表示・操作できること

- 適格区分(適格 / 非適格 / 未確認)× 税率別の内訳
- 仕入先別の内訳
- 経過措置による控除率の自動按分(仕入日から自動判定)
- CSV ダウンロード・印刷



経過措置により、非適格事業者からの仕入れはこの期間は仕入税額の一定割合のみが控除対象です(段階的に引き下げ)。適格区分が「未確認」の仕入先は 0% として扱われるため、仕入先マスタで登録番号を確認すると控除できる可能性があります。

関連

- [基本設定](#)(会社情報タブ・インボイス番号)

税率・消費税設定

i 会社設定(本部管理 → 設定)には消費税率を設定する項目はありません。消費税率は **店舗ごと** に設定します。

設定場所

各店舗の管理画面 → 設定 → 言語・会計 タブの「消費税設定」で、標準税率と軽減税率を設定します。

TablePos

検証店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

店舗設定

基本情報

外観

サービス設定

言語・会計

決済方法

通知・その他

LINE連携

設定を保存

対応言語

モバイルオーダーで利用可能な言語を設定します。日本語は常に有効です。

☒ 日本語

☐ English

☐ 中文

☐ 한국어

☐ Tiếng Việt

☐ ไทย

☐ Português

☐ नेपाली

有効にした言語はモバイルオーダーの言語選択に表示されます。商品名・カテゴリ名の翻訳は各商品の編集画面で設定できます。

消費税設定

標準税率は商品ごとに税区分（標準10%/軽減8%）を設定します

標準消費税率（%）

10

通常は10%。軽減税率対象商品は商品ごとに設定されます。

軽減消費税率（%） — テイクアウト・持ち帰り

8

上記は店舗設定画面のスクリーンショットです。本部の会社設定タブ(会社情報 / 決済設定 / セキュリティ / AI診断)には税率の項目はありません。

設定項目

項目	設定値
標準消費税率(%)	通常 10%

TablePOS 使い方マニュアル | 税率・消費税

99

項目	設定値
軽減消費税率(%)	テイクアウト・持ち帰りに適用。通常 8%

商品別の税率

各商品ごとに税区分(標準 / 軽減)を設定します(商品編集)。レシートには税率別に小計・消費税額が自動集計されます。

軽減税率の考え方

ケース	税率
店内飲食	10%
テイクアウト(持ち帰り)	8%
アルコール類	10%(持ち帰りでも)
新聞定期購読	8%

POSレジでの税率切替

POSレジで「店内/テイクアウト」を切り替えると、自動で税率が変わります。

複数店舗の場合

税率は店舗ごとの個別設定です。店舗が複数ある場合は、それぞれの店舗設定で税率を確認・設定してください。

関連

- [店舗の基本設定](#)

セキュリティ設定

会社設定の「セキュリティ」タブでは、ログインアカウント(メールアドレス・パスワード)を管理できます。

TablePos

<

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

会社設定

会社情報、決済設定、請求情報、アカウントセキュリティを管理します。

会社情報

決済設定

セキュリティ

AI 診断

ログインメールアドレス

変更すると新しいアドレスに確認メールが送信されます。リンクをクリックするまで変更は完了しません。

現在のメールアドレス

e2e-store-admin+release-test-main@tablepos.jp

新しいメールアドレス

new@example.com

確認メールを送信

パスワード変更

8文字以上の新しいパスワードを設定してください。

新しいパスワード

新しいパスワード (確認)

パスワードを変更

ログインメールアドレスの変更

項目	説明
現在のメールアドレス	表示のみ(編集不可)
新しいメールアドレス	変更後のログイン用メールアドレス

「確認メールを送信」をクリックすると、新しいメールアドレス宛に確認メールが届きます。メール内のリンクをクリックするまで変更は完了しません。

パスワード変更

項目	説明
新しいパスワード	8 文字以上
新しいパスワード(確認)	確認のため再入力



パスワードを変更すると、他の端末でログイン中のセッションにも影響する場合があります。変更後は新しいパスワードを忘れないよう管理してください。

補足

会社設定にはこのほか「会社情報」「決済設定」「AI 診断」の各タブがあります。メール通知の詳細設定・IP 制限・2 段階認証・API 連携・データエクスポートといった項目は、本ページ執筆時点の TablePOS には実装されていません。

Stripe Connect 連携

TablePOS のクレジットカード決済は **Stripe Connect** を介して処理されます。売上は各店舗が連携した Stripe アカountの銀行口座へ直接入金されます。

連携の手順をお探しの方へ

Stripe アカountの登録手順は、実際の画面に沿って **2. 初期セットアップ > Stripe決済連携** で説明しています。

章目次

1. Stripe Connect とは
2. お客様のカード決済（連携後）
3. 再提出が必要なとき

Stripe Connect とは

Stripe Connect は、Stripe 社が提供する決済プラットフォームです。TablePOS はこれを採用することで、お客様のカード決済を安全に受け付けています。

売上は店舗へ直接入金されます

TablePOS の Stripe 連携は、お客様のカード支払いが、店舗ごとに連携された **Stripe アカウント**へ直接入金される構成です。TablePOS が売上を預かって後日精算する形ではありません。

 カード情報は Stripe の環境で処理され、TablePOS のサーバーには保存されません。

連携の手順

具体的な登録手順は、実際の画面に沿って **Stripe決済連携** で説明しています。

はじめての方はそちらをご覧ください。

- 概要（連携が必要かの判断）
- 1. 連携を開始する
- 2. Stripeアカウント作成
- 3. 事業情報の入力
- 4. 入金口座と提出
- 5. 本人確認と審査

決済手数料

Stripe の決済手数料は Stripe 社が定めており、決済額から自動的に差し引かれた残額が入金されます。



手数料率は改定される場合があります。最新の料率は **Stripe の料金ページ** でご確認ください。

連携後にできること

- お客様のカード決済（モバイルオーダーのセルフ会計・テイクアウト事前決済）

- 返金・入金管理（Stripe ダッシュボードから操作します）

連携をやり直したいとき

再提出が必要なとき [をご覧ください。](#)

お客様のカード決済（連携後）

Stripe Connect の連携 が完了（決済の受け付け＝有効）すると、お客様がモバイルオーダーからカードでその場のお会計を済ませられるようになります。

i 既存のカード決済端末（レジ横の機械）をお使いの場合、この設定は不要です。これは「お客様が自分のスマホでカード決済を完結する」ための追加機能です。

お金の流れ

お客様のカード支払いは、TablePOS を経由せず貴店の **Stripe アカウント**へ直接入金されます（Destination charge 方式）。TablePOS が決済資金を預かることはありません。Stripe の決済手数料は貴店の Stripe アカウント負担となります（プラットフォーム手数料はありません）。

対応シーン

シーン	挙動
店内モバイルオーダーの会計	支払い方法で「クレジットカード」を選ぶと「カードで支払う」ボタンが表示され、テーブルの全額を合算して決済
テイクアウトの事前決済	確定画面でカードを選択（店頭払いも引き続き選べる）

決済が完了すると自動で：

- 会計が完了しテーブルが解放される（店内）
- 前払い済みとして受け取り待ちに切り替わる（テイクアウト）

! カードボタンは Stripe 連携が完了（決済の受け付け＝有効）している店舗にのみ表示されます。未完了の店舗では従来どおり現金・カード端末でのスタッフ会計になります。

よくある質問

Q. 個別会計・割り勘の一部だけカードで払える？ 現時点では未対応です（全額会計のみ）。個別会計は現金・カード端末での対応をお願いします。

Q. 返金したい 現時点では Stripe ダッシュボードから直接返金してください（TablePOS 画面からの返金操作は今後対応予定）。

関連

- [Stripe Connect とは](#)
- [決済トラブル対応](#)

再提出が必要なとき

Stripe の審査で不備が見つかった場合、該当項目のみ再提出が求められます。

よくある差し戻し理由

理由	対処法
本人確認書類が不鮮明	明るい場所で撮影し直し、再アップロード
住所が登記簿と不一致	最新の謄本を取得してアップロード
代表者名と口座名義が不一致	正しい口座に変更、または戸籍の旧姓併記を提出
事業実態が確認できない	店舗写真・ウェブサイト URL を追加
法人番号が見つからない	国税庁サイトで確認し、正しい番号を入力

再提出の手順

1. TablePOS の本部設定 → 決済 → 「Stripe ダッシュボードを開く」
2. 赤いバナーで差し戻し理由が表示される
3. 該当項目を修正・再アップロード
4. 「再審査に提出」をクリック

 Stripe から再提出依頼のメールが、登録アドレスに自動送信されます。

解決しない場合

- [Stripe サポート](#) に直接問い合わせ
- [TablePOS サポート](#) に相談

店舗管理

店舗管理ページは、個別店舗単位の設定・運用を担当します。本部管理と機能は似ていますが、ここで設定した内容はその店舗のみに適用されます。

章目次

- 店舗ダッシュボード
- カテゴリ管理
- 商品管理(店舗)
- オプショングループ(店舗)
- テーブル管理
- 店舗売上
- 店舗設定

店舗ダッシュボード

選択した店舗のリアルタイム状況を表示します。



リアルタイム稼働

- 稼働中テーブル数 / 空席数
- 調理待ち注文数
- 呼び出しアラート

時間帯別グラフ

- 1時間ごとの売上
- 過去 7 日間の同時間帯と比較

更新頻度

- KPI: 5秒ごと
- 稼働状況: リアルタイム(WebSocket)

関連ページ

- 店舗一覧は [店舗管理](#)
- 詳細な売上分析は [売上レポート](#)

カテゴリ管理

メニューのカテゴリ(フード / ドリンク / デザート 等)を管理します。

TablePos

← 会社管理に戻る

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

カテゴリ管理

カテゴリを追加

カテゴリ名

例: ドリンク

カラー

#3B82F6

追加

カラー	カテゴリ名	表示順	ステータス	操作
	アルコール 翻訳	0	有効	無効にする
	ソフトドリンク 翻訳	1	有効	無効にする
	サイドメニュー 翻訳	2	有効	無効にする
	肉料理 翻訳	3	有効	無効にする
	種類 翻訳	4	有効	無効にする

カテゴリの構造

- └ カテゴリ (大分類)
 - └ サブカテゴリ (中分類・任意)
 - └ 商品
 - └ 商品

表示項目

項目	説明
カテゴリ名	
表示名(多言語)	モバイルオーダーで表示
アイコン	絵文字 or 画像

項目	説明
並び順	ドラッグで変更
カラーコード	テーブル表示で識別
公開	非公開の場合モバイルオーダーに出ない

操作

- 新規作成 / 編集 / 削除
- ドラッグ&ドロップで並び替え
- 本部カテゴリのコピー

モバイルオーダーへの反映

- カテゴリごとにタブ表示
- カラー・アイコンが反映
- 並び順もそのまま表示

商品管理(店舗)

店舗固有の商品管理、および本部で登録された共通商品の個別カスタマイズが可能です。

TablePos

← 会社管理に戻る

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

商品管理

一括AI翻訳 1件 # 自動採番 新規商品

日本語 English 6/7 中文 6/7 한국어 6/7

商品名で検索... すべて

すべて (7) アルコール (1) ソフトドリンク (2) サイドメニュー (1) 肉料理 (2) 麺類 (1) + 追加

No.	画像	商品名	カテゴリー	価格	税区分	オプション	ステータス	在庫	おすすめ	詳細	操作
1		生ビール	アルコール	500円	標準 (10%)	ビールサイズ	販売中	-	☆	①	非公開にする
2		オレンジジュース	ソフトドリンク	300円	標準 (10%)	-	販売中	-	☆	①	非公開にする
3		コーラ	ソフトドリンク	300円	標準 (10%)	-	販売中	-	☆	①	非公開にする
4		ビーフステーキ	肉料理	1,400円	標準 (10%)	-	販売中	-	☆	①	非公開にする
5		和牛ステーキ	肉料理	2,000円	標準 (10%)	-	販売中	-	☆	①	非公開にする
6		ラーメン	麺類	800円	標準 (10%)	麺容量	販売中	-	☆	①	非公開にする
-		本日の刺身盛り合わせ	サイドメニュー	1,400円	標準 (10%)	-	販売中	-	☆	①	非公開にする

商品名 *

商品名を入力

価格 *

800

カテゴリー

選択

画像

選択

+ 追加

店舗での管理項目

項目	本部との関係
価格(上書き)	本部価格を店舗別に上書き
在庫数	店舗固有
在庫連動	0 になったら自動売切
公開/非公開	店舗ごとに切替
売切フラグ	一時的な売切を表示

店舗限定商品

本部に登録せず、その店舗だけで販売する商品を作成できます(店舗限定メニュー等)。

在庫管理

- 入荷時に手動で数量を加算
- 注文ごとに自動で減算
- 閾値アラートで低在庫通知

関連ページ

- 全店舗共通の商品登録は [本部商品管理](#)

オプショングループ(店舗)

店舗固有のオプション(トッピング・サイズ等)を管理します。

TablePos

← 会社管理に戻る

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

オプション管理

オプショングループ

店舗共通のオプショングループを管理します。ドラッグで並び替え、★でデフォルト選択を設定できます。

ビールサイズ

単一選択

1商品

必須

中ジョッキ

+¥0

既定

大ジョッキ

+¥200

既定

+ 選択肢を追加

麺容量

単一選択

1商品

必須

普通盛り

+¥0

既定

大盛り

+¥100

既定

+ 選択肢を追加

グループ名

選択方式

例: サイズ、トッピング、辛さ

単一選択

+ グループ追加

店舗での追加管理

- 本部オプションに加えて、店舗独自のオプションを登録可能
- 価格を店舗ごとに変更可能(+200円→+150円など)
- 店舗ごとに公開/非公開を切替

使用例

- 店舗A: 「辛さ」オプションに「激辛」を追加
- 店舗B: 「トッピング」の「アボカド」を一時非公開(仕入停止時)

関連ページ

- 全店舗共通のオプションは [本部オプション管理](#)

テーブル管理

店舗のテーブル(席)を登録し、POSレジのテーブル管理画面での表示を設定します。

TablePos

← 会社管理に戻る

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

テーブル管理

全席クリア (2席)

テーブルを追加

テーブル名

例: A-1

席数

4

追加

テーブル名	説明	席数	QRコード	ステータス	注文状況	経過時間	操作
1	-	2名	QR	URLコピー	使用中	注文中 5品 / ¥4,200	20分 編集 クリア 削除
2	-	2名	QR	URLコピー	空席	-	編集 削除
3	-	2名	QR	URLコピー	使用中	注文中 0品 / ¥0	20分 編集 クリア 削除
4	-	2名	QR	URLコピー	空席	-	編集 削除
5	-	2名	QR	URLコピー	空席	-	編集 削除

テーブルの登録項目

項目	説明
テーブル番号	「1」「A-1」「カウンター1」など
席数	通常/最大
エリア	ホール/個室/テラス等
QRコード	モバイルオーダー用(自動生成)
メモ	「窓際席」「VIP席」等

QRコードの発行

テーブルごとに固有の QR が自動生成されます。各行のQRアイコンからその場でプレビュー・URLコピーが可能です。

デザイン付き（店舗ロゴ入り等）でまとめて印刷したい場合は、画面右上の「デザイン付きQRコード」ボタンからテンプレート選択画面へ移動します。

- PDF でまとめてダウンロード可能
- サイズ: A5 / A6 / 名刺サイズ
- お客様がスキャンするとそのテーブル専用のモバイルオーダーが開く

テーブル配置ビュー

POSレジで表示されるテーブルレイアウトを、ドラッグ&ドロップで自由に配置できます。

- グリッド配置
- カスタム配置(座標指定)
- エリアごとのグルーピング

関連ページ

- POSレジでのテーブル操作は [テーブル一覧](#)

コース・飲み放題

「飲み放題90分 ¥1,800/人」のような定額コースプランを作成し、POS だけでなく お客様がモバイルオーダーから直接注文できるようにする機能です。



コースの作成

1

プラン管理画面を開く

店舗管理 → 「コースプラン」から「新規プラン」。

2

基本情報を入力

- プラン名（例: 飲み放題90分）
- 種別: 飲み放題 / 食べ放題 / コース(両方)
- 制限時間（分・空欄で無制限）
- 価格・単位（1人あたり / テーブル定額）

3

対象商品・カテゴリを選択

プラン内で注文できる商品を、商品単位またはカテゴリ単位で指定する。選択した商品はモバイルオーダーの対象タブで自動的に ¥0 表示になる。

4

注文方式を選択（不正対策・重要）

モバイルオーダーからお客様が直接注文できるようにする場合、以下のどちらかを選ぶ。

方式	挙動
全員対象（推奨）	ご利用人数全員分を自動注文。お客様は人数を変更できない（過少申告を防止）
個数選択OK	お客様が注文個数を選べる（例: 4名中2名だけ飲み放題）



「全員対象」にすると、来店人数より少ない人数で注文されることを防げます。迷ったら「全員対象」を推奨します。

5

ラストオーダー（任意）

終了何分前まで対象商品を注文できるかを設定。空欄なら終了時刻まで注文可能。

6

保存

「モバイルオーダーからの注文を許可」がONになっていることを確認して保存。

お客様側の注文フロー

- モバイルオーダーの「おすすめ」タブ最上部にコースカードが表示される
- タップするとコース詳細（料金・対象商品のサムネイル一覧）→「飲み放題にする」
- 確認モーダルで人数・料金を確認し「注文」
 - 全員対象プランの場合、来店人数分の料金が自動確定（注意書きを表示）
- 「すべて」タブの右に専用タブ（例: 飲み放題）が出現し、対象商品が ¥0 表示に切り替わる
- 通常タブ（ドリンク等）では対象商品も通常価格のまま表示される → コースに入っていない途中参加のお客様も、通常タブから普通に注文できる
- コース注文より前に注文していた商品は、通常料金のまま（さかのぼって0円にはならない）

i 厨房プリンターを設定している場合、コース注文と同時に「◆飲み放題90分 開始 ×N名」の伝票が自動印刷されます。

POSでの確認

テーブル詳細画面に「モバイル注文」バッジ付きで稼働中プランが表示されます。来店人数を後から修正した場合の料金再計算は [来店人数の変更](#) を参照。

関連

- [来店人数の変更](#)
- [クレジットカード決済](#)

来店人数の変更

モバイルオーダーの飲み放題は「全員対象」の場合、お客様が入力した人数（またはモバイル注文時点の登録人数）で自動確定します。実際の来店人数と違う場合、スタッフがPOS側で人数を修正すると、コース料金も自動的に再計算されます。

使う場面

- お客様が人数を少なく申告して飲み放題を注文した（不正対策）
- 後から人数が増えた／減った
- モバイルオーダーで人数入力を誤った

1 テーブル詳細画面を開く

POS → 「テーブル」 → 対象テーブルをタップ。

2 「人数変更」をタップ

画面上部の人数表示の隣にあるボタンをタップ。

3 正しい人数を入力

ステッパで人数を調整する。

4 料金の変化を確認

飲み放題（per_guest）プランが稼働中の場合、「コース料金 ¥7,200 → ¥9,000（+¥1,800）」のようにプレビューが表示される。

5 確定

「保存」で人数と料金の両方を反映。伝票合計も自動更新される。

 テーブル単位の定額プラン（per_table）は人数変更の影響を受けません。



人数が増えた場合、増えた人数分のコース料金は自動加算されません（既存注文の最大人数分を維持する仕様）。差額を追加したい場合は、スタッフが POS から別途調整してください。

関連

- [コース・飲み放題](#)

店舗売上

選択中の店舗のみの売上レポートを表示します。



表示内容

本部売上レポート と同様の機能ですが、対象が **1店舗に限定** されています。

分析軸

- 日次 / 週次 / 月次 / 年次
- 時間帯別
- 商品別 / カテゴリ別
- スタッフ別
- 決済方法別

主要 KPI

- 売上(税込/税抜)

- 客数
- 客単価
- 回転率
- 原価率
- 粗利率

CSV 出力

- 税理士連携用 CSV
- レジ締めレポート(日次)
- 月次締めレポート

関連ページ

- 全店舗横断は [本部売上レポート](#)
- 商品貢献度は [ABC分析](#)

店舗設定

店舗ごとの詳細設定を管理します。

- 基本設定
- 営業時間
- サービス料・深夜料金
- レシート設定
- 呼び出し設定
- モバイルオーダー設定

基本設定

店舗設定画面の「基本情報」タブで、店舗の基本的な情報を設定します。

TablePos

<

検証店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

店舗設定

基本情報

外観

サービス設定

言語・会計

決済方法

通知・その他

LINE連携

設定を保存

基本情報

店舗の基本的な情報を設定します

店舗名 *
検証店舗 本店

住所
東京都港区るるる1-2-3 テストビル1F

電話番号
03-0000-0000

営業時間
名称 開始 終了
例: 午前の部 11:00 ~ 23:00
+ 時間帯を追加

定休日
日 月 火 水 木 金 土
定休日に該当する曜日を選択してください

編集項目

項目	説明
店舗名 *	必須項目。レシート・モバイルオーダーに表示
住所	
電話番号	
営業時間	名称・開始・終了時刻を「時間帯を追加」で複数登録可(詳細は 営業時間)
1日の区切り	売上・取引履歴の「本日」を何時で区切るか(初期値 5)。詳細は下記
定休日	曜日ボタンで該当日を選択

設定変更後は画面左のタブ下にある「設定を保存」ボタンで保存します。

1日の区切り(深夜まで営業する店舗向け)

TablePos

検証店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

使い方ガイド

EZE Store Admin (store_admin)

ログアウト

店舗設定

基本情報

外観

サービス設定

言語・会計

決済方法

通知・その他

LINE連携

設定を保存

基本情報

店舗の基本的な情報を設定します

店舗名 *

検証店舗 本店

住所

東京都港区るる1-2-3 テストビル1F

電話番号

03-0000-0000

営業時間

名称 開始 終了

例: 午前の部 11:00 AM ~ 11:00 PM

+ 時間帯を追加

1日の区切り

5 時に日付が変わる

売上・取引履歴・呼び出しの「本日」をこの時刻で区切ります。深夜まで営業する店舗で、たとえば深夜2時の会計を前日の売上として集計したい場合に使います (5 なら 5:00~翌5:00 が1日)。日中のみの営業であれば変更は不要です。

定休日

日 月 火 水 木 金 土

定休日に該当する曜日を選択してください

深夜まで営業する店舗で、深夜2時の会計を「前日の売上」として集計したい場合に使います。

- 初期値は 5 — 5:00~翌5:00 が1日
- 「売上」「取引履歴」「呼び出し」「ダッシュボード」の集計範囲に反映されます
- 注文番号の日付も同じ区切りで付きます(深夜2時の注文は前日の日付・連番の続き)

日中のみの営業であれば変更は不要です。0:00~5:00 に会計が発生しないため、初期値のまま従来どおりの動きになります。

閉店後の確認手順は [営業締め](#) を参照してください。

関連設定

店舗設定には「基本情報」の他に以下のタブがあります。

- 外観([レシート設定](#)で解説するモバイルオーダー表示名・店舗ロゴ・領収書印鑑)
- サービス設定(店内/店外オーダーの利用可否、メニュー番号表示、商品レビュー)
- 言語・会計([サービス料](#)・[深夜料金](#)で解説する消費税・サービスチャージ・端数値引き等)
- 決済方法(現金・クレジットカード(Stripe Connect)・PayPayの利用可否)

- 通知・その他(通知リマインダー、完了ページ設定、QRコードデザイン)
- LINE連携

営業時間

TablePos

← 会社管理に戻る

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

取引履歴

通知設定

設定

店舗設定

基本情報

外観

サービス設定

言語・会計

決済方法

通知・その他

LINE連携

設定を保存

基本情報

店舗の基本的な情報を設定します

店舗名 *

テスト酒場 本店

住所

東京都千代田区千代田

電話番号

03-1111-2222

営業時間

名称開始終了

例: 午前の部11:00 ~ 23:00

+ 時間帯を追加

定休日

日月火水木金土

定休日に該当する曜日を選択してください

POSレジ

テスト 太郎 (company_admin)

ログアウト

基本営業時間

曜日ごとに開店時間・閉店時間を設定します。

曜日	開店	閉店	備考
月	11:00	23:00	
火	11:00	23:00	
水	定休日		
木	11:00	23:00	
金	11:00	26:00	深夜営業
土	11:00	26:00	
日	11:00	22:00	

深夜営業の表記

翌日の時刻は「26:00」のように 24 時超過表記が可能です。
これに基づいて [深夜料金](#) の適用時間も自動設定されます。

臨時休業

特定日に臨時休業を設定できます(お盆・年末年始等)。

モバイルオーダーへの反映

営業時間外はモバイルオーダー注文を受け付けません。

サービス料・深夜料金

店舗設定画面の「言語・会計」タブに、消費税・サービスチャージ・深夜料金・端数値引きの設定がまとまっています。

サービスチャージ・深夜料金

サービスチャージ

サービスチャージ対象商品の合計に対して加算されます

サービスチャージ率 (%)

未設定 (なし)

空欄の場合はサービスチャージなし

深夜料金

深夜時間帯の追加料金設定

☐ 深夜料金を有効にする

項目	説明
サービスチャージ率 (%)	サービスチャージ対象商品の合計に対して加算される比率。空欄の場合はサービスチャージなし (デフォルト: 未設定)
深夜料金を有効にする	深夜時間帯の追加料金を有効化するチェックボックス(デフォルト: 無効)

- i** サービスチャージは「対象商品の合計に対して加算」される比率のみで、席数固定料金や曜日・時間帯ごとの個別設定項目はありません。深夜料金の時間帯は **営業時間設定** の 24 時超過表記(26:00 など)と連動します。

端数値引き

端数値引き

会計時の端数処理の単位を設定します

端数単位 (円)

値引きなし ▼

例: 10円単位 = 1,234円 → 1,230円 (4円値引き)。「値引きなし」の場合は端数値引きを行いません。

会計金額の端数をどう処理するかを、プルダウンから「端数単位(円)」として設定します。

単位	例 (1,234円の場合)
値引きなし (デフォルト)	1,234円のまま
10円単位	1,230円 (4円値引き)

新規店舗のデフォルトは「値引きなし」です。単位を選択すると、会計時に自動で端数分を値引きします。

計算順序

TablePOS の会計計算は以下の順序で実行されます。

1. 商品小計
2. サービスチャージ
3. 合計値引き
4. 消費税(税率別按分)
5. 深夜料金
6. 端数値引き
7. 最終合計

詳細は [日次運用フロー](#) も参照。

レシート設定

TablePos

検証店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

レシート設定

レシートヘッダー

レシート上部に印刷される店舗情報を設定します

店舗名

検証店舗 本店

住所

東京都港区るるも1-2-3 テストビル1F

電話番号

03-0000-0000

追加ヘッダーテキスト

登録番号やその他の情報

インボイス登録番号などを記載できます

レシートフッター

レシート下部に印刷されるメッセージを設定します

フッターメッセージ

ご来店ありがとうございます

追加フッターテキスト

次回ご利用いただけるクーポンなど

表示設定

レシートの表示形式を設定します

ロゴを表示

レシートヘッダーに店舗ロゴを印刷します

消費税の表示形式

税込表示

レシートに記載する金額の税表示方法を選択します

レシート用紙幅

80mm

使用するレシートプリンタの用紙幅に合わせて設定してください

プレビュー

レシートの表示イメージ

検証店舗 本店

東京都港区るるも1-2-3 テストビル1F

TEL: 03-0000-0000

サンプル商品A x1

V1,000

サンプル商品B x2

V1,000

合計

V2,000

(内消費税10%)

9200

ご来店ありがとうございます

設定を保存

レシートヘッダー

レシート上部に印刷される店舗情報を設定します。

項目	説明
店舗名	
住所	
電話番号	
追加ヘッダーテキスト	インボイス登録番号などを記載できる自由入力欄

レシートフッター

レシート下部に印刷されるメッセージを設定します。

項目	説明
フッターメッセージ	例:「ご来店ありがとうございました」
追加フッターテキスト	次回で利用いただけるクーポンなど自由入力

表示設定

項目	説明
ロゴを表示	レシートヘッダーに店舗ロゴを印刷するかのトグル(ロゴ画像は「外観」タブの店舗ロゴを使用)
消費税の表示形式	税込表示など、レシートに記載する金額の税表示方法を選択
レシート用紙幅	使用するレシートプリンタの用紙幅に合わせて選択(例: 80mm)

プレビュー

設定内容を反映したレシートの表示イメージがページ下部にリアルタイムで表示されます。店舗名・住所・電話番号・フッターメッセージが実際の印字レイアウトで確認できます。

保存は画面右下の「設定を保存」ボタンから行います。

関連設定

領収書に印字する印鑑画像は、店舗設定の「外観」タブの「領収書印鑑」から登録します(未登録の場合は店舗名から自動生成)。

呼び出し設定

サイドバーの「通知設定」ページ(店舗設定内のタブではなく独立したページ)で、お客様からのスタッフ呼び出しを含む各種通知の有効/無効と詳細設定を管理します。

TablePos

検査店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

EZE Store Admin (store_admin)

ログアウト

通知設定

各種通知の有効/無効と詳細設定を管理します

在庫アラート

商品の在庫数がしきい値を下回った場合に通知します

在庫アラートを有効にする

デフォルトしきい値 (個)

5

各商品の個別設定がない場合に使用されるデフォルト値です。商品ごとの設定は商品管理画面から行えます。

賞味期限アラート

賞味期限が近い商品を事前に通知します

賞味期限アラートを有効にする

アラート日数 (日数)

3

賞味期限の何日前にアラートを出すかを設定します

新規注文通知

お客様からの新しい注文を通知します

新規注文通知を有効にする

通知音を鳴らす

デスクトップ通知

ブラウザのデスクトップ通知を使用します

スタッフ呼び出し通知

お客様からのスタッフ呼び出しを通知します

スタッフ呼び出し通知を有効にする

通知音を鳴らす

デスクトップ通知

ブラウザのデスクトップ通知を使用します

会計リクエスト通知

お客様からの会計リクエストを通知します

会計リクエスト通知を有効にする

通知音を鳴らす

デスクトップ通知

ブラウザのデスクトップ通知を使用します

ブラウザ通知許可

デスクトップ通知を使用するにはブラウザの許可が必要です

デスクトップ通知を許可する

設定を保存

スタッフ呼び出し通知

お客様がモバイルオーダーからスタッフを呼び出した際の通知動作を設定します。

項目	説明
スタッフ呼び出し通知を有効にする	呼び出し発生時に管理画面へ通知するかのトグル
通知音を鳴らす	呼び出し発生時にアラーム音を鳴らすかのトグル

項目	説明
デスクトップ通知	ブラウザのデスクトップ通知を使用するかのトグル(利用にはブラウザの通知許可が必要)

同じページ内の他の通知設定

「通知設定」ページには、スタッフ呼び出し以外にも以下の通知カードがあります。

- **在庫アラート**: 商品の在庫数がしきい値を下回った場合に通知(デフォルトしきい値: 個別設定可)
- **賞味期限アラート**: 賞味期限が近い商品を事前に通知(アラート日数を指定)
- **新規注文通知**: お客様からの新しい注文を通知(通知音・デスクトップ通知)
- **会計リクエスト通知**: お客様からの会計リクエストを通知(通知音・デスクトップ通知)
- **ブラウザ通知許可**: デスクトップ通知を使うためのブラウザ許可をリクエスト

保存

各カードの設定変更後、ページ下部の「設定を保存」ボタンで保存します。

モバイルオーダー設定

基本設定

項目	設定
モバイルオーダー有効化	有効/無効
注文確定時の動作	即厨房送信 / スタッフ承認後送信
最小注文金額	0円～
最大注文金額	制限なし / 指定額
追加注文の許可	✓
会計のセルフ化	テーブル会計 / レジ会計

テイクアウト

- テイクアウト対応の有無
- 事前注文の受付
- 受取時間の指定

多言語対応

- デフォルト言語
- 表示言語の選択肢(日/英/中/韓)
- AI翻訳の自動適用

商品レビュー

お客様の注文履歴画面からレビュー（星評価）を投稿できる機能。

i レビューは店舗側のみが確認できます。お客様のモバイルオーダー画面には 他のお客様のレビュー（星マーク）は表示されません。

セッション管理

- セッション有効時間(例: 3時間)
- 1テーブル最大同時接続数
- LINE LIFF 連携

関連ページ

- お客様側の操作は [モバイルオーダー](#)

POSレジ操作マニュアル

店舗のタブレットで使う **POSレジ** の操作マニュアルです。注文受付から会計、営業締めまでを網羅します。

章目次

1. 起動とログイン
2. テーブル一覧
3. 新規注文開始
4. 商品を追加する
5. オプション選択
6. 厨房送信
7. 追加注文
8. 呼び出し対応
9. 会計処理
10. 支払い方法
11. レシート印刷
12. 営業締め

起動とログイン



POSレジは PIN コードでログインする専用画面ではありません。管理画面と共通の メール + パスワードのログインフォームからログインし、POS レジ画面 (`/pos/{storeId}/...`) へアクセスします。

1

ブラウザでログイン画面を開く

`https://<ご契約ドメイン>/login` にアクセスします。管理画面・POSレジ共通のログイン画面です。

2

メールアドレスとパスワードを入力

店舗管理者(store_admin)またはスタッフ(store_staff)のアカウントでログインします。

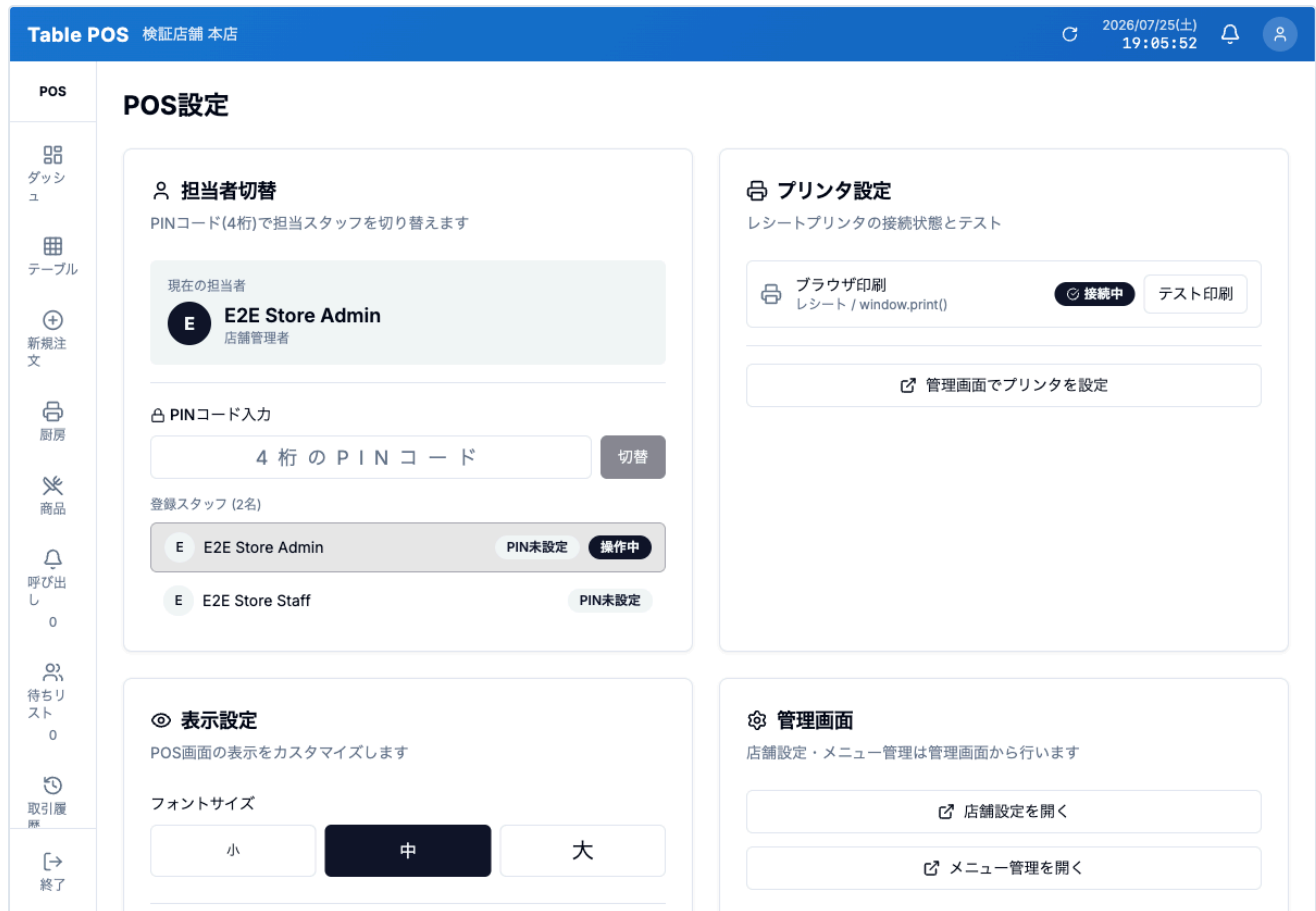
3

POSレジへ移動

ログイン後は管理画面が表示されます。管理画面右上の「POSレジ」リンク、または 直接 `/pos/{storeId}` にアクセスすると POS レジ画面(テーブル一覧)が開きます。

担当者切替(PINコード)

POS レジ画面のサイドバー「設定」→「担当者切替」から、4桁の PIN コードで「現在この端末を操作しているスタッフ」を切り替えられます。これはログインとは別の機能で、1台のタブレットを複数スタッフで共有する店舗向けの操作担当者の記録用です。



- PIN コードはスタッフごとに「スタッフ管理」画面などで個別に設定します
- PIN が未設定のスタッフは PIN 切替の対象になりません
- PIN 切替をしなくても POS レジ自体は通常どおり利用できます(ログインしたアカウントの権限で動作)

i PIN を忘れた場合、店長または管理者に依頼して再設定を行なってください。

ログアウト

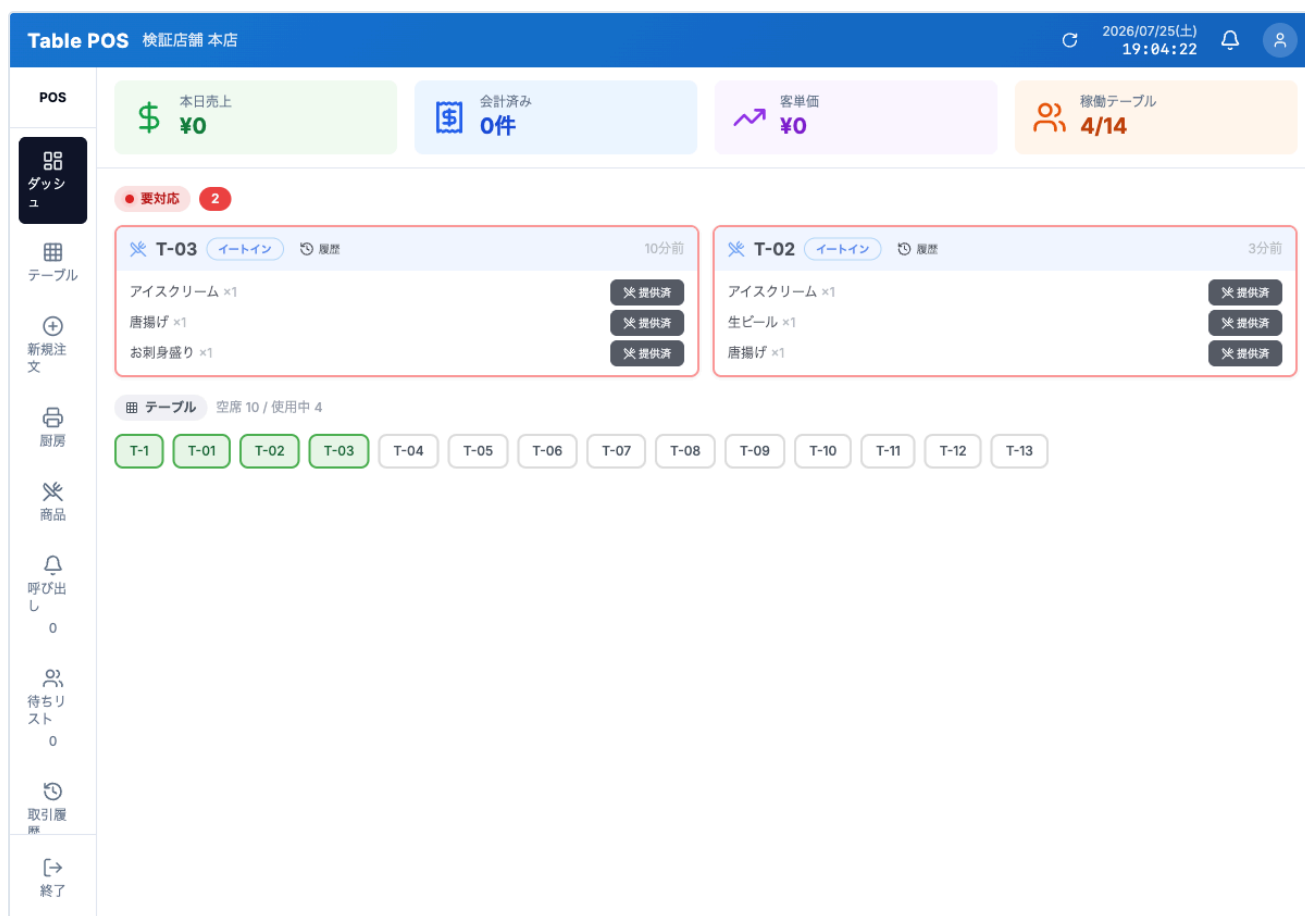
- サイドバー下部の「終了」→ ログアウト

トラブル

症状	対処
ログインできない	メールアドレス・パスワードを確認 → 管理者に依頼してパスワード再設定
画面が真っ白	ブラウザ再読み込み
通信エラー	ネットワーク接続を確認

ダッシュボード

サイドバーの「ダッシュ」を開くと表示される画面です。本日の営業状況と、すぐに対応が必要な項目をひと目で確認できます。



KPIカード

画面上部に以下の指標がリアルタイム表示されます。

カード	内容
本日売上	当日の会計済み売上合計
会計済み	当日の会計完了件数
客単価	会計済み件数から算出した平均単価
稼働テーブル	使用中テーブル数 / 全テーブル数

要対応キュー

提供待ちの注文商品が、テーブルごとにカードで表示されます。

- 各商品に「提供済」ボタンがあり、タップすると提供済みとして処理されます
- 対応が必要な件数が「要対応」バッジに表示されます
- 何分前に注文されたかが各カードの右上に表示されます

テーブル状況(簡易表示)

画面下部に全テーブルのステータスがボタン形式でまとめて表示されます。緑色の 枠は使用中、枠なし(白)は空席です。タップするとそのテーブルの詳細画面に移動します。

「空席 n / 使用中 n」の集計もあわせて表示されます。

テーブル一覧(グリッド表示)

テーブルをカード形式で大きく見たい場合は、サイドバーの「テーブル」を開きます。こちらはテーブルごとに状態・利用時間・金額・人数がカードで並ぶグリッド画面です。

TablePos

検証店舗 本店

ダッシュボード

商品管理

カテゴリ管理

オプション管理

テーブル管理

スタッフ管理

売上

ABC分析

顧客アンケート

コースプラン

取引履歴

通知設定

設定

POSレジ

E2E Store Admin (store_admin)

ログアウト

店舗設定

基本情報

外観

サービス設定

言語・会計

決済方法

通知・その他

LINE連携

設定を保存

基本情報

店舗の基本的な情報を設定します

店舗名 *

検証店舗 本店

住所

東京都港区るるる1-2-3 テストビル1F

電話番号

03-0000-0000

営業時間

名称

開始

終了

例: 午前の部

11:00

~

23:00

+ 時間帯を追加

定休日

日

月

火

水

木

金

土

定休日に該当する曜日を選択してください

- 空席のテーブルをタップ → [新規注文開始](#)

- 使用中のテーブルをタップ → 注文内容確認・追加注文・会計(テーブル詳細画面)

自動更新

ページ上部の更新ボタン、またはPOSレジの「設定」内の表示設定で自動更新間隔 (無効 / 15秒 / 30秒 / 60秒) を選択できます。

新規注文開始

手順

1 空席をタップ

テーブル一覧から空席のテーブルをタップします。人数入力の ダイアログなどは挟まず、そのまま商品選択画面(新規注文)に遷移します。

2 人数・コースを設定(任意)

画面上部の「人数」欄の -/+ ボタンでその場の人数を調整できます(初期値は1名)。食べ放題・飲み放題のコースがある場合は「プラン追加」ボタンから選択します。

3 商品を追加

商品を追加する の手順でカートに商品を入れます。

注文を送信

カートに商品が入ると「注文を送信」ボタンが有効になります。タップすると そのまま厨房に送信され、テーブルが「使用中」になります。

i 「注文を送信」を押すまでは何もサーバーに保存されません。画面を離れる・再読み込みするとカートの内容は消えます。

セッションとは

1 組のお客様の来店～会計までを「セッション」と呼びます。テーブル詳細画面 では注文番号(例: 20260725-0003)として表示されます。

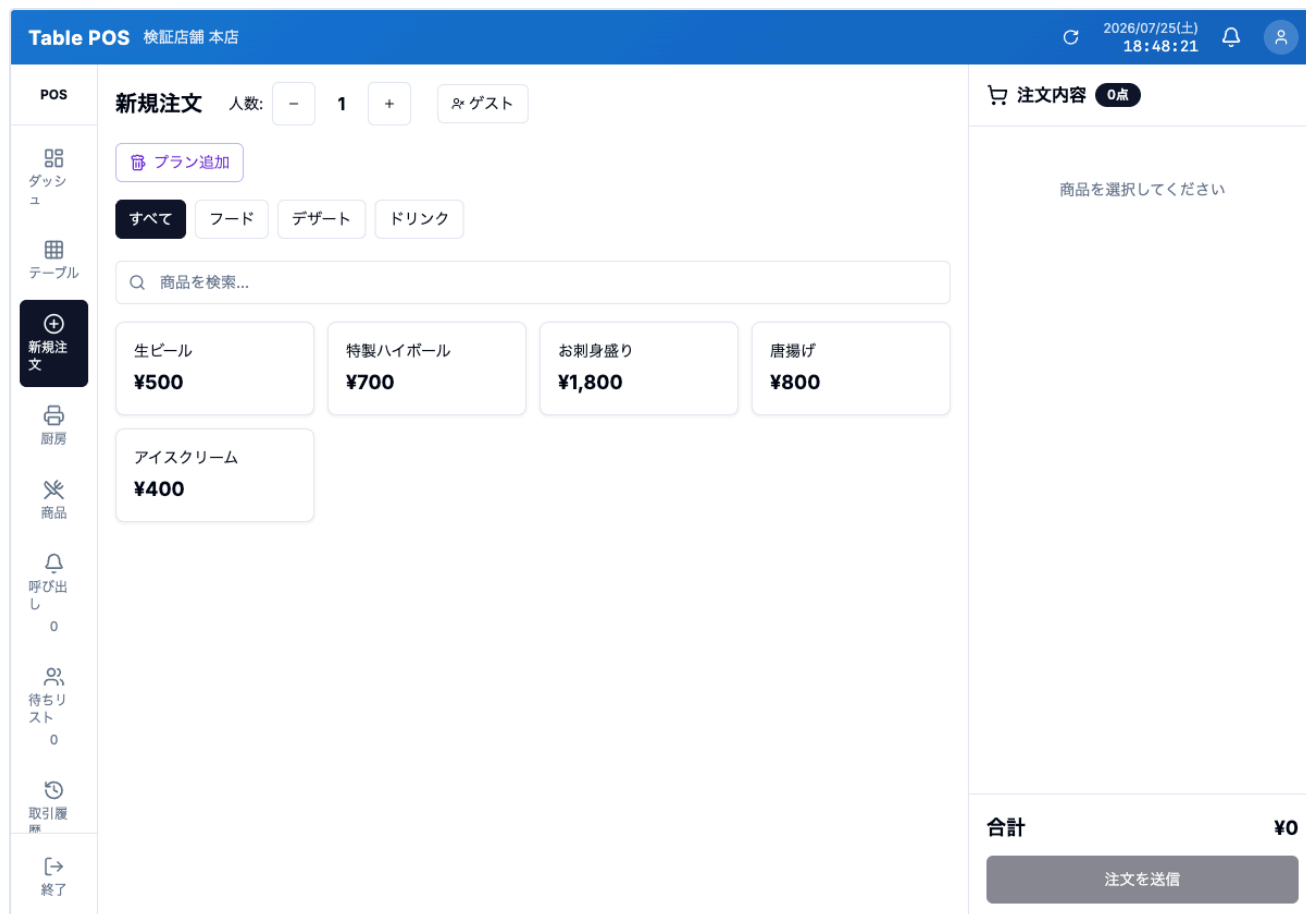
- 1 つのテーブルに 1 つの進行中セッション(注文)
- 会計完了でセッション終了

人数変更

来店後に人数を変更したい場合は、テーブル詳細画面(注文送信後に遷移する画面) 右上の「人数変更」ボタンから変更できます。

商品を追加する

新規注文開始または追加注文で 遷移する画面です。テーブルをタップした直後からこの画面で商品を選びます。



画面構成

- 上部: カテゴリタブ(すべて / フード / デザート / ドリンク など、店舗の カテゴリ設定に応じて表示)
- 上部: 商品名で絞り込める検索バー
- 中央: 選択中カテゴリの商品一覧(カード形式、価格を表示)
- 右: 現在の注文内容(カート)。点数・小計・合計・「注文を送信」ボタン

左側にカテゴリ専用の縦一覧は無く、カテゴリはすべてタブとして画面上部に並びます。

商品追加の手順

1. 上部のカテゴリタブで絞り込む(省略可、検索バーでも可)
2. 商品カードをタップすると、その場でカートに 1 点追加されます

3. カートに追加された商品をタップ、またはカート内の「+」ボタンで数量を増やします

Table POS 検証店舗 本店

2026/07/25(土)
18:58:45

POS

新規注文 人数: - 1 + ゲスト

ダッシュボード

テーブル

新規注文

厨房

商品

呼び出し 0

待ちリスト 0

取引履歴

終了

プラン追加

すべて フード デザート ドリンク

商品を検索...

生ビール ¥500

特製ハイボール ¥700

お刺身盛り ¥1,800

唐揚げ ¥800

アイスクリーム ¥400

注文内容 2点

生ビール ¥500 - 1 + ¥500

唐揚げ ¥800 - 1 + ¥800

合計 ¥1,300

注文を送信

i オプション(サイズ・トッピング等)が設定されていない商品は、タップすると即座にカートへ追加されます。オプション付きの商品はタップすると選択ダイアログが開き、選択後にカートへ追加されます。詳細は [オプション選択](#) を参照してください。

数量の変更

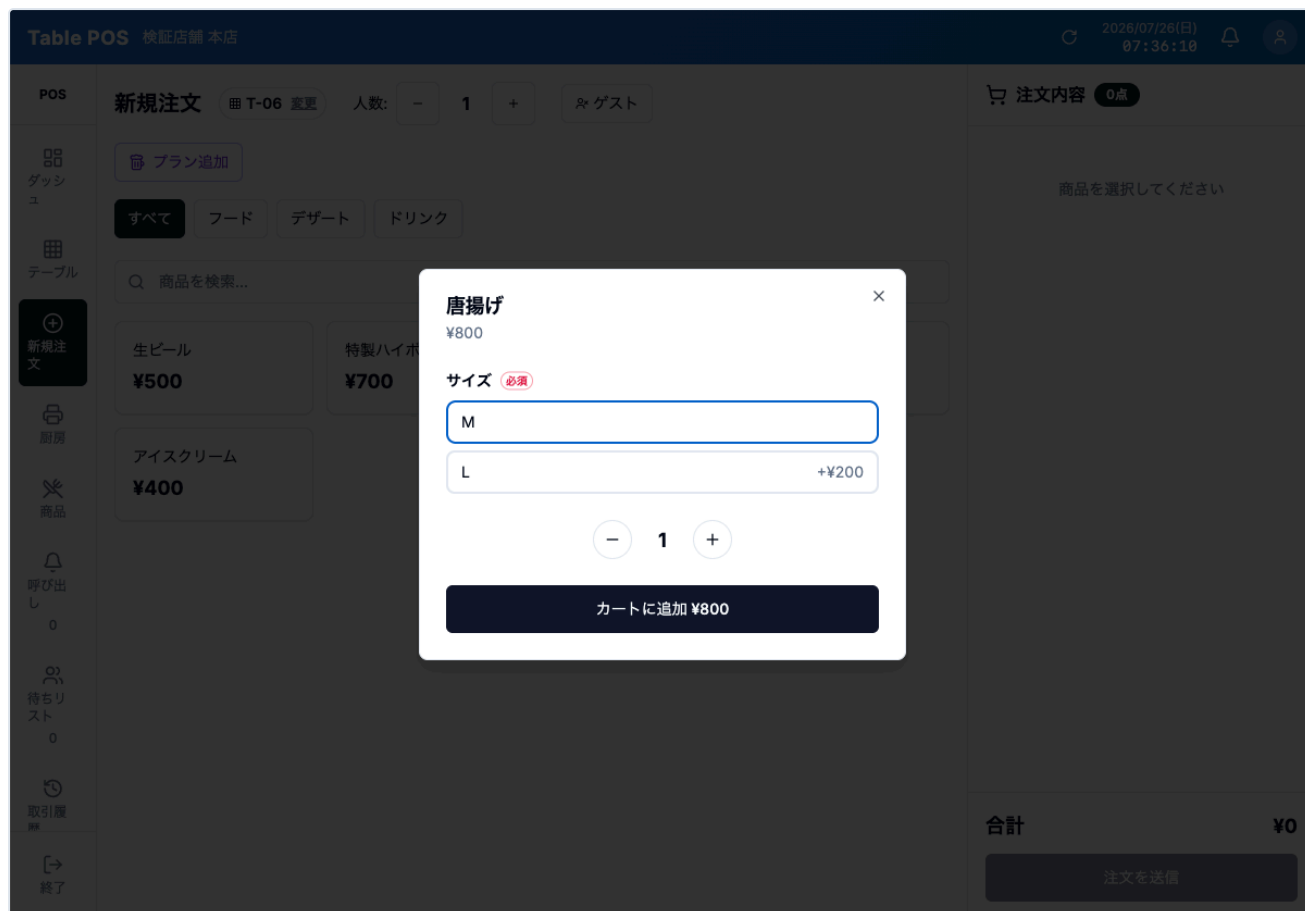
- カート内の商品カードをタップ、または「+」ボタンで数量+1
- 「-」ボタンで数量を減らします(0 になると削除)

検索

上部の検索バーで商品名を入力して絞り込めます(多数の商品がある店舗向け)。

オプション選択

商品にオプショングループ(サイズ・トッピング等)が紐付けられている場合、POSレジの新規注文画面で商品をタップするとオプション選択ダイアログが開きます。



表示内容

- グループ名(例: 「サイズ」)と、必須の場合は「必須」バッジ
- 選択肢のボタン。価格が加算される選択肢は「+¥〇〇〇」と表示される
- 数量ステッパ(-/1/+)
- 「カートに追加 ¥〇〇〇」ボタン。選択内容と数量に応じて金額がリアルタイムで再計算される

必須グループを選択せずに「カートに追加」を押すと、該当グループにエラー表示が出て追加できません。

オプショングループの管理画面での設定

管理画面の「オプション管理」でオプショングループを作成できます。



- グループ名・選択方式(単一選択 / 複数選択)を指定してグループを作成
- グループに選択肢(例: S / M / L)と価格差(+100円など)を追加
- 「必須」チェックで必須オプションに設定
- 選択肢ごとに「既定」(デフォルト選択)を指定可能

作成したグループは、商品管理の商品編集画面「商品オプション」から「既存グループをリンク」で商品に紐付けます。

カート・注文への反映

- 同じ商品でも選択したオプションが異なれば、カート内では別の行として扱われます(例: 「唐揚げ / L」と「唐揚げ / M」は別行)
- カートの各行にはオプション名が表示され、金額には選択したオプションの価格差が反映されます
- 注文送信時、選択したオプションは注文明細に保存されます

i オプション無しの商品は、従来通りタップするとダイアログを経由せずそのままカートに追加されます。

厨房送信

- 商品を追加する画面で「注文を送信」を押した時点で、厨房への送信は完了しています。カート確認後に別途「厨房に送信」ボタンを押すような2段階の操作はありません。

送信後の画面

「注文を送信」を押すと、テーブル詳細画面に遷移し、注文した商品が「受付」ステータスで一覧表示されます。

The screenshot shows the 'Table POS' interface for '検証店舗 本店'. The top bar displays the date '2026/07/25(土)' and time '18:59:09'. The main area shows the order details for 'T-02' with the order number '20260725-0003 / 1名' and '人数変更' button. The order items are listed as follows:

注文商品	
生ビール 受付 ¥500 × 1	¥500 取消 提供済
唐揚げ 受付 ¥800 × 1	¥800 取消 提供済
小計	¥1,300
消費税	¥0
合計	¥1,300

The left sidebar contains various icons for POS, ダッシュボード, テーブル, 新規注文, 厨房, 商品, 呼び出し, 待ちリスト, 取引履歴, and 終了. The top right has buttons for 'タイマー開始', '伝票印刷', '+ 追加注文', and '会計'.

- 各商品行に「取消」「提供済」ボタンがあり、提供が済んだら「提供済」を押します
- ダッシュボードの「要対応」キューにも同じ商品が表示され、そこからも「提供済」にできます

厨房(印刷モニター)

サイドバーの「厨房」は、注文が入ると自動的にレシートプリンタへ印刷キューを送る印刷モニター画面です。調理ステータスを進行させるカンバン画面ではなく、印刷ジョブの一覧(テーブル・商品・受信時刻・注文番

号・印刷ステータス)を確認する 画面です。

- プリンターが未登録の場合は「プリンター オフライン」と表示され、印刷は行われません
- 「プリンターを設定する」から管理画面のプリンター設定に移動できます
- 印刷キューには直近の注文が新しい順に並びます(最新40件など)

トラブル

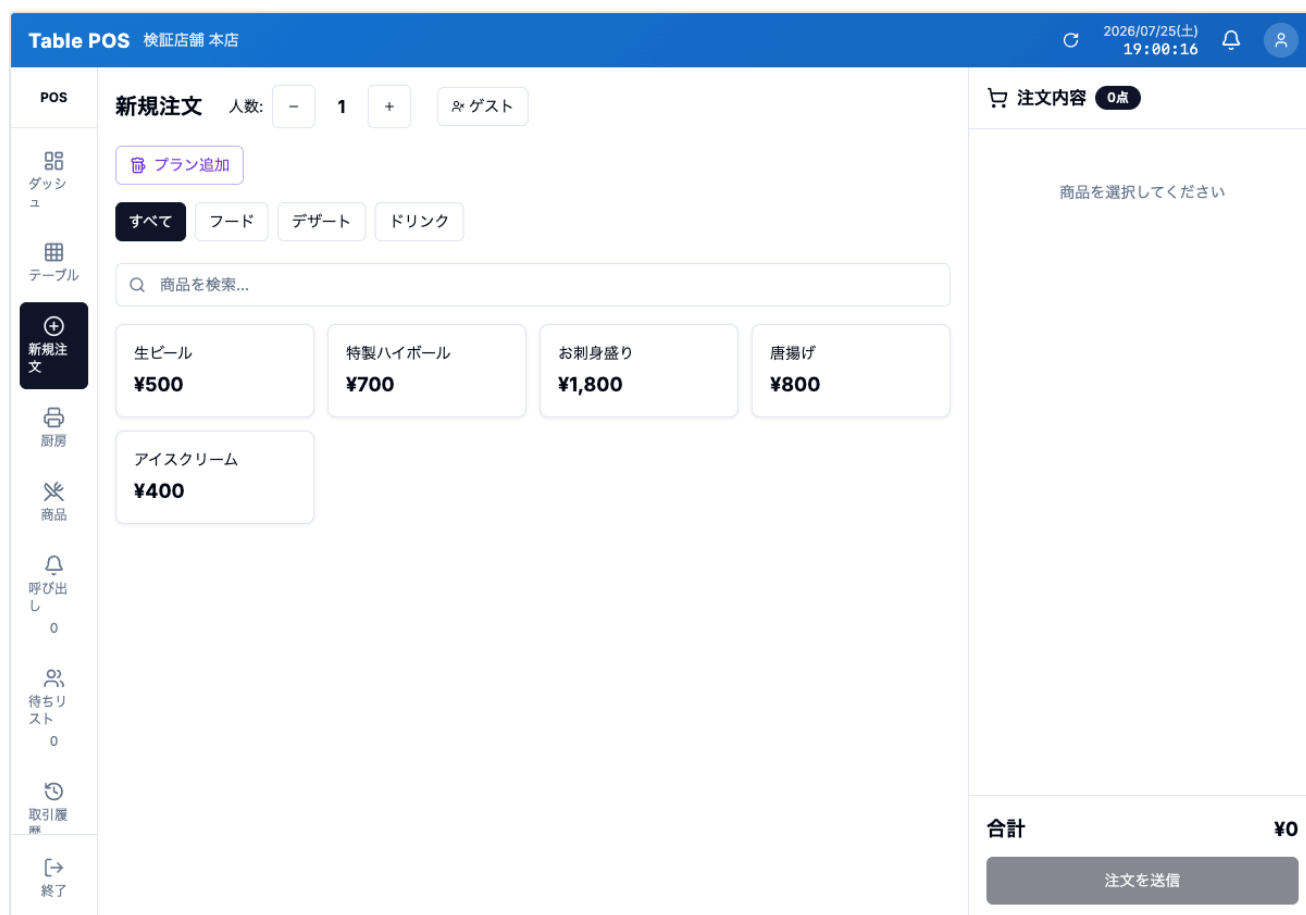
症状	対処
印刷されない	厨房画面で「プリンター オフライン」と出ていないか確認 → プリンター登録
二重に注文してしまった	テーブル詳細画面の該当商品の「取消」から取り消し

追加注文

飲み物のおかわり・追加オーダーなど、既存セッション(使用中テーブル)への 商品追加操作です。

手順

1. テーブル一覧で使用中テーブルをタップ → テーブル詳細画面を開く
2. 「追加注文」ボタンをタップ



3. **商品を追加する** と全く同じ画面が、カートを空の状態を開きます
4. 商品を選んで「注文を送信」

送信後

送信すると新しい注文が作られるのではなく、**同じ注文番号の注文明細に追加** されます。テーブル詳細画面に戻ると、既存の商品と追加した商品が同じ一覧に まとめて表示されます。

Table POS

検証店舗 本店

2026/07/25(土)

19:00:51

POS

T-02

履歴

注文番号: 20260725-0003 / 1名

人数変更

タイマー開始

伝票印刷

+ 追加注文

会計

ダッシュボード

テーブル

新規注文

厨房

商品

呼び出し

待ちリスト

取引履歴

終了

注文商品

生ビール

受付

¥500 × 1

¥500

取消

提供済

唐揚げ

受付

¥800 × 1

¥800

取消

提供済

アイスクリーム

受付

¥400 × 1

¥400

取消

提供済

小計

消費税

合計

¥1,700

¥0

¥1,700

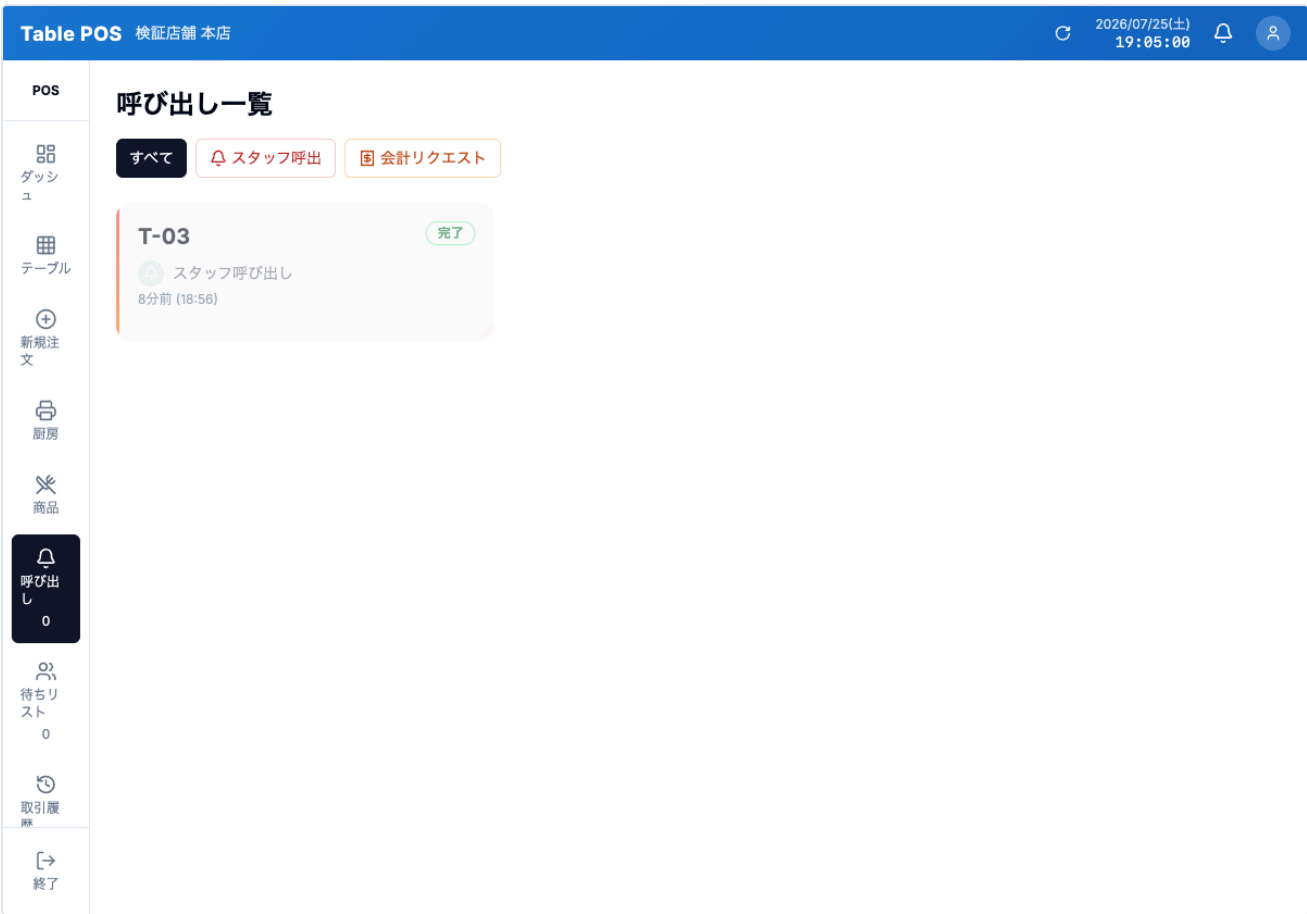
- 小計・合計もその場で再計算されます
- 追加した商品も同様に「受付」ステータスで表示され、[厨房送信](#)と同じ流れで処理されます

来店人数の変更

来店人数と実際の人数が異なる場合、テーブル詳細画面の「人数変更」から修正できます。飲み放題プラン（コース）が稼働中の場合、料金も自動再計算されます。詳細は [来店人数の変更](#) を参照。

呼び出し対応

お客様が **モバイルオーダー** から呼び出したときの対応方法です。サイドバーの「呼び出し」から一覧画面を開きます。



通知の表示

- サイドバーの「呼び出し」バッジに未対応件数が表示されます
- 新しい呼び出しが入ると通知音が鳴ります (POS設定で無効化可能)

呼び出しの種類とフィルタ

一覧画面上部のタブで種類を絞り込みます。

フィルタ	意味
すべて	全ての呼び出し
スタッフ呼出	お客様からのスタッフ呼び出し

フィルタ	意味
会計リクエスト	会計を依頼された呼び出し

各カードにはテーブル番号・種類・受信時刻・ステータス(未対応 / 完了 など)が表示されます。

対応状況

対応済みの呼び出しはカードのステータスが「完了」と表示されます(検証時点では 店舗に完了済みの呼び出し 1 件のみが存在し、対応中の呼び出しの操作 UI は 未検証です。実際の操作方法は呼び出し発生時に改めて確認してください)。

会計処理

TablePOS の会計は 3 種類のモードから選択できます。

- 一括会計 — テーブル全体をまとめて
- 個別会計 — 商品ごとに支払う人を指定
- 合算会計 — 複数テーブルの注文をまとめて会計(人数による均等割りの専用機能はありません)

一括会計

Table POS テスト酒場 本店

2026/04/14(水) 18:14:18

POS

1

注文番号: MO-MNYE16BP / 1名

タイマー開始 伝票印刷 + 追加注文 会計

ダッシュボード

テーブル

新規注文

商品

呼び出し

待ちリスト

取引履歴

売上

終了

注文商品

生ビール 提供済 ¥500 × 2 ¥1,000

和牛ステーキ 提供済 ¥2,000 × 1 ¥2,000

ラーメン 提供済 ¥800 × 1 ¥900

コーラ 受付 ¥300 × 1 ¥300 取消 提供済

小計 ¥4,200

消費税 ¥0

合計 ¥4,200

一括会計とは

テーブル全体の合計を、1つの支払い処理として完結する最もシンプルな会計方法。

手順

1

会計をタップ

テーブルを選択し、「会計」ボタンをタップ。

2

金額を確認

- 商品小計
- サービス料
- 値引き
- 消費税(税率別)
- 深夜料金

- 合計

3

支払い方法を選択

現金 / クレジットカード / 電子マネーから選択。詳細は [支払い方法](#) 参照。

4

金額を受領

現金の場合はお預かり金額を入力 → おつり自動計算。

5

レシート発行

[レシート印刷](#) へ。

値引き

- 全体割引(% , 円固定)
- 端数値引き（店舗設定の単位で切り捨て。デフォルトは「値引きなし」。設定は [サービス料・深夜料金](#) 参照)
- 特定商品のみ値引き

注意

会計完了後、セッションは終了。変更は不可(返金処理は必要)。

合算会計(割り勘機能について)



実機で確認したところ、TablePOS の会計画面には「合計金額を人数で均等に割る (割り勘)」専用の機能は**ありません**。会計画面のタブは「通常会計」「個別会計」「合算会計」の3種類で、3つ目の「合算会計」は**複数のテーブルの注文を1つの会計にまとめる**機能であり、1つの注文を頭数で均等分割する機能とは異なります。

実際にある3つの会計方式

タブ	できること
通常会計	テーブル全体の合計を1回で会計する(一括会計)
個別会計	商品を選んで、その分だけ会計する(個別会計)
合算会計	別テーブルの注文を「テーブル追加」で呼び出し、まとめて1回で会計する

合算会計(複数テーブルの合算)

会計画面の「合算会計」タブでは、現在のテーブルの注文明細に加えて「テーブル追加」ボタンから他のテーブルの注文を追加し、まとめて1回の会計にできます。

Table POS 検証店舗 本店

2026/07/25(土)
19:04:00

POS

ダッシュ
ユ

テーブル

新規注文

厨房

商品

呼び出し
0

待ちリスト
0

取引履歴

終了

<

会計

履歴

注文番号: 20260725-0003

伝票印刷

通常会計

個別会計

合算会計

現在のテーブル (注文#20260725-0003)

生ビール x1	¥500
唐揚げ x1	¥800
アイスクリーム x1	¥400

+ テーブル追加

値引き

クーポン

クーポンコード

適用

手動値引き

金額

金額

金額

小計	¥1,700
消費税(10%)	¥170
合計	¥1,870

支払方法

現金

- 「現在のテーブル(注文#...)」の明細が表示され、「テーブル追加」で他テーブルの注文をこの会計に合算できます
- 値引き・支払方法は通常会計と同様に設定できます

人数で均等に割りたい場合

人数で均等に金額を分けたい(いわゆる割り勘)場合は、現状は以下のいずれかで運用してください。

- 個別会計で、商品を人数分に目分けしてチェックを入れて会計を繰り返す
- 合計金額を口頭で計算し、通常会計で現金・カードをまとめて受け取る

均等割り専用の計算(端数処理の自動化など)が必要な場合は、開発チームに機能要望として確認してください。

個別会計

会計画面の「個別会計」タブで行います。「Aさんはビール2杯、Bさんは唐揚げ」のように、注文の中から商品を選んで一部だけ会計する方法です。

The screenshot shows the 'Table POS' interface with the 'Accounting' (会計) screen. The 'Individual Accounting' (個別会計) tab is selected. The 'Select Items' (商品を選択) section shows a list of items: 'Beer x1' (¥500), 'Fried Chicken x1' (¥800), and 'Ice Cream x1' (¥400). The 'Fried Chicken x1' item is selected with a checkmark. The 'Total' (合計) is ¥880. The 'Payment Method' (支払方法) section shows 'Cash' (現金) as the selected method. The 'Prepayment Amount' (お預かり金額) is 0. The bottom of the screen shows buttons for '¥1,000', '¥2,000', '¥3,000', '¥5,000', '¥10,000', and 'Change' (ちょうど).

手順

1. テーブル詳細画面で「会計」をタップ → 会計画面が開く(初期状態は「通常会計」タブ)
2. 「個別会計」タブに切り替える
3. 「商品を選択」から、その人が支払う商品にチェックを入れる(「全選択」で一括選択も可能)
4. 右側の「金額」に選択した商品だけの小計・消費税・合計が表示される
5. 支払方法を選んで「個別会計確定」
6. 残りの商品がある場合は、同じ画面で再度チェックを入れ直して次の人の会計を行う

使用ケース

- ビジネス接待で上司がメイン、部下が自分の分だけ支払う

- グループの一部だけ先に帰る、自分の注文分だけ払う

注意

- 個別会計は、全ての商品の会計が完了するまでテーブルのセッションは続きます
- 値引き(クーポン・手動値引き)は選択した商品の小計に対して適用されます
- 均等な人数割り(割り勘)を行いたい場合は[割り勘・複数テーブル合算](#)を参照してください

支払い方法

対応決済手段

方式	対応	備考
現金	✓	
クレジットカード	✓	Visa/Master/JCB/Amex/Diners
Apple Pay	✓	
Google Pay	✓	
PayPay	✓	QRコード決済
LINE Pay	✓	QRコード決済
楽天Pay	✓	QRコード決済
d払い	✓	QRコード決済
電子マネー(Suica等)	△	別途リーダー
銀行振込	-	

現金の操作

1. 「現金」 ボタンをタップ
2. お預かり金額を入力
3. おつり自動表示
4. 「確定」

クレジットカードの操作

1. 「カード」 ボタンをタップ
2. カードリーダーにカードをタッチ or 挿入
3. 暗証番号 or サイン
4. 決済完了 → レシート印刷

QRコード決済

1. 決済方式を選択
2. 表示された QR をお客様にスキャンしてもらう
3. お客様側で確定
4. TablePOS で決済完了を確認

トラブル

症状	対処
カード読み取れない	再挿入 / 磁気ストライプ側も試す
QR決済エラー	タイムアウト → 再発行
二重決済	管理画面 → 返金処理

レシート印刷

発行タイミング

会計確定後、自動で印刷されます。

印刷されるレシート内容

1. 店舗ロゴ・店舗情報
2. 日時・担当スタッフ
3. 取引番号(領収書番号)
4. 商品内訳(税率別・軽減税率※マーク付き)
5. 小計 / 値引き / サービス料 / 消費税
6. 合計金額・お預かり金額・おつり
7. 支払い方法
8. 適格請求書登録番号 → [インボイス対応](#)
9. フッターメッセージ

再発行

- セッション履歴から該当の取引を開く
- 「再印刷」ボタン
- 注: 「再発行」の文字が印字される(税務上の区別のため)

PDF 発行

紙レシート以外に PDF で発行可能。

- メール送信
- QR からダウンロード
- LINE 共有

領収書の宛名

「上様」「会社名」などの宛名入り領収書を発行できます。

1. 会計時または会計後 「宛名を入力」
2. 宛名を入力
3. 印刷

営業締め

-  「締め」メニューは申し込みいただいた店舗のみに表示されます。他社のレジで締め作業をされている場合は不要な機能なので、初期状態では表示されません。ご利用をご希望の場合はサポートへお問い合わせください。

このページで分かること

閉店後の作業を2段階に分けて説明します。

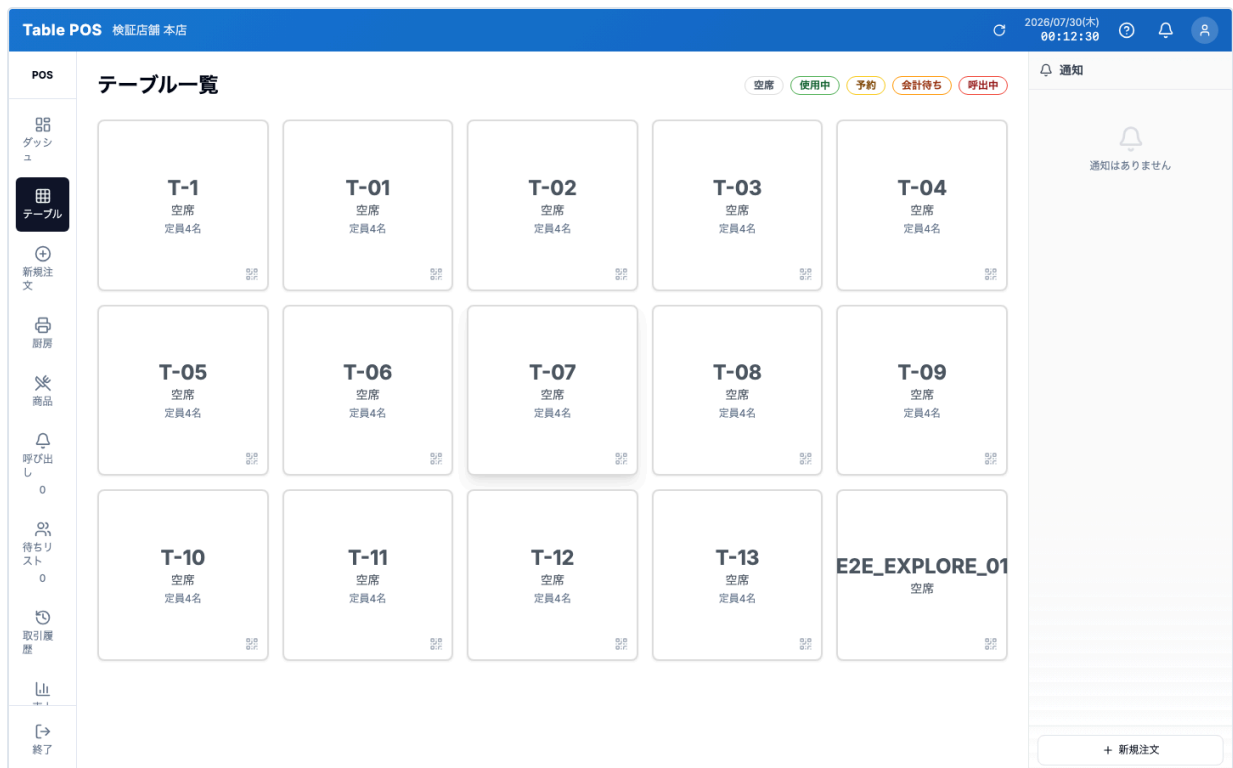
1. 売上を確認する — どの店舗でもできる（「売上」「取引履歴」画面）
2. 営業日を締める — 「締め」メニューが表示されている店舗のみ

-  レジ内の現金を数えて売上と突き合わせる機能（現金実査）は、まだ搭載されていません。現金の
数え合わせは、従来お使いのレジや手書きの金種表で続けてください。

第1部: 売上を確認する

1 会計し忘れが無いか確認する

まず「テーブル」画面を開き、使用中のまま残っているテーブルが無いかを見ます。



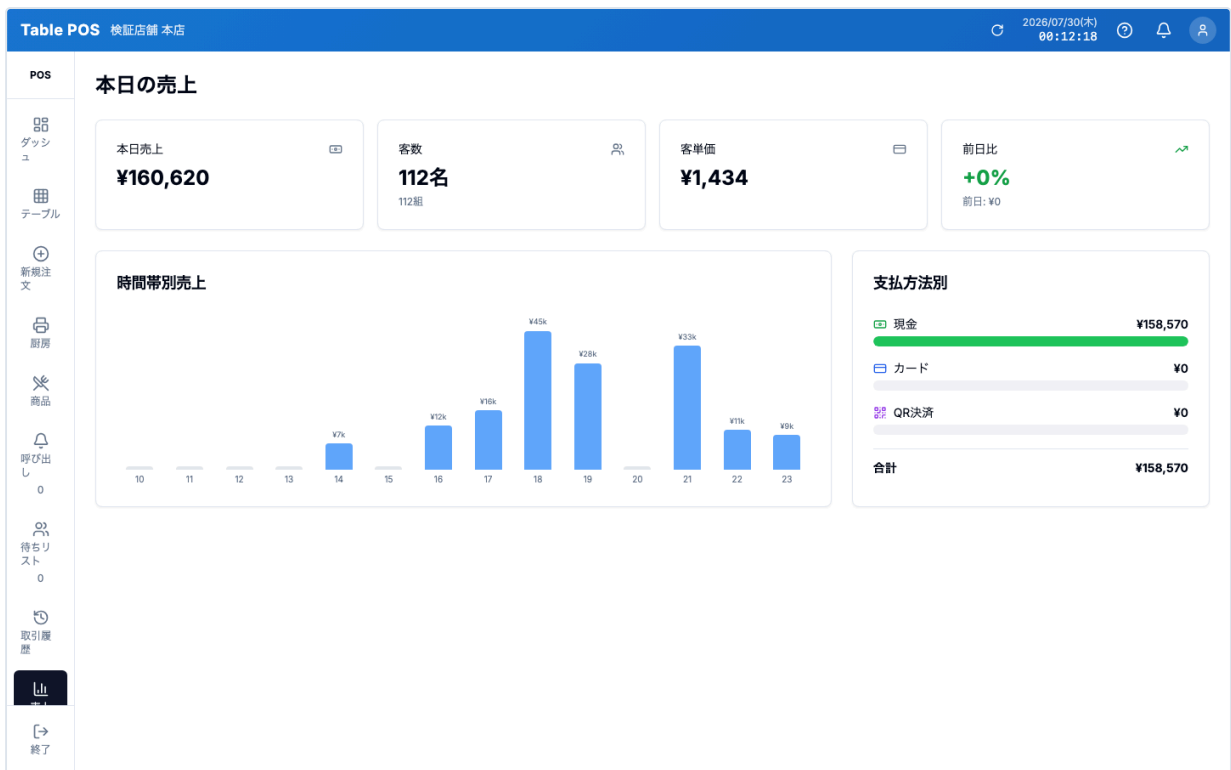
会計を忘れたまま閉店すると、その分の売上が本日に計上されません。翌日以降に気づいても、正しい日付には戻せません。

- お客様が帰った席が「使用中」のまま → 会計を済ませてください
- まだお客様がいる → そのままで問題ありません

2

本日の売上を確認する

左メニューの「売上」を開きます。



項目	内容
本日売上	その日の売上合計（税込）
客数	来店人数と組数
客単価	売上 ÷ 客数
支払方法別	現金・カード・QR決済ごとの金額

支払方法別の「現金」の金額が、その日にレジへ入ってきた現金額です。レジ内の現金と照合する際は、この数字を使います。

3

会計の内訳を確認する

左メニューの「取引履歴」で、その日の会計を1件ずつ確認できます。

Table POS

検証店舗 本店

2026/07/30(木)

00:12:24

POS

取引履歴

ダッシュボード

テーブル

新規注文

厨房

商品

呼び出し

待ちリスト

取引履歴

終了

注文番号・テーブル名で検索...

注文番号	テーブル	人数	支払方法	金額	時刻	備考	操作
20260729-0270	T-06	1名	現金	¥550	23:14:55	-	🖨️ 再印刷
20260729-0265	T-07	1名	現金	¥0	23:12:46	合算会計 (20260729-0264で一括支払い)	🖨️ 再印刷
20260729-0264	T-06	1名	現金	¥1,320	23:12:45	合算会計: T-07と合算	🖨️ 再印刷
20260729-0263	T-06	1名	現金	¥3,000	23:12:13	個別会計: お刺身盛り	🖨️ 再印刷
20260729-0262	T-06	1名	現金	¥1,400	23:11:40	-	🖨️ 再印刷
20260729-0261	T-06	1名	現金	¥1,630	23:11:15	-	🖨️ 再印刷
20260729-0260	T-06	1名	現金	¥1,320	23:10:51	-	🖨️ 再印刷
20260729-0256	T-07	1名	現金	¥0	22:17:33	合算会計 (20260729-0255で一括支払い)	🖨️ 再印刷
20260729-0255	T-06	1名	現金	¥1,320	22:17:32	合算会計: T-07と合算	🖨️ 再印刷
20260729-0251	T-06	1名	現金	¥550	22:14:34	-	🖨️ 再印刷
20260729-0246	T-07	1名	現金	¥0	22:12:30	合算会計 (20260729-0245で一括支払い)	🖨️ 再印刷

「備考」列が特に重要です。金額が ¥0 の記録があっても異常ではありません。

たとえば上の画面では:

- 20260729-0265 は ¥0 ですが、備考に「合算会計 (20260729-0264で一括支払い)」とあります。別のテーブルとまとめて支払われたため、この注文自体の支払いは ¥0 になっています
- 20260729-0264 の備考は「合算会計: T-07と合算」。こちらが実際に支払いを受けた側です

行をクリックすると明細が開き、「再印刷」ボタンでレシートを出し直せます。

第2部: 営業日を締める

左メニューの「締め」を開きます（表示されていない場合はこの機能が有効化されていません）。

Table POS 検証店舗 本店

2026/07/30(木)
16:50:58

△ 締めていない営業日が1日あります (07/29)

締める

POS

ダッシュボード

テーブル

新規注文

厨房

商品

呼び出し

待ちリスト

取引履歴

終了

売上を確定する

営業日 2026-07-30 (5:00～翌5:00)

※ TablePOS で会計した分のみ

総売上
¥41,780

客数
37名

客単価
¥1,129

会計数
37件

内訳

10%対象
消費税
¥35,800
8%対象
消費税
¥2,000
サービス料
¥172
値引き
¥360
¥0

支払方法別

現金
¥41,780
合計
¥41,780

△ 未会計のテーブルが1つあります (T-06)

確認する

他社POSとの照合 (任意)

他社POS側の該当売上

41780

メモ

差異の理由など

締め作業の手順

🕒 締め履歴

📄 売上を確定する

1

数字を確認する

画面上部にその営業日の売上がまとまっています。「売上」画面と同じ数字です。

- 未会計のテーブルがあると黄色い警告が出ます。「確認する」でテーブル画面へ移動できます。締め自体は実行できるので、居残りのお客様がいる場合はそのまま進めて構いません
- 他社のレジも併用されている場合、そちら側の売上を「他社POSとの照合」欄に入力すると差異が表示されます（任意）

2

「売上を確定する」を押す

確認画面が出ます。内容を確認して「締める」を押してください。



締めると、その時点の数字が記録として残ります。あとで会計を訂正しても、この記録は変わりません。数字を確認してから締めてください。

3

記録を確認する

締めると「締め履歴」に移動します。

営業日をクリックすると、締めた時点の内容を確認できます。

締め忘れたときは

締め忘れた営業日があると、POS のどの画面にも黄色い帯で警告が出ます。

△ 締めていない営業日が1日あります (07/29) [締める]

「締める」を押すとその営業日の締め画面が開きます。後日でも締められます。記録には「後日締め」と表示されます。

i 警告は売上のあった営業日だけを対象にします。定休日など売上が0円の日は警告に出ません。

深夜まで営業する店舗の設定

日付が変わってからも営業される場合、深夜2時の会計を「前日の売上」として集計したいはずです。

店舗管理 → 設定 → 基本情報 の「1日の区切り」で設定できます。

- 初期値は 5 (5:00～翌5:00 が1日)
- 深夜2時の会計は、前日の売上として集計されます
- 注文番号の日付も同じ区切りで付きます (深夜2時の注文は前日の日付・連番の続き)

i 日中のみの営業であれば変更は不要です。0:00～5:00 に会計が発生しないため、初期値のままで従来どおりの動きになります。

この設定は「売上」「取引履歴」「呼び出し」「ダッシュボード」「締め」のすべてに反映されます。

より詳しい売上を見たい場合

日別・曜日別・月別の推移や、前年同期比を見るには [店舗管理](#) → [売上](#) を使います。CSV での書き出しにも対応しています（Pro プラン以上）。

よくある質問

Q. 左メニューに「締め」がありません

A. この機能は申し込みいただいた店舗のみ有効になります。他社のレジで締め作業をされている店舗には不要なため、初期状態では表示されません。ご利用をご希望の場合はサポートへお問い合わせください。

Q. レジ内の現金が売上と合いません

A. 現在 TablePOS では過不足を記録できません。「売上」画面の**支払方法別の「現金」**が、その日にレジへ入るべき金額です。釣銭準備金や、レジから出した仕入れ代などを加減して照合してください。現金実査の機能は今後追加を予定しています。

Q. 締めをしないと翌日の売上に混ざりますか

A. 混ざりません。売上は会計した日時で自動的に集計されるため、締め操作をしなくても日ごとに正しく分かります。締めは「その日の数字を記録として残す」操作です。

Q. 締めたあとに会計を訂正しました。締めの記録も変わりますか

A. 変わりません。締めた時点の数字がそのまま残ります。「あのとき確認した数字」が後から変わらないようにするためです。

Q. 同じ営業日を2回締められますか

A. できません。既に締めた営業日を開くと「既に締め済みです」と表示され、締めるボタンは押せなくなります。

Q. 金額が ¥0 の取引履歴があります

A. 合算会計で、別のテーブルとまとめて支払われた注文です。備考列に「合算会計（〇〇で一括支払い）」と表示されます。異常ではありません。

Q. 過去の日付の売上を見たいです

A. POS の「取引履歴」「売上」は本日分のみです。過去の日付は [店舗管理](#) → [売上](#) から期間を指定して確認してください。締めた記録は「締め履歴」から過去分も確認できます。

モバイルオーダー

お客様のスマホ から直接注文できるモバイルオーダー機能のマニュアルです。お客様向け・運用者向けの両視点で解説します。

章目次

1. QR読取～初回アクセス
2. 多言語対応(店舗設定)
3. 商品閲覧
4. カテゴリ絞り込み
5. 商品詳細
6. オプション選択
7. カート
8. 注文確定
9. 注文履歴・提供状況の確認
10. 追加注文
11. 会計・スタッフ呼び出し

QR読取～初回アクセス



お客様側の操作

1. テーブル上に置かれた QR コードをスマホカメラで読み取る
2. 自動でブラウザが開き、そのテーブル専用のオーダー画面が表示される
3. 人数を選択(オプション)
4. メニュー閲覧開始

QRコードの発行方法(運用者向け)

テーブル管理 でテーブルごとに発行できます。

- 席ごとにユニークな URL
- PDF 一括ダウンロード
- テーブルの座席表と合わせて印刷

セッション管理

- 一度 QR を読み込むと、そのテーブルのセッションに自動参加
- 同じテーブルの複数人が同じセッションを共有可能
- 何度もスキャンする必要なし(Cookie に保存)

アプリ不要

- 専用アプリのインストール不要
- ブラウザで完結
- LINE ブラウザでも動作(LIFF 対応)

トラブル

症状	対処
QR を読み取れない	手入力の URL 候補を表示
画面が真っ白	ブラウザ再読み込み
セッションが切れた	再度 QR を読み取り

多言語対応(店舗設定)



実装状況の確認結果: 実機で検証したところ、お客様側のモバイルオーダー画面(初回アクセス画面・メニュー画面)には「画面右上の地球アイコン」のような言語切替 UI は表示されませんでした。ブラウザの `Accept-Language` を英語に変えても表示言語は変わりません。検証店舗(`release-test-main`)では対応言語が日本語のみ有効になっているためです。以下は実際に確認できた**管理画面側の多言語設定機能**についての説明です。お客様側の切替 UI は、対応言語を複数有効にした状態で改めて確認が必要です。

対応言語(管理画面で設定)

店舗設定 の「言語・会計」タブに、モバイルオーダーで有効化できる言語の一覧があります。実際の画面文言は以下の通りです。

対応言語 — モバイルオーダーで利用可能な言語を設定します。日本語は常に有効です。

選択できる言語(実際にチェックボックスとして表示されているもの):

-  日本語(常時有効)
-  English
-  中文
-  한국어
-  Tiếng Việt
-  ไทย
-  Português
-  नेपाली

画面上の補足文言:

有効にした言語はモバイルオーダーの言語選択に表示されます。商品名・カテゴリ名の翻訳は各商品の編集画面で設定できます。

つまり、2 言語以上を有効にすると、お客様側のモバイルオーダーに言語選択 UI が表示される仕様と読み取れます(この一文は管理画面の説明文からの引用であり、今回の検証では店舗設定を変更していないため、切替 UI 自体の実機表示は未確認です)。

商品名・説明文の翻訳

商品編集画面(商品管理)を確認すると、商品名・説明の入力欄は言語ごとにタブ分けされる構造になっています。日本語のみ有効な現状では「 日本語」タブのみが表示され、AI 翻訳ボタン等は確認できませんでした。他言語を有効にした場合にタブが追加され、翻訳関連の UI が現れるかどうかは今回未検証です。

今後の確認事項

- 対応言語を 2 つ以上有効にした状態で、お客様側画面に言語選択 UI が実際に表示されるか
- AI 翻訳機能(旧マニュアルに記載の「AI翻訳」ボタン)が商品編集画面のどこに存在するか
- 翻訳後の表示が商品閲覧画面にどう反映されるか

これらは店舗設定の変更を伴うため、担当者に確認の上、改めて検証してください。

商品閲覧



画面構成

- 上部: 店舗名 + 注文セッション番号(例: #MO-MS06P5YW)
- 検索バー: 「メニューを検索...(番号入力)」 — メニュー番号での絞り込み入力欄
- カテゴリタブ: 横スクロールのタブ(すべて / おすすめ / フード / デザート / ドリンク 等、店舗が登録したカテゴリに応じて変動)
- プラン/コースカード: 時間制プランや飲み放題プランが登録されている場合、商品グリッドの上に専用カードで表示される(時計アイコン + プラン名 + 時間 + 料金体系)
- 商品グリッド: 2列のカード(商品名+価格+丸い「+」ボタン)
- 下部ナビ: メニュー / 注文履歴 / 呼び出し / 会計 の4タブ

商品カード

実機で確認できた表示項目は以下の通りです。

表示項目	説明
商品名	登録した商品名をそのまま表示
価格	税抜金額を表示(検証店舗の設定による)
クイック追加ボタン	丸い「+」アイコンをタップするとその場でカートに1点追加

商品画像・短い説明文・人気タグ・売切表示などは、今回の検証店舗の商品データには登録されていなかったため実機で確認できていません。商品データに画像や説明を登録した場合の表示は別途確認が必要です。

商品をタップした場合

カード全体(価格・+ボタン以外の部分)をタップすると、[商品詳細](#) のボトムシートが開きます。

お気に入り・LINE連携

ハートアイコンによるお気に入り登録は、今回の検証(非ログインのゲストセッション)では確認できませんでした。管理画面に「LINE連携」設定タブがあるため、LINE ログインと連動した機能である可能性がありますが、本マニュアルでは未検証です。

カテゴリ絞り込み



実装状況の確認結果: 実機で確認できた絞り込み手段は、画面上部のカテゴリタブのみでした。アレルギー・ベジタリアン/ヴィーガン・ハラル・価格帯・新商品といったフィルター機能、および人気順・価格順の並び替え機能は、検証した限りモバイルオーダー画面には存在しません。現在この機能は実装されていません。

カテゴリタブによる絞り込み

- 画面上部に横スクロール可能なタブが並ぶ(例: すべて / おすすめ / フード / デザート / ドリンク)
- タップすると、そのカテゴリに属する商品だけが商品グリッドに表示される(タブと同時にページ遷移はせず、その場でグリッドが切り替わる)
- タブの並び・名称は **カテゴリ管理** で店舗ごとに登録した内容がそのまま反映される

- 該当カテゴリに商品が無い場合は「該当する商品が見つかりません」と表示される(実機で「おすすめ」タブを選択した際に確認)

カテゴリの並び順

タブの表示順は [カテゴリ管理](#) 側の登録順に従います。ソート機能(人気順・価格順など)や、アレルギー/ベジタリアン等の属性フィルターは今回の検証では見つからなかったため、必要であれば開発チームに実装状況を確認してください。

商品詳細



商品カードをタップすると、画面下からボトムシート形式の商品詳細が開きます。

表示内容

実機で確認できた表示項目は以下の通りです。

- 商品画像(未登録の場合はプレースホルダーアイコンを表示。今回の検証商品には画像が登録されていなかったため実際の写真表示は未確認)
- 商品名
- 価格
- 数量選択(-/1/+ のステッパ)

- 「カートに追加 ¥〇〇〇」ボタン(数量に応じて合計金額がリアルタイムで表示される)

詳細説明文・カロリー表示・アレルギー情報・調理時間目安・複数枚の画像スライドは、検証店舗の商品データには登録されていなかったため確認できませんでした。これらの項目欄がUI上に存在するかどうかも含め未検証です。

オプション選択

商品にオプショングループ(サイズ・トッピング等)が紐付けられている場合、価格の下にオプション選択欄が表示されます。詳細は [オプション選択](#) を参照してください。

数量とカート追加

- ステッパー(-/+)で数量を変更すると、「カートに追加」ボタンの金額もその場で再計算される
- 「カートに追加」を押すとボトムシートが閉じ、[カート](#) に商品が追加される(カート画面へは自動遷移せず、下部に表示されるフローティングの「カートを見る」ボタンから移動する)

閉じる

ボトムシート右上の「x」ボタン、または [Esc](#) キー相当の操作(背景タップ)で閉じられます。

オプション選択

商品にオプショングループ(サイズ・トッピング等)が紐付けられている場合、[商品詳細](#) のボトムシートに価格の下からオプション選択欄が表示されます。



表示内容

- グループ名(例: 「サイズ」)と、必須の場合は「必須」バッジ
- 選択肢のラジオボタン(単一選択の場合)。価格が加算される選択肢は「+¥〇〇〇」と表示される
- 数量ステッパー(-/1/+)
- 「カートに追加 ¥〇〇〇」ボタン。選択内容と数量に応じて金額がリアルタイムで再計算される

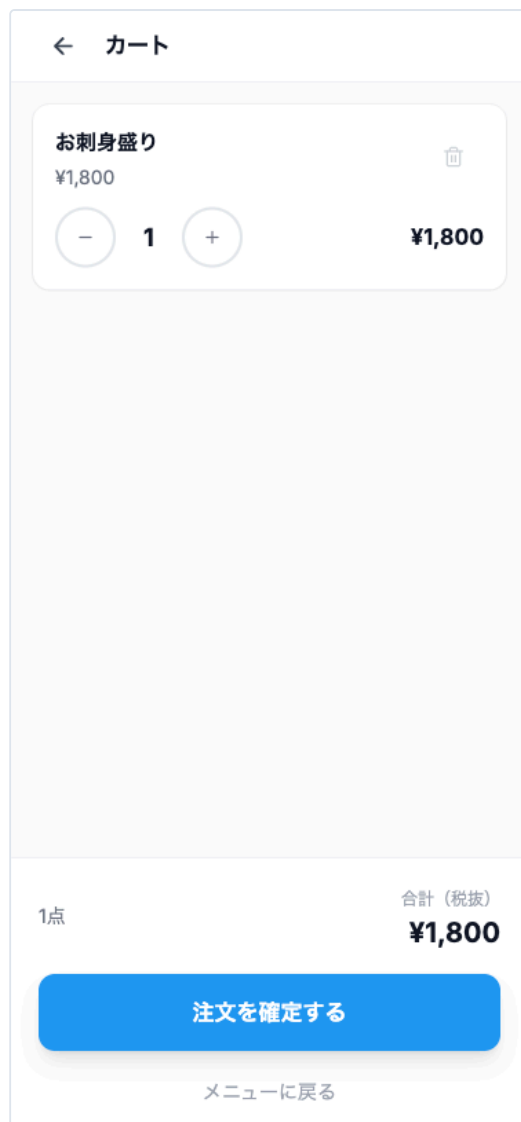
管理画面側の設定

オプショングループは [オプション管理](#) で作成し、商品ごとに紐付けます。単一選択(ラジオ)/複数選択(チェックボックス)、必須/任意を設定できます。

オプションが無い商品の場合

オプショングループが紐付いていない商品は、オプション選択欄自体が表示されず、数量ステッパーと「カートに追加」ボタンのみのシンプルな詳細画面になります。

カート



商品詳細で「カートに追加」した商品は、この画面に反映されます。画面下部のフローティング「カートを見る」ボタン、または下部ナビの遷移からアクセスします。

表示項目

実機で確認できた表示項目は以下の通りです。

項目	説明
商品名	オプション情報は今回の検証データには存在しないため未確認(オプション選択 参照)
数量	-/+ ステッパーで変更可
小計	商品ごとの金額(数量 × 単価)

項目	説明
合計(税抜)	カート全体の合計金額と点数(例: 「1点」)

備考・メモ入力欄、クーポンコード入力欄は、カート画面では見つかりませんでした(クーポン入力欄は [会計画面側](#) に存在します)。

操作

- **商品の削除:** 商品カード右上のゴミ箱アイコン
- **数量変更:** -/+ ステッパー(0 にすると削除される可能性があります但未検証)

注文確定へ

「注文を確定する」をタップすると、確認画面を挟まずそのまま注文が送信されます。詳細は [注文確定](#) を参照してください。「メニューに戻る」リンクでカートを保持したままメニューに戻れます。

注文確定



実装状況の確認結果: カート 画面の「注文を確定する」ボタンをタップすると、確認画面や会計方法の選択を挟まず、その場で厨房に注文が送信されます。以下は実機で確認できた実際の流れです。

注文確定の流れ

1. カート画面で「注文を確定する」をタップ
2. ボタンが「注文を送信中…」表示に変わる(1秒未満)
3. 「ご注文ありがとうございます！」の完了画面が表示される

完了画面の表示内容

- チェックマークのアイコン
- 「ご注文ありがとうございます！」の見出し
- 「ご注文を受け付けました。お料理の準備ができるまでしばらくお待ちください。」の案内文
- 「メニューに戻る」ボタン
- 「5秒後にメニューに戻ります…」という自動遷移の案内(実際に約5秒後、自動でメニュー画面に戻る)

注文番号・予想提供時間は、この完了画面には表示されませんでした。注文番号(例: M0-MS06P5YW)は画面上部に常時表示されているセッション番号として確認でき、[注文履歴](#) や [会計](#) 画面で参照できます。

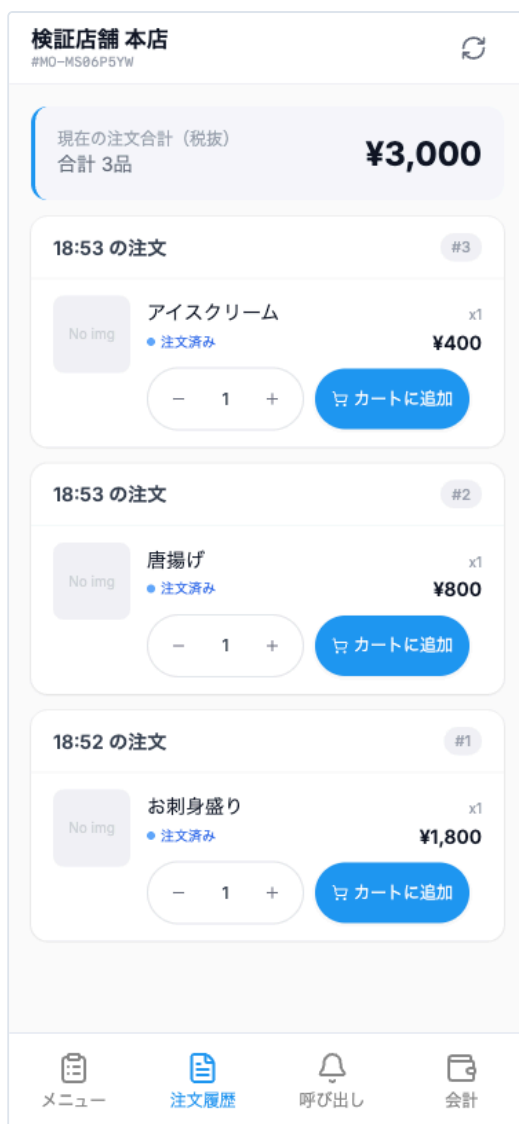
会計方法について

この画面では会計方法(現金/カード等)の選択はありません。会計方法の選択は、注文とは別に [会計](#) タブから行います。テイクアウトの事前決済など、注文時点で支払い方法を選ぶフローがあるかは今回の検証(店内飲食・テーブル会計の店舗設定)では確認できませんでした。

注文のキャンセル

送信後の注文をお客様側の画面から取り消す操作は見つかりませんでした。キャンセルが必要な場合はスタッフへ直接依頼する運用になると考えられますが、この点は未検証です。

注文履歴・提供状況の確認



実装状況の確認結果: 実機では独立した「提供状況トラッキング」画面ではなく、下部ナビの「注文履歴」タブがこの役割を兼ねています。URL は `/order/[storeId]/history` です。以下は実際に確認できた表示内容です。

画面構成

- 上部: 「現在の注文合計(税抜)」カード — 合計点数と合計金額を表示

- 以降、注文ごとにカードが時系列(新しい順)で並ぶ
 - 注文時刻(例: 「18:53 の注文」)
 - 注文の連番(例: #3)
 - 商品画像(未登録の場合は「No img」表示)
 - 商品名・数量(x1 等)
 - ステータスラベル(青い丸 + 「●注文済み」の文言)
 - 価格
 - 数量ステッパーと「カートに追加」ボタン(追加注文 用)

ステータスについて

今回の検証(ゲスト側のための操作)で実際に確認できたステータスは「注文済み」(青系の丸アイコン)の1種類のみでした。旧マニュアルに記載されていた「調理中/調理完了/提供済み/キャンセル」といった状態や、それぞれの表示色(グレー/ブルー/オレンジ/グリーン/レッド)は、厨房・POS側でステータスを進行させる操作が必要なため、今回のドキュメント整備の範囲では実機確認できていません。

未確認事項

- 「注文済み」以外のステータス(調理中/調理完了/提供済み等)の有無と表示色
- リアルタイム更新(WebSocket等)の有無
- 提供遅延時の警告表示
- 通知音の設定

これらはスタッフ側(POS/厨房画面)での操作を伴う検証が必要です。担当者と調整の上、別途確認してください。

追加注文



追加注文の方法は2通り実機で確認できました。

方法1: メニューから新規を選ぶ

1. 商品閲覧 画面で商品を選択
2. カート に追加
3. 注文確定

方法2: 注文履歴から同じ商品をもう一度

注文履歴 タブを開くと、これまでに注文した商品がカードで一覧表示されます。各カードには数量ステッパ (-/1/+) と「カートに追加」ボタンがあり、これをタップすると同じ商品をワンタップでカートへ追加できます(数量はステッパで事前に調整可能)。

「同じものをもう一度」のような専用ラベルのボタンではなく、通常の「カートに追加」ボタンが各注文カードに付いている、という実装です。

未確認事項

- 「飲み物のおかわり」のような専用導線は見つかりませんでした(注文履歴のカードから同様の操作は可能です)
- LINE ログイン時のお気に入り起点の再注文は、今回のゲストセッションでは検証していません
- 同一セッション内の複数注文が会計時にどう合算表示されるかは、**会計** 画面で確認できます(実機では複数注文の合計が1つの請求としてまとめて表示されました)。

会計・スタッフ呼び出し

下部ナビの「呼び出し」タブと「会計」タブ、2つの画面で構成されています。実機で両方の実際の挙動を確認しました。

呼び出しタブ



- 画面中央に大きな円形の「呼び出す」ボタン(ベルアイコン)
- 補足文言: 「ボタンを押すとスタッフをお呼びします」
- お水・取り皿・お会計といった呼び出し種別の選択肢は無く、汎用の呼び出しボタン1つのみでした

「呼び出す」をタップすると、以下の受付完了画面に切り替わります。

- 「スタッフ呼び出しを受け付けました」の見出し(ベルアイコンが点灯表示に変化)

- 「スタッフが席へ向かっております。少々お待ちくださいませ。」の案内文
- 「× 呼び出しをキャンセル」ボタン(呼び出しの取り消しが可能)

会計タブ

検証店舗 本店

#MO-MS06P5YW

アイスクリーム

x1 ¥400

小計 (税抜)

¥3,000

消費税

¥300

合計 (税込)

¥3,300

クーポン

クーポンコードを入力

適用

お支払い方法

現金

☐

領収書が必要

お会計をお願いします

メニュー

注文履歴

呼び出し

会計

会計方法の選択やお会計リクエストは、こちらの「会計」タブで行います。実機で確認できた表示項目は以下の通りです。

ご注文内容

- 注文番号(例: MO-MS06P5YW)
- 人数
- 注文した商品の一覧(商品名 × 数量、金額)
- 小計(税抜)

- 消費税
- 合計(税込)

クーポン

「クーポンコードを入力」欄と「適用」ボタンがあります(実際に割引が適用される挙動までは未検証)。

お支払い方法

支払い方法の選択カードが並びます。検証店舗では「現金」の1択のみ表示されました。クレジットカード決済の選択肢は、店舗が Stripe Connect と連携している場合に表示されと考えられますが、検証店舗は未連携のため実機では確認できていません。

領収書・会計リクエスト

- 「領収書が必要」のチェックボックス
- 「お会計をお願いする」ボタン

「お会計をお願いする」をタップすると確認ダイアログが表示されます。

お会計しますか？ スタッフにお会計をリクエストします。 お支払い方法: 現金 [キャンセル] [お会計する]

「お会計する」を確定すると、スタッフ側(POSレジ)に会計リクエストが届く仕組みと考えられますが、確定後にスタッフ側でどう表示されるかは今回のお客様側視点の検証範囲外のため未確認です(確認ダイアログの「キャンセル」で検証を終了しました)。

未確認事項

- スタッフ側(POSレジ)での呼び出し受信・会計リクエスト受信の実際の表示
- クレジットカード決済(Stripe連携店舗の場合)の実際の画面
- テイクアウト等の事前決済フロー

これらはスタッフ側の画面操作、または Stripe 連携済み店舗での検証が必要です。

運用ガイド

日々の運用で参考になるベストプラクティス集です。

- 日次運用フロー
- 権限と操作範囲
- 決済トラブル対応
- オフライン時の挙動
- バックアップ・監査ログ

日次運用フロー

開店前

1. タブレット・プリンタ電源 ON
2. POSレジに各スタッフが PIN ログイン
3. 在庫の確認(店舗商品管理)
4. 売切フラグの調整
5. 前日のレジ締めレポート確認

営業中

時間帯	主なタスク
開店～ランチ	お客様のご案内・ランチタイム注文処理
アイドルタイム	在庫補充・発注準備
ディナー	追加注文・呼び出し対応
閉店間際	ラストオーダー告知

閉店後

1. 全テーブルの会計完了確認
2. キッチンの調理完了ステータス確認
3. 営業締め 処理
4. 現金カウント(実残高と比較)
5. 翌日の発注・仕込み確認

会計計算ロジック

TablePOS の会計は 7 ステップで計算されます。

1. 商品小計 ← 各商品 × 数量
2. サービス料 ← 席料 or 料率(例: 10%)

- | | |
|----------|------------------|
| 3. 合計値引き | ← クーポン・値引 |
| 4. 消費税 | ← 税率別に按分(10%/8%) |
| 5. 深夜料金 | ← 22:00以降など |
| 6. 端数值引き | ← 円単位の切り捨て |
| 7. 最終合計 | ← お客様に提示 |

全計算は整数演算(円単位)。浮動小数点誤差が発生しません。

権限と操作範囲

TablePOS はロールベースアクセス制御(RBAC)を採用しています。ロールはスタッフごとの `role` カラムで管理され、実際に運用されているのは以下の6種類です。

ロール一覧

ロール(コード)	表示名	スコープ
<code>sa_admin</code>	SA管理者	全社横断(運営者)
<code>sa_staff</code>	SAスタッフ	全社横断(運営者)
<code>company_admin</code>	会社管理者	自社(全店舗)
<code>company_staff</code>	会社スタッフ	自社(全店舗)
<code>store_admin</code>	店長	自店舗
<code>store_staff</code>	店舗スタッフ	自店舗

アクセス制御の仕組み

`/pos/*` `/admin/*` へのアクセスはミドルウェアでロールごとに制御されています。

- 未ログインで `/pos/*` `/admin/*` にアクセスするとログイン画面へリダイレクトされます
- `sa_admin` `sa_staff` (SA) は全ページにアクセスできます
- 会社に未紐づけのアカウントは会社情報登録ページへ誘導されます
- `/admin/super/*` は SA 以外アクセスできません
- `company_admin` `company_staff` は自社の会社ページ・店舗ページのみアクセスでき、他社の ID を指定すると自社のページへリダイレクトされます
- `store_admin` `store_staff` は自店舗の POS・管理ページのみアクセスでき、他店舗を指定すると自社のページへリダイレクトされます
- `store_staff` は店舗管理ページ内の「スタッフ管理」「設定」「監査ログ」「原価管理」には入れません (`store_admin` のみアクセス可能)

会社情報の編集・契約プランの変更は `company_admin` (自社のみ)または SA が行えます。

ロールの変更

スタッフのロールはスタッフ管理画面から変更できます。ロールはリクエストのたびに DB から参照されるため、変更内容は次回アクセス時から反映されます。

スタッフの無効化

スタッフ管理画面からスタッフを「無効」に切り替えられます。

ログイン試行制限

短時間に規定回数以上ログインに失敗すると、一時的にログインがブロックされます。

決済トラブル対応

よくある決済エラー

エラー: カード読み取りできない

- 磁気不良の可能性 → IC チップ側で再試行
- カードリーダー端子を清掃
- 別のカードで試す

エラー: 残高不足

- 別のカード or 支払い方法を提案
- 分割決済も検討

エラー: 通信タイムアウト

- Wi-Fi 接続を確認
- 再試行前に、一度決済が通っていないか Stripe ダッシュボードで確認



通信エラー時、決済が成功しているのに画面上でエラーと表示されることがあります。必ず Stripe ダッシュボードで確認してから再試行してください。

二重課金の対処

1. Stripe ダッシュボード にログイン
2. 該当取引を検索(注文番号 or 金額 + 時刻)
3. 重複があれば片方を返金
4. お客様に連絡・謝罪

返金処理



POSレジの取引履歴には「返金」ボタンはありません(履歴画面にあるのはレシートの再印刷のみです)。返金は Stripe ダッシュボード側で操作してください。

1. Stripe ダッシュボード にログイン
2. 該当の決済(取引)を検索
3. Stripe 側で返金を実行(全額・一部いずれも Stripe の画面から金額指定可能)
4. システム側は Webhook 経由で決済ステータスを自動的に「返金済み」に更新します

チャージバック

- カード会社から「異議申し立て」が入った場合
- Stripe ダッシュボードに通知
- 証拠提出の期限は Stripe ダッシュボードに表示される期日に従ってください(カード会社により異なるため、一律の日数はありません)

オフライン時の挙動

TablePOS は **オフライン耐性** を備えています。インターネット接続が切れても、基本機能は継続利用できます。

オフラインでできること

機能	対応
注文受付(POSレジ)	✓
会計処理(現金・カード・QR)	✓ ※1
レシート印刷	✓
テーブル管理	✓
厨房連携(印刷モニター)	✗ ※2
モバイルオーダー	⚠ 新規は受付不可
売上レポート	✗

※1 POSレジの会計画面は支払方法(現金・カード・QR)を問わず「オフライン会計」としてローカルに記録し、オンライン復帰後に自動同期します。ただしカード・QR決済が実際に成立するかは決済端末側のネットワーク状況に依存するため、端末の状態は別途確認してください。

※2 厨房への自動印刷(印刷モニター)はクラウド(Supabase)経由でジョブを配信・プリンターがそのジョブをインターネット経由でポーリングする仕組みのため、インターネット接続が切れると利用できません。LAN内だけで完結する機能ではありません。

データ同期

- オフライン中のデータはローカルストレージに保存
- オンライン復帰時に自動でサーバーと同期
- 重複・競合は自動解消(タイムスタンプベース)

オフラインモードの表示

画面上部に「オフラインモード」バナーが表示されます。

カード・QR決済が必要な場合

オフライン中はカード・QR決済の端末自体がネットワークを必要とすることが多いため、決済が通らない場合は現金決済をお願いするか、復旧を待ちます。



オフライン中の売上データはローカルにありますが、万が一タブレット故障でデータが失われる可能性もゼロではありません。営業中のオンライン復旧は最優先事項として対応してください。

BCP(事業継続計画)

- 3-2-1 バックアップ戦略(原本 + 異なるメディア2つ + オフサイト1つ)
- データ同期失敗時の再試行は最大5回、それ以降は [サポート](#) までご連絡ください

バックアップ・監査ログ

バックアップ戦略

TablePOS は **3-2-1 バックアップ** を採用しています。

原本 1 つ	+	異なるメディア 2 つ	+	オフサイト 1 つ
↓		↓		↓
Supabase (本番 DB)		日次スナップショット (30日保持)		オフサイトストレージ (1年保持)

復旧時間目標 (RTO/RPO)

指標	値
RPO(復旧時点)	24 時間以内
RTO(復旧時間)	4 時間以内

監査ログ

すべての重要操作は監査ログに自動記録されます。

記録対象

- 商品・カテゴリーの追加・編集・削除
- 注文・注文明細・決済の作成/更新/削除
- スタッフ・店舗・会社・契約情報の変更
- クーポン・オプションなどの設定変更



ログイン / ログアウトは監査ログの記録対象ではありません(絞り込みの選択肢としては存在しますが、実際にログを残す仕組みはまだ実装されていません)。

記録内容

項目	例
操作日時	2026-04-19 18:30:00

項目	例
操作者	田中 (店長)
操作内容	変更前後の値をフィールドごとに一覧表示
変更前/後	JSON で完全記録

不正検知

値引き率の異常や短時間での大量取消などを検知するロジック (`/api/fraud/check`) はコード上に実装されていますが、注文・会計のフローからは自動的に呼び出されておらず、検知結果をメールなどで通知する仕組み也没有ありません。将来の機能拡張に向けた土台という位置づけです。

料金・契約・補助金

TablePOS の料金体系、無料トライアル、IT導入補助金の利用方法をまとめます。

- [料金プラン](#)
- [90日無料トライアル](#)
- [IT導入補助金](#)
- [解約・プラン変更](#)

料金プラン

TablePOS は **4つの料金プラン + 90日間無料トライアル** でご提供しています。

プラン一覧

プラン	月額	特徴
従量課金	注文額の2%(固定費ゼロ)	QRコード注文・レシート印刷・インボイス対応
ライト	¥2,800 / 月	テイクアウト事前注文・受取スロット指定・PayPay決済
スタンダード	¥8,800 / 月	LINEログイン・通知、多言語メニュー、顧客管理・クーポン、クレジットカード決済
フル★	¥19,800 / 月	在庫管理・賞味期限、売上CSV出力、複数店舗管理、オフラインモード、IT導入補助金対象

各プランの詳細な機能一覧は、契約後の [プラン管理画面](#) で確認・比較できます。

 プランによらず、Stripe Connect 経由で売上金は各店舗に直接振り込まれます。

IT導入補助金について

フルプラン(¥19,800/月)はIT導入補助金の対象です。最大2/3の補助により、実質月額約6,600円で全機能を利用できます。申請サポートについては [お問い合わせ](#) ください。

詳細は [IT導入補助金2026](#) の申請 を参照してください。

90日無料トライアル

何が無料？

- フルプラン相当の全機能を 90 日間利用可能
- 決済手数料のみお客様負担(実売上が発生する場合)

 90日トライアルは、会社・店舗登録フォームからご自身でお申し込みいただいた場合に自動付与されます。TablePOS 側で作成されたアカウント（プラン指定あり）では、代わりに指定プランがそのまま適用され、トライアルは付与されません。

開始タイミング

- 会社・店舗の登録が完了した時点から自動で 90 日カウント開始(詳細な [セットアップ](#) を完了させる必要はありません)
- クレジットカードの事前登録は不要です。トライアル終了後に有料プランへ移行する際、必要に応じてカード登録を案内されます

期間終了後

- 90 日経過時、契約しているプラン(未変更の場合は従量課金プラン)に基づいて機能制限が適用されます
- 有料プランへ切り替える場合は、その時点でカード登録と課金が発生します

途中でのプラン変更

- いつでも変更可能
- 上位・下位プランともに **即時反映**され、当日から日割りで差額請求または返金されます(翌月まで据え置かれることはありません)

トライアル中の注意



トライアル中に作成したデータ(商品・スタッフ・売上)は、本契約以降もそのまま引き継がれます。

途中でやめたい場合

- トライアル期間中は従量課金プランのままにしておけば課金は発生しません([プラン変更](#) 参照)
- アカウント自体の削除(データ完全消去)はセルフサービスでは行えません。[サポート](#) までご連絡ください

延長・再トライアル

- 延長・再トライアルに関する規定は確認できませんでした。特別な事情がある場合は [サポート](#) までご相談ください

IT導入補助金

TablePOS の フルプラン(¥19,800/月)は IT導入補助金の対象ツールとして案内されています。

アプリ内で確認できる内容

管理画面・料金ページで実際に表示されているのは、以下の内容のみです。

- 対象は **フルプランのみ**
- 補助金適用で **最大 2/3 の補助**
- 適用後の **実質月額**は約 **¥6,600**(¥19,800 × 1/3 ≒ ¥6,600 の計算に基づく想定額)



通常枠とインボイス枠(小規模事業者類型含む)の補助率・補助上限額・申請ステップ・対象経費の詳細な内訳は、TablePOS のアプリ内・コード内には存在せず、この監査では実装から裏付けを取れませんでした。IT導入補助金は年度ごとに公募要領が改定されるため、正確な補助率・上限額・申請期間は **必ず IT導入補助金の公式サイト** の最新の公募要領、または申請時に **TablePOS サポート** へご確認ください。

申請サポートについて

TablePOS が IT導入支援事業者として申請をサポートする旨は案内されていますが、具体的な申請ステップ(gBizID取得・電子申請・実績報告等)はアプリ内の文言としては確認できませんでした。一般的な IT導入補助金の申請の流れに準じますが、最新の手順は申請時に案内されます。

お問い合わせは [サポートページ](#) まで。

解約・プラン変更

プラン変更

- 本部管理 → 設定 → プラン から変更先プランを選択
- 上位・下位どちらへの変更も即時反映されます(翌月まで据え置かれることはありません)
- 変更確認ダイアログに、本日からの日割り差額(増額分は請求・減額分は返金)と次回請求額が表示されます
- 有料プランへ初めて変更する場合はカード登録(Stripe決済ページ)が必要です

 無料の従量課金プランに変更すると、登録済みの Stripe サブスクリプションは解約されます。実質的に「解約」したい場合は、このプラン変更で従量課金プランに戻るのが現状の方法です。

アカウント自体の解約

 管理画面には「アカウントを解約する」といったセルフサービスの退会ボタンや、解約確認メールを送るフローは見当たりませんでした。会社アカウントごと削除したい場合は [サポート](#) にご連絡ください。

- 会社データの削除は運営側での対応となり、削除後の保持期間・復元可否についての社内規定は確認できませんでした
- 売上データ・監査ログ・領収書データは、解約を検討する前に CSV などですべて事前ダウンロードしておくことを推奨します

解約後のよくある質問

Q. 解約してから別アカウントで再登録したい

A. データの移行方法については [サポート](#) にご相談ください。

Q. IT導入補助金で導入した場合、解約できる？

A. 補助金対応で契約した場合、システム上は**2年間の一括前払い契約**として登録されます。契約期間中の解約条件については、申請時の補助金要項および [サポート](#) でご確認ください。

トラブルシューティング & FAQ

TablePOS を使う中でよくあるお困りごとと、その解決策をまとめています。

- よくある質問

よくある質問(FAQ)

ログイン・アカウント

Q. パスワードを忘れました

パスワードリセット から再設定できます。

Q. POSレジの PIN を忘れました

店長または管理者に依頼して、スタッフ管理 から PIN を再設定してもらってください。

POSレジ

Q. タブレットが動かない

- 電源・Wi-Fi を確認
- ブラウザを再起動
- タブレット自体を再起動
- それでもダメなら オフラインモード で現金会計を継続

Q. 注文が厨房に届かない

- ネットワーク接続確認
- 厨房端末のブラウザ再起動

Q. 会計の金額が合わない

- 値引き・サービス料・税率を確認
- 会計計算ロジック 参照
- それでも合わない場合は監査ログを確認

決済

Q. カード決済がエラーになる

決済トラブル対応 [参照](#)

Q. 二重課金してしまった

1. Stripe ダッシュボードで確認
2. 片方を返金
3. お客様に説明・謝罪

Q. 返金したい

POSレジの履歴から [返金処理](#)。

モバイルオーダー

Q. お客様が QR を読み込めない

- QR コードの印刷が汚れていないか確認
- 手入力用の URL を案内
- 明るい場所でスキャンしてもらう

Q. 言語切替ができない

ページを再読み込みして、言語選択メニューから選び直してください。それでも改善しない場合はブラウザのキャッシュ・サイトデータを削除してリトライ。

Q. 注文が確定できない

- 必須オプションが未選択の可能性
- 在庫切れの可能性
- ネットワーク接続確認

データ・バックアップ

Q. 間違って商品を削除した

- 管理画面から自分で復元する機能は確認できませんでした。復元をご希望の場合は [サポート](#) にご連絡ください
- 過去注文データ(すでに会計済みの注文)は商品削除の影響を受けません

Q. データをエクスポートしたい

- [売上レポート](#) の「CSVエクスポート」から、期間を指定して売上データを CSV でダウンロードできます (フルプラン)
- 全データを一括で JSON/CSV エクスポートする機能は確認できませんでした

料金・契約

Q. プランを変更したい

[プラン変更](#) 参照

Q. 領収書・請求書が欲しい

- Stripe ダッシュボードからダウンロード
- 経理担当者宛にメール設定も可

Q. 複数店舗割引はある？

フルプランで複数店舗が契約可能です。契約可能な店舗数はプランごとの設定によるため、具体的な上限や追加店舗の料金については [お問い合わせ](#) でご確認ください。

その他

Q. 英語で使いたい

モバイルオーダー(お客様向け画面)は多言語表示に対応しています。管理画面自体の表示言語切替については確認できませんでした。

Q. 税理士に直接アクセス権を渡したい

専用の「閲覧専用」ロールは用意されていません。スタッフとして招待し、必要最小限の権限を持つロールを割り当てることは可能です。[スタッフ招待](#) 参照、または [サポート](#) にご相談ください。

Q. サポートの営業時間は？

お問い合わせ窓口の電話受付時間は 平日 **10:00～18:00** です。メール対応時間や緊急対応の可否については、[お問い合わせページ](#) でご確認ください。

解決しない場合は、[お問い合わせ](#) までご連絡ください。

付録

- [キーボードショートカット](#)
- [用語集](#)
- [会計CSV出力](#)
- [更新履歴](#)

キーボードショートカット・タッチ操作



TablePOS には検索パレット (Cmd/Ctrl+K) やページ遷移ショートカット (G→D 等) のような、専用のキーボードショートカット機能は実装されていません。以下は実装コードから確認できた、実際にある操作のみをまとめたものです。

管理画面(PC)

- 入力フォームでの **Enter** キー: 商品名・カテゴリ名などのインライン編集項目を確定します
- モーダル・ダイアログの **Esc** キー: 多くのダイアログはライブラリ (Radix UI) 標準の挙動として **Esc** で閉じます

POSレジ(タブレット)

ダッシュボード画面の右パネルでは、左右スワイプでタブ(テイクアウト/呼び出し/会計/テーブル)を切り替えられます。

- 左スワイプ: 次のタブへ
- 右スワイプ: 前のタブへ

モバイルオーダーのメニュー画面でも、左右スワイプでカテゴリを切り替えられます。



2本指ピンチによるテーブル表示の拡大縮小、長押しのコテキストメニュー、ハンディ端末のボリュームボタン操作などは、実装コード内に見つかりませんでした。

用語集(詳細版)

簡易版は [はじめに > 用語集](#) にあります。ここではより詳細な解説を記載します。

会計関連

インボイス(適格請求書)

2023年10月から始まった消費税の新制度。売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段。

5 記載要件:

1. 発行事業者名・登録番号
2. 取引年月日
3. 取引内容(軽減税率※マーク)
4. 税率別対価・適用税率
5. 消費税額等

TablePOS は自動で全要件を満たすレシートを生成します。

サービスチャージ

席料・サービス料として、サービスチャージ対象商品の小計に加算される追加料金。店舗設定でサービスチャージ率(%)を指定します(例: 10%)。未設定の場合はサービスチャージなし。

深夜料金

22:00～翌5:00 など、深夜時間帯に発生する追加料金。通常 10～20% の率で設定。

権限関連

RBAC(Role-Based Access Control)

ロール(役職)ベースのアクセス制御。TablePOS は 6 段階のロールを採用。

RLS(Row Level Security)

PostgreSQL の行レベルセキュリティ。各店舗のデータを完全に隔離する技術。

決済関連

Stripe Connect

米国 Stripe 社のマルチテナント型決済プラットフォーム。各店舗が独立した決済アカウントを持つ。

3-D Secure 2.0

国際的なオンライン決済のセキュリティプロトコル。不正利用防止のための本人確認。

PCI-DSS

Payment Card Industry Data Security Standard。カード業界のセキュリティ基準。TablePOS はカード番号の入力・保持を Stripe(PCI-DSS レベル1準拠)の決済 SDK に委ね、カード情報を自社サーバーで保持しない構成を採っています。

会計CSV出力仕様

TablePOS には、目的が異なる **2 種類**の **CSV 出力**があります。弥生会計・freee・マネーフォワードクラウドなど特定の会計ソフトの取込形式に対応した専用フォーマットは確認できませんでした。いずれも汎用の CSV(Excel 等で開ける形式)としての出力です。

1. 売上分析レポート CSV(店舗ごと)

売上レポート 画面の「CSVエクスポート」から出力できます(フルプラン限定機能)。

出力方法

1. 売上レポート を開く
2. 対象期間(開始日～終了日)を指定
3. 「CSVエクスポート」 ボタンをクリック
4. ダウンロード(形式選択はなく、常に 1 つの CSV が生成されます)

内容(1ファイルに複数セクションを含むレポート形式)

単純な1行1明細の取引一覧ではなく、以下のセクションを持つレポートが1つの CSV にまとまって出力されます。

- 売上サマリー(KPI): 総売上高・会計件数・来客数・客単価・注文単価(前期比較つき)
- 決済方法別内訳
- カテゴリ別売上
- 商品別売上ランキング(ABC分析つき: 累積構成比によるA/B/Cランク付け)
- 時間帯別売上分析
- テーブル別売上
- 注文経路別内訳(スタッフ注文 / モバイルオーダー)
- キャンセル・ロス分析
- 税率別売上内訳(標準10% / 軽減8%)
- 注文明細一覧(注文ごとの全商品・オプション・決済方法)

文字コード

- UTF-8(BOM あり)。Shift-JIS 等の選択肢はありません。

2. 仕入税額控除レポート CSV(会社全体・月次)

本部管理の「仕入税額控除レポート」画面(`purchase-tax`)から、月単位で仕入(発注書受領・クイック仕入入力分)を集計した CSV を出力できます。インボイス制度の適格請求書区分(適格/非適格/未確認)・税率別に、控除対象仕入税額を計算します。

- 区分・税率ごとの内訳(税抜金額・消費税額・控除率・控除対象仕入税額)
- 仕入先ごとの内訳
- 非適格事業者からの仕入れは、仕入日に応じた経過措置の控除率を自動適用



定期的な自動出力(スケジュール実行)やメールでの自動送信、税理士との直接連携機能は実装コード内に見つかりませんでした。CSV は都度、管理画面から手動でダウンロードする形になります。

更新履歴

- i** 以前の版ではこのページに月次の詳細な更新履歴(2026年1月分を含む)が記載されていましたが、実際の git 履歴と突き合わせたところ日付・内容が一致しませんでした(リポジトリの最初のコミットは 2026-02-13 で、2026年1月時点ではプロジェクト自体が存在しません)。ここでは git 履歴で確認できた主要なマイルストーンのみを記載しています。日々の細かい修正は膨大な数のコミットに及ぶため、すべては掲載していません。

2026-07

- **[改善]** キッチン画面を SDP(Server Direct Print)対応の印刷モニターに刷新

2026-06

- **[新機能]** キッチンプリンターへの自動印刷対応(EPSON ePOS-Print LAN)

2026-04

- **[新機能]** 領収書発行方法 3択対応(紙 / PDF / ReceiptID)
- **[新機能]** AI 一括翻訳ボタン追加(英語・簡体字中国語・韓国語、Claude API 利用)

2026-03

- **[新機能]** テイクアウト(店外オーダー)機能の基盤実装
- **[新機能]** LINE アプリからの LIFF 直接起動ログイン対応
- **[新機能]** メニューナンバリング・軽減税率設定
- **[新機能]** ReceiptID(外部領収書発行サービス)連携

2026-02

- **[新機能]** プロジェクト初期構築。POS・モバイルオーダー・管理画面の主要機能(ABC分析、監査ログ、個別会計、多言語メニュー、オフラインモード等)を実装
- **[改善]** 多言語メニュー自動切替(next-intl 導入)、オフラインモード強化(PWA化)

旧バージョン履歴

これより前・これ以降の詳細な変更履歴については、[サポート](#) までお問い合わせください。